おかやまの未来を、一緒に考えよう。

おかやま SDGsマップ



COMPANY GUIDE BOOK
2021

For high school students

Contents

SDGsについて 02-07
各企業MAP 08-09
本誌の利用&取材ガイド 10
RSK 山陽放送株式会社 12
浅野産業株式会社 13
オーエム産業株式会社 14
株式会社岡山木村屋 15
岡山県貨物運送株式会社 16
岡山国際ホテル 17
株式会社岡山コンベンションセンター 18
おかやま信用金庫 19
岡山トヨタ自動車株式会社 20
岡山放送株式会社 21
カジノン株式会社 22
菅公学生服株式会社 23
株式会社三幸工務店 24
株式会社山陽新聞社 25
株式会社JTB 26
税理士法人福原・嘉崎会計事務所 27
株式会社瀬戸内海放送 28
損害保険ジャパン株式会社 29
第一生命保険株式会社 30
大紀産業株式会社 31
大和リース株式会社 32
株式会社中国銀行（中国銀行グループ） 33
中国電力株式会社 34
テレビせとうち株式会社 35
株式会社トマト銀行 36
株式会社トンボ 37
西日本旅客鉄道株式会社 38
日進ゴム株式会社 39
日本生命保険相互会社 40
蜂谷工業株式会社 41
服部興業株式会社 42
株式会社ヒカリホールディングス 43
株式会社ビザビ 44
平林金属株式会社 45
株式会社フジワラテクノアート 46
弁護士法人太陽綜合法律事務所 47
三井住友信託銀行株式会社 48
リコージャパン株式会社岡山支社 49
両備グループ 50
学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学 52
三要電熱工業株式会社 53
社会福祉法人恵風会 54
株式会社デンショク 55
株式会社中原製作所 56
帝人ナカシマメディカル株式会社 57
ナカシマプロペラ株式会社 58
コンケングループ（株式会社コンケン、藤クリーン株式会社） 59
中国建設工業株式会社 60
株式会社トスコ 61
ピコシステム株式会社 62
双葉電機株式会社 63
旭化成株式会社 65
関西プラスチック工業株式会社 66
株式会社倉敷ケーブルテレビ 67
倉敷木材株式会社 68
株式会社三備保険事務所 69
瀬戸内エンジニアリング株式会社 70
中谷興運株式会社 71
学校法人福嶋学園 72
株式会社藤木工務店 73
株式会社丸五 74
丸五ゴム工業株式会社 75
株式会社おもちゃ王国 76
金田コーポレーション株式会社 77
オーエム機器株式会社 78
大惣株式会社 79
学校法人順正学園 吉備国際大学 80
ヒルタ工業株式会社 81
津山信用金庫 82
株式会社ナンバ 83
日本植生株式会社 84
銘建工業株式会社 85
ランデス株式会社 86
担当者から高校生へのメッセージ 88-90
SDGsクイズ 91
高校生にもできるSDGsの取り組み 92-93
各企業のSDGsの取り組み一覧 94-97

この地球で平和と幸福を求めて
生きていくために

世界中のさまざまな場所で語られる「エスディージーズ」。
これは、「Sustainable Development Goals（サスティナブル デベロップメント ゴールズ）」を略したもの。
日本語に訳せば、「持続可能な開発目標」です。

人類は進歩を求めてこれまで開発を続けて来ましたが、
環境問題、エネルギー問題、食料問題など、
さまざまな問題が浮上してきました。

そこで、経済成長を最優先した急激な開発ではなく、
人類が今後も地球上で平和と幸福を求めて生きていくために、
「持続可能な開発」を目標にしようとしたのが、この“SDGs”です。



SDGsは世界の課題であり、
わたしたちの身近な問題です。

“SDGs”は17のゴール・169のターゲットから構成され、
地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

“SDGs”は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）な目標です。
もちろん日本も例外ではありません。

わたしたち一人一人の暮らしや生き方にも関わってくる目標でもあります。
わたしたちの行動によって、“SDGs”の達成度は大きく変わってきます。

この問題は、世代にかかわらず関心を持つべき問題です。もちろん高校生も例外ではありません。
皆さんが社会で活躍し始める2030年を達成目標とした“SDGs”は、
わたしたちの未来に直結する身近な問題であり、地球上で生きる全ての命に関わる重要な課題なのです。
ポストコロナ時代にわたしたちは何をどう行動すべきなのか、その道しるべとなるものでもあります。



過ちを繰り返すことなく安全で豊かな世界へ



Goal 1

**あらゆる場所
あらゆる形態の
貧困を終わらせる。**

全世界で8億人以上の人が貧困に苦しんでいます。

日本でも7人に1人の子どもが貧困状態にあります。



Goal 2

**飢餓を終わらせ、
食料安全保障及び栄養の改善を実現し、
持続可能な農業を促進する。**

7億人以上の人々が飢餓による栄養不良に陥っています。

日本の食品ロス量は、年間600万トンを超え、毎日、大型トラック（10トン車）トラック約1,700台分の食品を廃棄しています。（2019年12月政府発表）



Goal 5

**ジェンダー平等を達成し、
すべての女性及び女児の
エンパワーメントを行う。**

性的な暴力や虐待、無償ケアや家事労働の不平等な分担などの差別は、依然として大きな障壁です。

世界経済フォーラムのグローバル・ジェンダー・ギャップ（世界男女格差）レポート2020で、日本のジェンダー公正の指数は153か国中121位。



Goal 6

**すべての人々の水と衛生の
利用可能性と持続可能な
管理を確保する。**

2050年までに、4人に1人以上が慢性的な水不足の影響を受ける可能性があります。

日本は食料などを通じて膨大な水を輸入しています。



Goal 9

**強靭（レジリエント）な
インフラ構築、
包摂的かつ持続可能な
産業化の促進及び
イノベーションの推進を図る。**

40億人がインターネットを利用できず、その90%は開発途上地域に暮らしています。

日本においても地域、年齢、所得によって情報格差が生じています。



Goal 10

**国内及び各国間の
不平等を是正する。**

世界の最富裕層の10%が全世界の所得の40%近くを占有しています。

ユニセフの発表によると、日本の子ども世帯の貧富の格差は41カ国中32位。



Goal 13

**気候変動及びその影響を
軽減するための
緊急対策を講じる。**

地震や津波、台風、洪水による被害額は年平均で数千億ドルに上り、災害リスク管理への投資だけでも、毎年60億ドルの投資が必要となっています。

日本でも気温上昇や大雨の頻度増加が深刻化しています。



Goal 14

**持続可能な開発のために、
海洋・海洋資源を保全し、
持続可能な形で利用する。**

海洋汚染は危険な水準に達し、海洋1平方キロメートル当たり平均で1万3000個のプラスチックごみが見つかっています。

2015年の調査によると日本近海におけるマイクロプラスチックの量は世界平均の27倍にもなります。



Goal 17

**持続可能な開発のための
実施手段を強化し、
グローバル・パートナーシップを
活性化する。**

世界はかつてないほど結びつきを強めています。技術や知識へのアクセスの改善は、アイデアを共有し、技術革新を促す重要な方法です。

世代を超えてアイデアを出し合い、実行しましょう!

“SDGs”は、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。
“SDGs”は、2020年現在の国連に加盟する193か国が、2030年をめどとして持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
その17のゴールとは・・・



Goal 3

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

- 毎日、予防可能な病気で1万6000人の子どもが命を失っています。
- 少子高齢化が進む日本では、福祉を支える人口が大幅に減少しています。



Goal 4

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

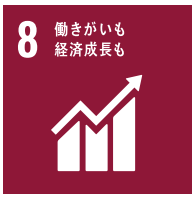
- 西アジアと北アフリカでは、武力紛争の長期化によって、学校に通えない子どもの割合が増えています。
- 大学の進学率は東京の73.3%から岩手の38.1%まで、大きな地域間格差があります（2019年春）。



Goal 7

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。

- 5人に1人が電力を利用できておらず、需要が増え続ける中で再生可能エネルギーの生産を大幅に拡大する必要があります。
- 2018年の日本のエネルギー自給率は11.8%。OECD諸国と比べ低水準です。



Goal 8

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。

- 国際労働機関（ILO）によると、2015年の失業者は2億400万人を超え、コロナ禍ではさらに増大傾向に。
- 2020年11月の労働力調査によると日本の完全失業率は195万人。



Goal 11

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

- 2050年までに、都市人口は65億人と、全人口の3分の2に達する見込みです。
- 東京圏では大幅な転入超過が続いています。



Goal 12

持続可能な消費生産形態を確保する。

- 経済成長と持続可能な開発を達成するためには、私たちが商品や資源を生産、消費する方法を変える必要があります。
- 日本の1人あたりのエコロジカル・フットプリント（地球環境に与えている負荷の大きさ）は2.9個、日本人のような生活をするには地球が2.9個必要。



Goal 15

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

- 全世界で1200万ヘクタールの農地が消失し、貧しいコミュニティに影響が及んでいます。
- 日本の森を守る林業従事者の高齢化は全産業平均を大きく上回っています。



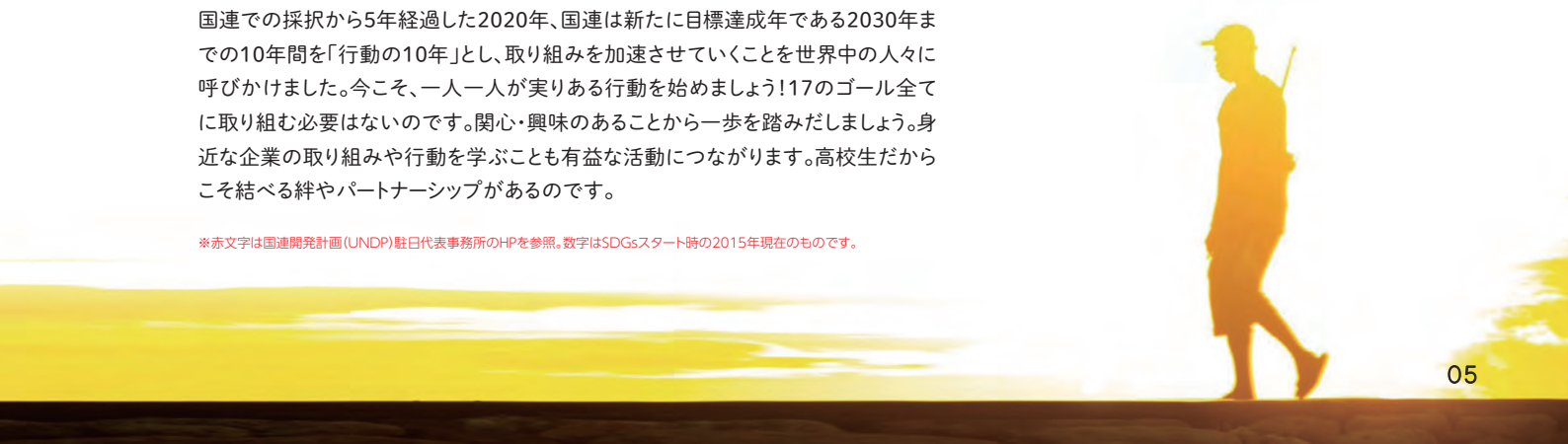
Goal 16

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

- 激しい武力紛争と情勢不安の高まりは、国の開発に破壊的な影響を及ぼし、経済成長を損なうだけでなく、コミュニティ間にしばしば数世代にも渡る長期的対立をもたらします。
- 2019年に日本全国で摘発された児童虐待事件は1972件、被害にあった子どもは1991人もいました。

国連での採択から5年経過した2020年、国連は新たに目標達成年である2030年までの10年間を「行動の10年」とし、取り組みを加速させていくことを世界中の人々に呼びかけました。今こそ、一人一人が実りある行動を始めましょう！17のゴール全てに取り組む必要はないのです。関心・興味のあることから一歩を踏みだしましょう。身近な企業の取り組みや行動を学ぶことも有益な活動につながります。高校生だからこそ結べる絆やパートナーシップがあるのです。

※赤文字は国連開発計画（UNDP）駐日代表事務所のHPを参照。数字はSDGsスタート時の2015年現在のものです。

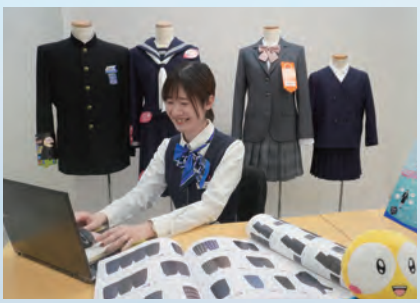


岡山県は早くから持続可能な開発を学び、取り組んできました。

働きがいのある岡山県

私たちが住む岡山県は古代から文化的に優れた地であり、三大河川や瀬戸内海による水運にも恵まれ、経済的にも豊かな発展を遂げてきました。しかし、大都市と地方の格差が広がる中で、人口減少や超高齢化の波がいや応なく押し寄せ、時代に即した対応が求められています。
岡山県の深い歴史や伝統文化に根付く産業界、先験的な知恵に支えられた経済界を将来にわたって次世代に継承する必要があります。現在、高校生のみなさんが就職期を迎えたときに、働きがいがあり、住みよい岡山県であることを誰もが望んでいます。そのための一つの重要な活動が“SDGs”の推進でもあります。








岡山県は“SDGs”の先進県

岡山県は全国的に見ても、“SDGs”の認知率が高いと言われています。
その理由は幾つか挙げられますが、その一例を以下に示します。
2005年、岡山市域は国連大学から世界で初めて「ESD」(Education for Development／持続可能な開発のための教育)に関する地域の拠点(RCE)に認定されました。すでに「持続可能な開発」という言葉がなじみの深いものになりました。
2016年に結成されたおかやま地域発展協議体は、経済界(岡山商工会議所、岡山経済同友会)、行政機関(岡山県、岡山市、倉敷市)、大学(岡山大学)、金融機関(中国銀行)、マスコミ(山陽新聞社)の代表者、文化人などで構成され、産官学及び市民団体の連携によって地域の魅力や環境の維持、向上に資することを目的とし地域における“SDGs”に関連する各種の問題に取り組んできました。
2017年には岡山大学が、日本政府が開催する第1回「ジャパンSDGsアワード」のSDGsパートナーシップ賞を受賞。同校は、SDGs達成の観点を取り入れた大学運営、大学の研究活動、社会貢献活動などを行っています。
・山陽女子中学校・高等学校地歴部は2018年にジャパンSDGsアワードを受賞。
2018年には岡山市と真庭市が、内閣府地方創生推進室が選定する「SDGs未来都市」に選定されました。
・2019年に西粟倉村が、2020年に倉敷市がSDGs未来都市に選定。
これはSDGsの達成に取り組んでいる都市を選んだもので岡山市は「誰もが健康で学び合い、生涯活躍するまち、岡山の推進」、真庭市は、「地域エネルギー自給率100%、SDGs未来都市真庭の実現～永続的に発展する農山村のモデルを目指して(私がわたしらしく生きるまち)～」に取り組んできました。
こうした取り組みなどを背景に岡山県は“SDGs”の先進県といわれています。



山陽新聞社提供



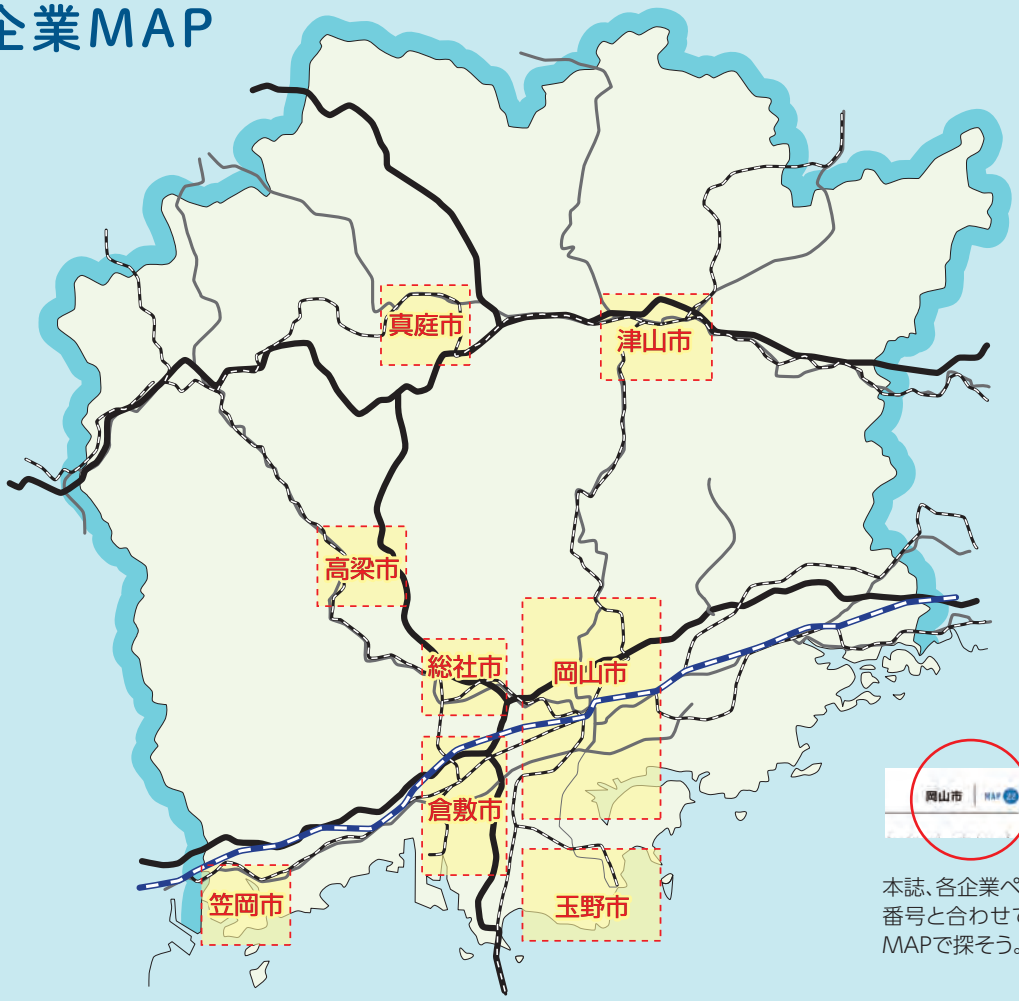
岡山経済同友会のサステナブルな社会づくり

もちろん、岡山の経済人の代表らで結成された岡山経済同友会でも“SDGs”の取り組みを早くから行ってきました。2017年度、岡山経済同友会創設70周年を記念した「30年後の同胞へのメッセージ」を作成する過程でもSDGsの考え方を取り入れました。サステナブル(持続可能)な社会づくりを活動のキーワードとし、17の委員会でそれぞれ取り組んでいるほか、「SDGs 研究・推進会議」では専門家による講演、企業事例の紹介、会員アンケート、会員企業間・他団体との情報交流などを行ってきました。2020年3月には「地域全体で取り組むSDGs先進県へ」という提言書を発表しています。

【岡山経済同友会とは】
令和2年3月452名の会員数を誇る一般社団法人岡山経済同友会は、昭和22年8月14日大原総一郎氏を中心にした20名のメンバーによって結成されました。目的の一つは関西経済人とのつながりを持つため、また一つには終戦後の混乱から抜け出して、新日本の経済建設にいささかでも貢献する方策を見出だすことでした。そして、全国で5番目という地方としては早い時期に創立された経済同友会として歩み出しました。近年では岡山県在住の経済人としての職能的立場から、岡山地方産業経済の振興を図り、併せて会員相互の啓発親睦を図ることを目的とし、高度の倫理観を基礎に先見性に富んだ数々の提言を行い、地域のオピニオン・リーダーの役目を果たしています。この取り組みの一つが“SDGs”の研究であり推進です。



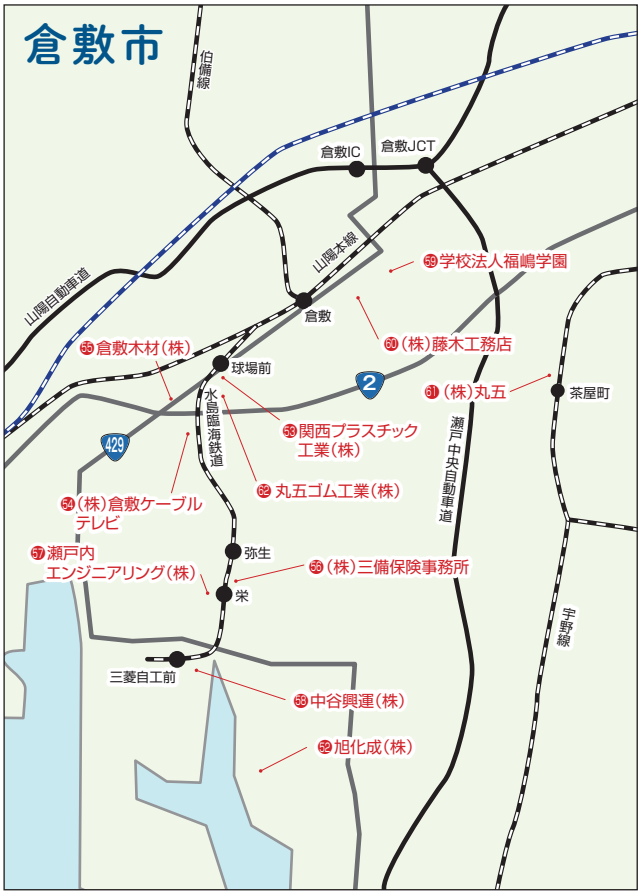
各企業MAP



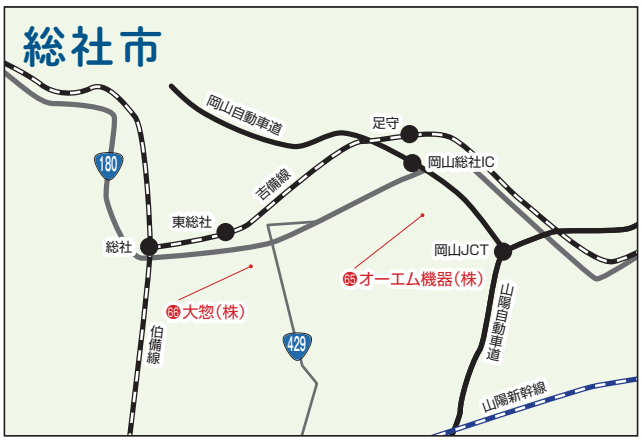


本誌、各企業ページ右上の番号と合わせて、こちらのMAPで探そう。

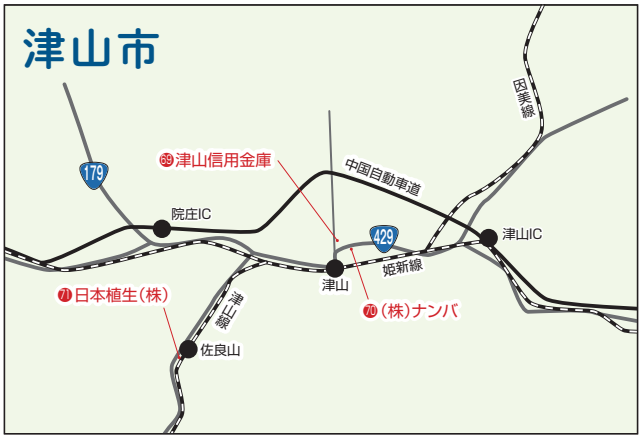
倉敷市



総社市



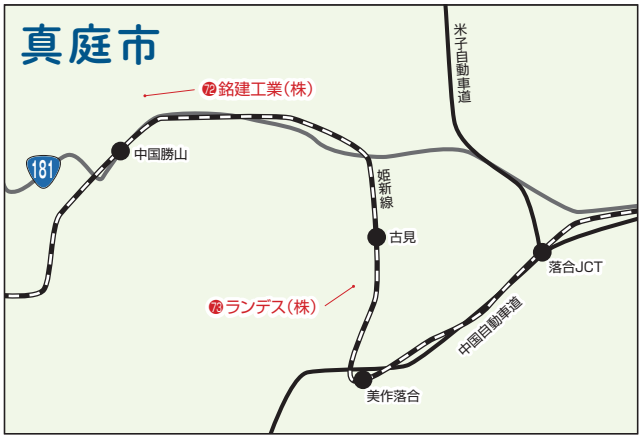
津山市




岡山市
岡山空港(岡山桃太郎空港)
㉟(株)フジワラテクノアート
津山線
山陽自動車道
山陽新幹線
⑩岡山放送(株)
⑤岡山県貨物運送(株)
岡山IC
足守
⑬(株)三幸工務店
㉗西日本旅客鉄道(株)
㉕(株)トマト銀行
⑲第一生命保険(株)
㉞弁護士法人太陽綜合法律事務所
⑪カジノン(株)
㉔大紀産業(株)
⑫菅公学生服(株)
岡山JCT
⑦(株)岡山コンベンションセンター
岡山
㊲三井住友信託銀行(株)
㉝両備グループ
㉑大和リース(株)
北長瀬
㉛服部興業(株)
庭瀬
大元
③オーエム産業(株)
⑱税理士法人福原・嘉崎会計事務所
倉敷JCT
山陽本線
④(株)岡山木村屋
㉙日進ゴム(株)
㉔平林金属(株)
㊳リコージャパン(株)岡山支社
㊾(株)トスコ
㊵ピコシステム(株)
㊼コンケングループ((株)コンケン、藤クリーン(株))
㉓(株)トンボ
㊺中国建設工業(株)
⑰(株)瀬戸内海放送
⑨岡山トヨタ自動車(株)
㊶双葉電機(株)
㊽(株)デンショク
❶RSK山陽放送(株)
⑮(株)JTB
㉒(株)中国銀行(中国銀行グループ)
㉘(株)ビザビ
㉖日本生命保険相互会社
㉓中国電力(株)
㉜(株)ヒカリホールディングス
❸おかやま信用金庫
❻岡山国際ホテル
㉔テレビせとうち(株)
⑭(株)山陽新聞社
⑱損害保険ジャパン(株)
㉚蜂谷工業(株)
❷浅野産業(株)
㊻学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学
㊶三要電熱工業(株)
上道
東岡山
㊹(株)中原製作所
㊷社会福祉法人 恵風会
㊺帝人ナカシマメディカル(株)
㊻ナカシマプロペラ(株)
250
2


玉野市
30
備前田井
㉞金田コーポレーション(株)
宇野
㊴(株)おもちゃ王国


高梁市
賀陽IC
180
484
備中高梁
㊲学校法人順正学園
吉備国際大学
岡山自動車道
伯備線


真庭市
米子自動車道
㉜銘建工業(株)
181
中国勝山
姫新線
古見
落合JCT
㉜ランデス(株)
中国自動車道
美作落合


笠岡市
山陽自動車道
笠岡IC
山陽新幹線
2
笠岡
山陽本線
㊴ヒルタ工業(株)

興味を持った企業を訪問し、
レポートを作成してみませんか。

ご利用ガイド

本誌では、早くから“SDGs”の研究を行い推進に取り組んできた岡山経済同友会の
メンバー企業それぞれの“SDGs”の取り組みを紹介しています。

SDGsに取り組んでいるメンバー企業の名前が記載されているよ。

SDGs に取り組むスローガンが記載されているよ。



SDGsの取組詳細が書かれているので、取材の検討材料に活用しよう。

エリアで探す場合はここをチェック。8P、9PのMAPから探せるよ。

17のゴール別に探す場合はここをチェック。テーマ別に沿って企業を探す場合は94P～97Pで探そう。

企業の詳細はここからQRコードを読み取ってアクセスしよう。

SDGsの対応窓口や連絡先が記載されているので、こちらへ連絡をしよう。
※企業訪問が「可」になっているところのみ。

取材ガイド

Step.1 取材先の選定

- 個人やグループで興味のある企業を選定しよう。
- グループの場合は他のグループとかぶらないように調整しよう。

Step.2 取材項目の策定

- 取材先の概要をWEBサイトなどで調べよう。
- 知りたいこと、聞きたいことを整理して箇条書きにしよう。
- 写真の撮影有無、内容を検討しよう。
- 一緒にSDGsを達成するパートナーになる方法も考えてみよう。
- グループの場合は各自の担当を決めよう。（インタビュアー、記録、撮影など）

Step.3 取材の趣旨を記した依頼状を書く

- 確認事項（取材日時や場所、訪問人数、対応担当者、進行スケジュールなど）を相談しよう。
- 当日の連絡先や緊急時の対応を確認しよう。

Step.4 さらに取材先を事前リサーチ

- 取材前日に訪問する旨の電話かメールをしよう。
- 企業までのアクセスの確認をしよう。
- カメラやボイスレコーダーなどの確認をしよう。

※企業訪問が「可」でも時期や内容により訪問ができない場合もあります。必ず事前連絡をしよう。

岡山市①
北区

RSK 山陽放送株式会社
浅野産業株式会社
オーエム産業株式会社
株式会社岡山木村屋
岡山県貨物運送株式会社
岡山国際ホテル
株式会社岡山コンベンションセンター
おかやま信用金庫
岡山トヨタ自動車株式会社
岡山放送株式会社
カジノン株式会社
菅公学生服株式会社
株式会社三幸工務店
株式会社山陽新聞社
株式会社JTB
税理士法人福原・嘉崎会計事務所
株式会社瀬戸内海放送
損害保険ジャパン株式会社
第一生命保険株式会社
大紀産業株式会社
大和リース株式会社
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）
中国電力株式会社
テレビせとうち株式会社
株式会社トマト銀行
株式会社トンボ
西日本旅客鉄道株式会社
日進ゴム株式会社
日本生命保険相互会社
蜂谷工業株式会社
服部興業株式会社
株式会社ヒカリホールディングス
株式会社ビザビ
平林金属株式会社
株式会社フジワラテクノアート
弁護士法人太陽綜合法律事務所
三井住友信託銀行株式会社
リコージャパン株式会社岡山支社
両備グループ

RSK 山陽放送株式会社

岡山市 | MAP 1

地域の発展は“SDGsが道しるべ”
～取組み伝える放送局～



WEB

概要

企業概要

◎岡山県・香川県を放送エリアとする、ラジオ・テレビ兼営の民間放送事業会社。
◎「地域とともに」の社是のもと、番組放送やイベントを通じて地域の方々に役立つ情報を伝え続け、エリアの発展に貢献。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎自社独自のSDGsの取り組みを実践していく事は勿論、地域の企業や団体が取り組んでいるSDGsに関する活動を、当社のラジオ・テレビ放送を通じて広く世間に紹介し、SDGsに対する市民の関心をさらに高める。

企業情報

設立年	1953年
資本金	1億円
従業員数	154人（派遣社員、業務委託関係者等は除く）
本社所在地	岡山市北区天神町9-24（2021年6月以降）
事業概要	ラジオ・テレビの民間放送事業
SDGs対応窓口	総務局総務部 担当／長原
SDGs窓口連絡先	086-225-5531
企業訪問	**可**（時期及び人数等は要相談）

取組詳細

取組のきっかけ

創業以来、当社は主にニュースやドキュメンタリー番組など放送活動を通じて地域課題の解決に向けて取り組んできた。とりわけ公害・貧困・人権などの問題を弱者と言われる人たちの視点から取り上げてきた局の姿勢は、SDGsの大前提となる「誰一人取り残さない」の精神と合致するものであったから。

具体的な取組内容

ドキュメンタリーTV番組「メッセージ」では、地域の環境、貧困、差別問題など多くの課題を視聴者に問い掛けている。また「ゴミ、ポイ捨て防止プロジェクト」等を通して環境問題の重要性を訴え続けている。そして地元経済団体とともに「海ごみゼロ」を目指すシンポジウムも開催。今後も続けて展開していく。

メリットと課題

メリットは、今まで放送局員として当たり前の事として取り組んできた仕事が、SDGsの理念に沿うものであることが再認識できたこと。一方課題は、SDGsを推進するにあたり、どこか体裁の良さや完成形をつい意識してしまいがちであるが、時には挫折や不完全形もあり得る事も覚悟しながら、等身大でSDGsに臨んでいきたいと考えている。

同社にとってのSDGsとは

「地域を持続可能にする」ものであり、「経営を長続きさせる」ものであると考える。地元企業のSDGs活動をメディアが応援し活性化すれば、地域経済が発展し、人口減少など地方の諸課題を克服する事にも繋がる。それは民放の収益基盤の安定化にも連動するため、SDGsは企業の成長と地域の発展をプラスの連鎖でリンクさせるものだと考えている。

浅野産業株式会社

岡山市 | MAP 2

クリーンエネルギー「LPガス」を通じて地域社会の健康で快適な暮らしをサポート



WEB

概要

企業概要

◎岡山県を中心に一部島根と福山に営業エリアを持つLPガス会社
◎明治元年の創業当初は薪・木炭を取り扱い、一貫してエネルギー供給で地域社会に貢献
◎生しいたけ等の生産・販売等で食に貢献

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎「24時間おまかせ暮らしのパートナー」として、災害に強く、クリーンエネルギーであるLPガスの普及を推進していくとともに、エネルギー供給を通して地域社会の発展に貢献する。

企業情報

設立年	昭和34年
資本金	2000万円
従業員数	500人（グループ計）
本社所在地	岡山市北区南中央町12-16
事業概要	エネルギー（LPガス・電力小売）、設備工事・リフォーム、食品ほか
SDGs対応窓口	総務部長 井上
SDGs窓口連絡先	086-224-4471（代表）
企業訪問	**不可**

取組詳細

取組のきっかけ

LPガスは化石エネルギーの中でも地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の排出量が少なく、大気汚染の原因とされている窒素酸化物や硫黄酸化物もほとんど排出しないクリーンエネルギーであるLPガスの普及を促進することで低炭素社会を目指し、これから先も地域の皆様の健康で快適な暮らしに貢献をしたいと考えた。

具体的な取組内容

◎社有車にLPガス車を導入し、CO2削減に貢献。
◎岡山県下に中核充填所を4箇所保有。災害時にも安定供給ができ、LPガスで発電する非常用発電機も常設しているため、地域社会の安全を守ることができる。
◎食品事業部では地元保育園・幼稚園を対象にしいたけ栽培体験を行い、食育の一環として農産物を育てる楽しさ及び食の安全を知ってもらう機会を提供。

メリットと課題

近い将来、発生が予測されている巨大地震に備えるために災害に強く、復旧が早い分散型エネルギーであるLPガスのさらなる普及が必要不可欠である。また、地域インフラを支えるためにLPガスだけでなく、新たなエネルギーの模索もしていかなければならない。

同社にとってのSDGsとは

持続可能な社会の構築に参加することは、地域社会の健康で快適な暮らしをサポートするということだけでなく、地元産業の活性化とエネルギー事業の強固な基盤作り、そして新たな事業拡大へのきっかけづくりになり、社員一人ひとりの働きがいと豊かな生活を守ることにつながる。

オーエム産業株式会社

岡山市 | MAP 3

金属表面処理、またその新技術開発を通じて循環型社会の実現に貢献



WEB

概要

企業概要

◎岡山市に本社を置き、栃木県、石川県、タイ国にも製造拠点がある表面処理メーカー。量産対応だけでなく、表面処理研究所で世の中にない技術の開発も行っています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎省資源化に貢献する表面処理技術の発展を通じて、金属リサイクルも含めた循環型社会の実現に貢献し、当社事業にかかわる従業員、その家族も幸福になれる活動を目指します。

企業情報

設立年	1970年
資本金	20,000,000円
従業員数	118人
本社所在地	岡山市
事業概要	表面処理加工業
SDGs対応窓口	事業本部 小野
SDGs窓口連絡先	086-241-3201（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

岡山県がSDGs取組先進県であり、その地域で操業している企業としても取組をすべきと感じたことと、持続可能な社会を実現し、将来世代に美しい地球を残すことに社会的な意義を感じたことがきっかけです。活動を通じて今在籍している社員、これから仲間になる社員が充実感、幸福感を持って働いてくれる会社としていくための指針としていきます。

具体的な取組内容

金属鉱物資源の省資源化に貢献する事業として技術研鑽を続けていくことと環境負荷が高い物質の排出が減るように廃水を含む廃棄物管理力を高めていきます。働き方改革では、時間外労働時間の低減、有休休暇取得推進、「おかやま子育て応援企業」を宣言、社員の健康増進を図るため「健康経営優良法人」取得認定。働きやすい会社としての魅力を高めていきます。

メリットと課題

金属リサイクル技術を駆使すれば排出される金属資源は極小化できます。排出水への含有量も低減でき、循環型社会の実現が近づきます。対応技術コストの価格転嫁が課題ですが、SDGsの取組が浸透すれば理解も増え、社会的要請の高まりに応じて受け入れられるものになっていくと考えています。

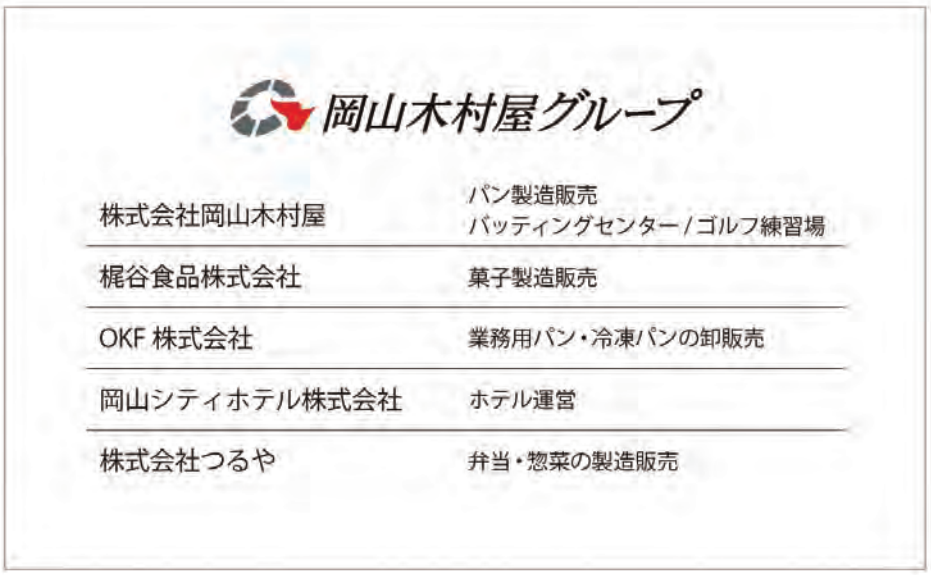
同社にとってのSDGsとは

SDGsを通じて社会的意義、価値を付加できれば当社の存在価値もより一層大きくなり、社員をはじめとするステークホルダーに対しても有用な取り組みとなります。環境負荷が高いイメージのあるメッキですが、限られた金属資源の有効活用という意味では非常に環境貢献性の高い事業でもあり、関わる社員全員が誇りをもって働ける会社へ成長していきます。

株式会社岡山木村屋

岡山市 | MAP 4

プラ及び廃棄ロス削減への取り組み



WEB

概 要

企業概要

◎岡山県で直営店、専売店合わせて約80店を展開する創業100年以上の老舗パン屋

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎食品製造業として安全な製品の提供に加えて、包材等プラ及び廃棄ロスの削減を行うことにより、環境問題、社会問題に取り組んでいく

企業情報

設立年	1919年
資本金	41,000,000円
従業員数	550人
本社所在地	岡山市北区厚生町3丁目1-20
事業概要	パン、サンドイッチ、スイーツ、関連商事品の製造販売
SDGs対応窓口	社長室 室長 野﨑 雅行
SDGs窓口連絡先	086-462-6255
企業訪問	**不可**

取 組 詳 細

取組のきっかけ

食品ロスの削減については取り組んでいたが、近年の食糧問題、環境問題に関心が高まる中、当社も食品製造業としてSDGsの考え方に賛同し、強化している

具体的な取組内容

・性別問わず能力開発と就業の機会を提供している
・食品ロスの削減については、経営計画を作成し実行併せて、プラの削減にも取り組み、買い物袋をプラから石灰石を主原料としたリサイクル可能な新素材（LIMEX）へ変更した
・取引先とのクリーンな関係の維持

メリットと課題

SDGsに取り組むことにより、長期的視野での社会課題の解決とSDGsの理念に共感する方の採用。それによる企業価値のさらなる向上を図る。

同社にとってのSDGsとは

創業時から今日まで当社は「おいしいパンづくり」を基本理念に、地域社会に貢献し地元に愛される「良い企業」を目指してきました。今後もSDGsに取り組みながら地域社会に貢献できる企業を目指してまいります。

岡山県貨物運送株式会社

岡山市 | MAP 5

SDGsプロジェクトチームを立ち上げ物流を通して サステナビリティ活動を推進します



WEB

概要

企業概要

◎全国80の拠点を有する物流会社として「安心・確実・迅速」をモットーにビジネスや生活をサポートしております

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎企業活動を通じて環境問題だけでなく雇用や人権、コンプライアンスなど企業として社会的責任を果たし社会とともに成長するため、SDGsへの取り組みを行っています

企業情報

設立年	昭和18年3月31日
資本金	24億2,060万円
従業員数	2,127人（関連・パート除く）
本社所在地	岡山市北区清心町4番31号
事業概要	貨物取扱運送事業
SDGs対応窓口	営業部、総務部
SDGs窓口連絡先	086-252-2111
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

トラックによる貨物輸送を手掛けており、その事業活動により生じる、環境への種々の影響を低減することが最重要課題と認識するとともに職場環境の改善に努め働きやすい職場の構築を図るため。

具体的な取組内容

・ホワイト物流の推進による働きやすい環境の整備。
・環境負荷軽減を目的として、物流業務の省力化を推進。

メリットと課題

SDGsに取り組みアピールすることが企業への信頼に直結

同社にとってのSDGsとは

貨物を安全に運び、地域社会に貢献するだけにとらわれず資源を大切にし環境保全活動を確実に進展・充実させ地域社会へアピールしていきます。

岡山国際ホテル

岡山市 | MAP 6

地球にやさしく、人にやさしいホテル事業を通して持続可能な社会の実現に貢献



WEB

概要

企業概要

◎岡山を代表するシティホテル
客室174室 レストラン4店舗 大中小とさまざまなシーンで利用できる宴会場を設ける

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎LED化や食品廃棄物の削減、人材育成を通じホスピタリティの提供を目指す

企業情報

設立年	1985年（バイオシステム株式会社の設立年）
資本金	1,000万円
従業員数	34人
本社所在地	千葉県我孫子市天王台1-5-1 葵天王台ビル
事業概要	宿泊業
SDGs対応窓口	管理部 担当／梅崎
SDGs窓口連絡先	086-273-7311（代表）
企業訪問	**可**（会場等を使用している場合があるので事前に連絡）

取組詳細

取組のきっかけ

サステナブルな企業を目指すことは、地球環境・継続的な商品提供・働きやすい職場づくりが必要なため。

具体的な取組内容

客室、レストラン、宴会場の照明を順次LEDへ交換、朝食バイキングの料理を小さな器に盛り廃棄物を最低限に抑える、居心地の良い空間、ホスピタリティのある接客に必要な人材育成。

メリットと課題

取組みを通じ同業種の方に興味を持ってもらう。設備投資と作業能率が課題になる。

同社にとってのSDGsとは

持続可能な開発目標を深く認識し、ホテル事業を通じて地域社会の活力として貢献する。

株式会社岡山コンベンションセンター

岡山市 | MAP 7

SDGsへの取組を一層促進し、国内外に向けて情報発信する「おかやまSDGsプラザ」を設置



WEB

概要

企業概要

◎コンベンション施設・駐車場の運営・管理や、コンベンションの企画・誘致等を目的として設立された岡山市が過半を出資する第三セクター。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎岡山におけるSDGsへの取組について、パートナーシップを促進することを目的とした情報交流の場を提供するとともに国内外への情報発信の場とする。

企業情報

設立年	2000年
資本金	9,900万円
従業員数	15人
本社所在地	岡山市北区駅元町14番1号
事業概要	コンベンション施設の運営・管理、コンベンションの企画・誘致、駐車場の運営・管理
SDGs対応窓口	MICE推進部 担当／荒川、澤谷
SDGs窓口連絡先	086-214-1000（代表）
企業訪問	**可**（催事の開催状況による）

取組詳細

取組のきっかけ

2014年に岡山コンベンションセンター等を会場に「ESDに関するユネスコ世界会議」が開催され、その後も岡山市がSDGs未来都市に選定され、岡山大学が全学を上げてSDGsに取り組むなど、岡山地域ではESD及びSDGsへの取組が活発に行われており、国内外の学会等が多く開催される当センターには、そうした情報の交流と発信の拠点としての役割が担えると考えました。

具体的な取組内容

岡山市、国立大学法人岡山大学、岡山商工会議所、一般社団法人岡山経済同友会、株式会社岡山コンベンションセンターの5団体を活動母体とする「おかやまSDGsプラザ」を設置し、各団体をはじめ企業や団体等のSDGsへの取組事例を紹介するパネル展示やビジョンでの動画放映、イベントやセミナーの開催などにより、SDGsの普及啓発や情報交流等の活動を行っています。

メリットと課題

JR岡山駅直結の好立地にあることから情報交流の場としての利便性が高く、また、年間を通じて学会など多くの催事が開催される場所であることから、国内外からの参加者に情報発信しやすいというメリットがあります。一方、様々な活動をされている個別の企業や団体にとってまだまだなじみのある場所ではなく、日頃から点と点を結んでネットワークを形成していく努力が必要だと感じています。

同社にとってのSDGsとは

第三セクターとして公的役割を担うことを経営方針としており、SDGsはそうした要素の多くを包含する取組であり、その活動がより一層促進されることに寄与することを目指しています。また、岡山のシティプロモーションの一環として、こうした地域全体での優れた取組を、施設の運営を通じて国内外に情報発信していきたいと考えています。

おかやま信用金庫

岡山市 | MAP 8

SDGsを通じてお客様の事業価値・生涯価値の向上と永続的な地域価値の向上を目指す。

おかやましんきん
SDGsアワード 表彰式



日本財団「わがまち基金」を活用したSDGsに基づくプラットフォームの構築 記者会見



WEB

概要

企業概要

◎営業地域である"おかやま"の事業者と個人のお客様を会員とし、相互扶助を目的に「中小企業専門性」「協同組織性」「地域性」の3つの特性を活かして地域に貢献する協同組織金融機関

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎地域のお客様とともにSDGsの様々な項目に取り組むことで地域価値の向上に資する。

企業情報

設立年	1913年（大正2年）
資本金	（出資金）18億4千万円
従業員数	538人
本社所在地	岡山市北区柳町1丁目11番21号
事業概要	信用金庫
SDGs対応窓口	価値創造部
SDGs窓口連絡先	0120-173-299 ガイダンス番号5
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

2020年~2022年度の中期経営計画『「おかやましんきんEmpathyプラン」~Value Upの定着と深化に向けて~』において、「"おかやま"で一番身近な」「"おかやま"とともに成長する」ことをビジョンとしている。さらなる地域価値の向上を目的に、お客様・地域に「共感」し、「共感」していただく取組みとしてSDGsを推進している。

具体的な取組内容

岡山市、玉野市、倉敷市の家庭ごみ排出量の削減率により金利上乗せとなる「SDGs定期預金」の取扱いに加え、SDGsに関する活動をおこなっている企業・団体、個人のお客様を表彰する「おかやましんきんSDGsアワード」を創設、「おかやまプラスチック3R宣言事業所」の登録、「SDGs私募債」等にも取り組んでいる。また、若手経営者の会「おかやまPRODUCE」と連携し、「持続可能な経済・環境保全による地域ブランディング」に取り組んでいる。

メリットと課題

当金庫のSDGsの取組みについてお客様の共感をいただき、住みよいまちづくり、自然環境保護等にお客様とともに取り組むことで地元"おかやま"の地域価値の向上に資することができる。今後、SDGsの目標を達成するため、当金庫の活動のみならず行政機関、大学、各種団体等と連携し、取組みを強化していく。

同社にとってのSDGsとは

当金庫は「SDGsに向けた取組みの推進」を中期経営計画の主要施策としている。地域やお客様の課題を把握し、その解決に取り組むことでお客様の事業価値・生涯価値の向上、さらには永続的な地域価値の向上を目指しており、地域の皆さまと協働してSDGsに取り組む活動や"おかやま"のまちとしての魅力を高める活動が、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会の実現に繋がるものと考えている。

岡山トヨタ自動車株式会社

岡山市 | MAP 9

『いま、私たちにできること』の実践と共感を目指して



WEB

概要

企業概要

◎岡山県内に16店舗（レクサス含む）を展開するトヨタ系自動車販売店
◎自動車関連業務に限らず、「防災検定」や「チャリティーファミリーコンサート」を開催するなど、地域活動にも積極的

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎『いま、私たちにできること』を宣言し行動に移すことの積み重ね。多くの方に共感いただくことがゴール。

企業情報

設立年	1945年4月1日
資本金	1,000万円
従業員数	380人
本社所在地	岡山市北区大供3丁目2-12
事業概要	自動車販売・整備など
SDGs対応窓口	教育・店舗企画G 伊藤
SDGs窓口連絡先	086-233-1121
企業訪問	**可**（事前にご連絡をお願い致します）

取組詳細

取組のきっかけ

2018年度『地域を知る』、2019年度『防災』、2020年度『地球にいいこと』へ取り組む方針に基づいて

具体的な取組内容

ゴールへ向けて、日々の仕事や日常の中から、自分にできることを実践していく

メリットと課題

◎（メリット）各個人での実践なので今すぐにでもスタートできること
◎（課題）地道な取り組みとなるため、いかに楽しく続けるかということ

同社にとってのSDGsとは

『いま、私たちにできること』の実践をお客様へもお伝えしています。COOL CHOICE宣言にも参加いただいたり、地球にいいことへのご協力を呼び掛けをし共感いただいています。私たちにとってのSDGsは、意識することで行動発言が変わること。

岡山放送株式会社

岡山市 | MAP 10

番組制作と放送を継続し「誰一人情報から取り残されない社会」「瀬戸内海の環境保全」の実現を目指す





概要

WEB

企業概要

◎フジテレビ系列の民放テレビ局。岡山市中心部の大型商業施設の中に「OHKまちなかスタジオミルン」を設置し岡山・香川エリアに密着した番組制作を行う。2021年7月には本社機能が「杜の街グレース」に移転予定。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎番組制作・放送という形で地域の魅力を発信するだけでなく、誰もがその情報を得るために手話による放送を継続。将来はバリアフリーを伴った街づくりや瀬戸内海の環境保全等に貢献する。

企業情報

設立年	昭和43年
資本金	3億円
従業員数	140人
本社所在地	岡山市北区学南町3-2-1
事業概要	民間テレビ放送（フジテレビ系列）
SDGs対応窓口	総合企画局 総務部／太田 恵利花
SDGs窓口連絡先	086-252-3211
企業訪問	**不可**

取組詳細

取組のきっかけ

「手話が語る福祉」は、聴覚障害者を取り上げたニュースを同じ障害がある方にも見て頂こうと'93年に画面に手話通訳を入れて放送したのが始まり。一方、「Re：SETO」は「OH！マイ瀬戸内キャンペーン」を展開していく中、海ごみ問題を始めとした瀬戸内海の環境保全の重要性に着目。海の豊かさを守るための行動につながると考え'19年4月から放送を開始した。

具体的な取組内容

「手話は言語」という理念のもと、聴覚障害者や手話通訳者と手話放送委員会を立ち上げ的確な手話表現の検証を行いながら、ニュース内の特集「手話が語る福祉」として月に1回放送している。「Re：SETO」では「サザエさん」をアンバサダーに迎え、環境に配慮した取り組みなどを紹介。豊かで美しい瀬戸内海を取り戻し、未来につなげる活動を推進している。

メリットと課題

「手話放送と言えばOHK」という企業イメージを得た他、この「情報バリアフリー」精神がミルンオフィス・スタジオの可視化実現につながっている。環境保全について国民的キャラクター「サザエさん」とともにテレビ放送という手法で啓蒙できる。但し、聴覚障害者への理解や環境保護活動に対する具体的な行動に繋げるためには一層の意識改革が必要である。

同社にとってのSDGsとは

SDGsに取り組むにあたり、民間放送事業者として「地域の中心的なマスメディアとして有益な情報と地域の魅力を発信し、公共の福祉と岡山・香川の発展に寄与する」ことが大前提。番組を制作し放送することで報道機関としての使命を果たす、エリアの環境保全を呼び掛ける他に、未来の子どもたちが健康で活発に成長するための諸活動を通して持続可能な社会の実現を図る。

カジノン株式会社

岡山市 | MAP 11

全ての事業目標をSDGsにリンク。
岡山本社の会社として地域に根ざした事業活動を。



WEB

概要

企業概要

◎1975年にパナソニック㈱の火災報知設備などの代理店として創業。現在は、企画・設計・施工・メンテナンスを一貫体制で行う総合エンジニアリング会社として、お客様に安心・安全・快適を提供。
◎建築インフラ設備工事事業」「防災レジリエンス事業」「環境エネルギー事業」「アグリ事業」の4つの事業を柱に社会インフラ創造企業として地域に貢献。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎中期経営計画の全ての目標にSDGsの開発目標をリンクさせる。そして、SDGs社内研修を定期的に行い毎日の行動に落とし込むことで、数値目標達成と社内DNAレベルでの浸透をゴールとする

企業情報

設立年	1975年
資本金	3,000万円
従業員数	47人
本社所在地	岡山市北区番町1-11-25
事業概要	電気設備工事業、防災・消防設備事業、エネルギー事業、アグリ事業
SDGs対応窓口	タスクチーム 小坂
SDGs窓口連絡先	086-231-9711
企業訪問	**可**（マスク・アルコール消毒・検温の実施を必須とします）

取組詳細

取組のきっかけ

取組へのきっかけは“新卒採用”です。未来ある若者を迎え入れるにあたって、40年パートナーとして会社は応えることができるか？終身雇用が崩壊した今、社員と会社はお互いに高め合う関係でないと駄目だと。SDGsを意識した事業・会社環境を構築していくことで持続的な成長を共にできる会社と社員を育成していきます。未来へ引き継ぐ意思をもって事業に取り組みます。

具体的な取組内容

・社会インフラ創造企業として、人づくり、仕事づくり、現場づくりとカジノンの創る全てのものを社会インフラと捉え、持続可能でレジリエントを意識した開発をおこなう。
・電気工事会社・エネルギー事業推進会社として、RE100やSDGs推進企業様の環境負荷軽減・再生可能エネルギー調達比率の向上を、事業活動を通じ支援させて頂く。

メリットと課題

ITの発展により、これからの働き方や就職は“個”を意識することが多くなる時代になります。各個人の価値観にあわせて働き方を決める中で、地域中小企業の役割は大きくなります。SDGsを意識した取組を行うことで、経済性・働きがい・労働環境といった中小企業の課題を解決する糸口になると同時に魅力のある中小企業を実現することが可能となる。

同社にとってのSDGsとは

地域の設備工事会社が主役になるときが来ました！持続可能な地域をつくるために本当に大切なことは、街やインフラ、人財・雇用などその地域でつくったものを維持していくことです。それを実現するのは地域の中小企業です。SDGsを意識した会社創りで、地域貢献と働き方改革を実践し、創造と継承を持って未来へ引き継ぐ会社づくりに邁進します。

菅公学生服株式会社

岡山市 | MAP 12

すべては、子どもたちの未来のために。



WEB

概要

企業概要

◎160年以上の歴史を持つ、全国で「カンコー学生服」を展開するスクールユニフォームメーカー。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎子どもたちや学校を取り巻く様々な社会課題を解決するスクールソリューションカンパニーとして、学校制服・体操服に代表される「ものづくり」と、子どもたちが未来を生きるために必要な力を育む「ひとづくり」を通じて、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

企業情報

設立年	1929年（創業1854年）
資本金	1億円
従業員数	2,810人（グループ全体／2020年7月末時点）
本社所在地	岡山市北区駅元町15-1 岡山リットシティビル5F
事業概要	スクールウェア、スポーツウェアなど各種衣料の製造販売
SDGs対応窓口	カンコー学生工学研究所
SDGs窓口連絡先	info@kanko-gakuseifuku.co.jp（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

子どもたちの未来のために何が必要かを考えたときに、SDGsは一つの答えでした。SDGsの支援を通じスクールソリューションカンパニーとして未来を予測し、新しい価値創造を行っていくことが重要だと考えました。

具体的な取組内容

カンコーでは、未来を生きる子どもたちの社会課題を解決することを重要な使命だと考えています。例えば、LGBTQなど多様性に配慮した制服の研究や学校を対象に講演会・情報提供を実施しています。また、制服・体操服を通した様々なセミナーや出張授業、キャリアビジョンを描く産学連携実学体験プロジェクトを推進し、次世代を担う人材の育成を支援しています。これら以外の取り組みもわかりやすくまとめ、自社サイト内で発信しています。
https://kanko-gakuseifuku.co.jp/company/sdgs

メリットと課題

学校現場でもSDGsの活動は盛んになっており、企業としてSDGsに対する考えや取り組みを明確にすることは重要になっています。活動を通じて、製品以外でも幅広く子どもたちや社会へ貢献ができるようになりました。

同社にとってのSDGsとは

未来を生きる子どもたちに何ができるか、当事者としてより深く考え、実行していく契機となりました。スクールソリューションカンパニーとして、子どもたちを取り囲む社会課題を解決する活動の基礎として捉えています。

株式会社三幸工務店

岡山市 | MAP 13

日本の技術力でASEAN諸国へ積極展開。
人材育成を通して、継続的な経済発展へ。



WEB

概要

企業概要

◎コザックスホールディングスを持ち株会社とし、土木･建築の総合建設業、不動産業、海外投資および人材育成事業を行っている。また、ラオス･タイに現地法人を設立し、インフラ整備事業を展開中。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎インフラ整備を通じ、日本･ラオス双方が経済成長できる関係を築く
◎ラオスの若者に日本で語学･技術研修を行い、現地で活躍できる人材を育成する。
◎現地での雇用創出により、継続的な経済発展につなげる

企業情報

設立年	1980年
資本金	1億円
従業員数	123人（グループ全体／2020年4月時点）
本社所在地	岡山市北区津高140番地の3
事業概要	(株)コザックスホールディングス、総合建設業
SDGs対応窓口	管理部
SDGs窓口連絡先	086-251-3373
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

ラオスでは、洪水･浸水や強風による構造物の倒壊が頻発しています。その要因は、不十分なインフラ整備、人材･技術力の不足です。当社の使命は、「誰もが安心･安全で豊かに暮らせる街づくり」です。日本の技術力でラオスのインフラを整備し、当社の使命を実現できると考えています。また、継続的な経済発展には、人材育成と雇用創出が必須と考えています。

具体的な取組内容

ラオスの若者に10ヵ月間、日本での語学･技術研修を行い、当社の現地法人で雇用しております。研修で身に着けた技術を活かし、日本品質の製品づくりを行っております。その中でもプレキャストコンクリートが、ラオスのインフラ整備に役立てられており、施工後の維持･管理費用の削減に効果的であるため、ラオス政府からも評価されています。

メリットと課題

ラオスは、若い労働力が豊富で就業意欲が高い人が多く、これまでの人材育成の経験を活かし、ラオスの若者を技能実習生として教育する取組を進めています。これにより、技術移転と日本･ラオスの経済発展に寄与していきます。また、優秀な人材育成に向けて、岡山の大学とのパートナーシップ協定の締結を進めており、質の高い教育環境の実現を目指しています。

同社にとってのSDGsとは

グローバル化の進んだ現代において、海外を含めたインフラ整備事業が日本･関係国、双方の経済発展につながり、当社の事業基盤も安定すると考えています。また、継続的な経済発展には、人材育成と雇用創出が必須であり、ラオスを中心としたASEAN諸国との相互協力関係を築くことで、持続可能な開発が達成できると考えています。

株式会社山陽新聞社

岡山市 | MAP 14

新聞とデジタルで「信頼の情報」を発信し安全・安心で持続可能な社会づくりに貢献



概要

WEB

企業概要

◎日刊新聞「山陽新聞」、電子版「山陽新聞デジタル」など各種媒体で岡山エリアを中心とするニュースを発信。確かな情報と時代を切り開く論考で暮らしを守る、信頼、共感のメディアとして、地域の振興、発展や課題解決に貢献
◎各種出版、文化・スポーツ事業の主催・後援・協賛を通じ、地域文化の向上に寄与

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎安全・安心で持続可能な地域づくりのために不可欠な情報インフラの役割を担う
◎他社との協働、連携事業を積極的に進め、多様で豊かな地域社会の実現に寄与する

企業情報

設立年	1879年
資本金	1億4,850万円
従業員数	426人（2020年4月）
本社所在地	岡山市北区柳町2-1-1
事業概要	新聞発行業
SDGs対応窓口	総務局
SDGs窓口連絡先	086-803-8008
企業訪問	**可**（新型コロナウイルス感染拡大が収束するまでは不可）

取組詳細

取組のきっかけ

「地域とともに」の創刊の精神のもと、山陽新聞社は140年以上にわたって言論・報道活動を続けており、よりよい地域づくりのための日々の業務自体がSDGsの推進につながると考えます。松田正己代表取締役社長が2018年、一般社団法人岡山経済同友会の代表幹事に就任し、SDGsを同友会活動の柱に据えたのを機に取り組みが加速。2020年の経営方針に「SDGsで地域と新聞の未来を開こう」と掲げ、地域の活力維持と発展に向けて果たす地方紙の役割と意義を全社員で共有しました。

具体的な取組内容

紙面では「未来への貢献 地元企業とSDGs」「SDGs先進県へ広がる活動」と題した企画記事を掲載し、連続シンポジウム「SDGs地域課題を探る」も開催。子ども新聞「さん太タイムズ」の発行や、教育・研修施設「さん太しんぶん館」（早島町）、NIE（教育に新聞を）活動を通じ、社会性豊かな青少年の育成にも取り組んでいます。

メリットと課題

SDGsの17の目標には地方紙が取り組むべき課題も多く、日々の取材活動の指針の一つとなっています。産学官全体でSDGs推進への機運が高まる中、その流れを一層加速させ、地域に広く、深く浸透させることが新聞社としての課題です。

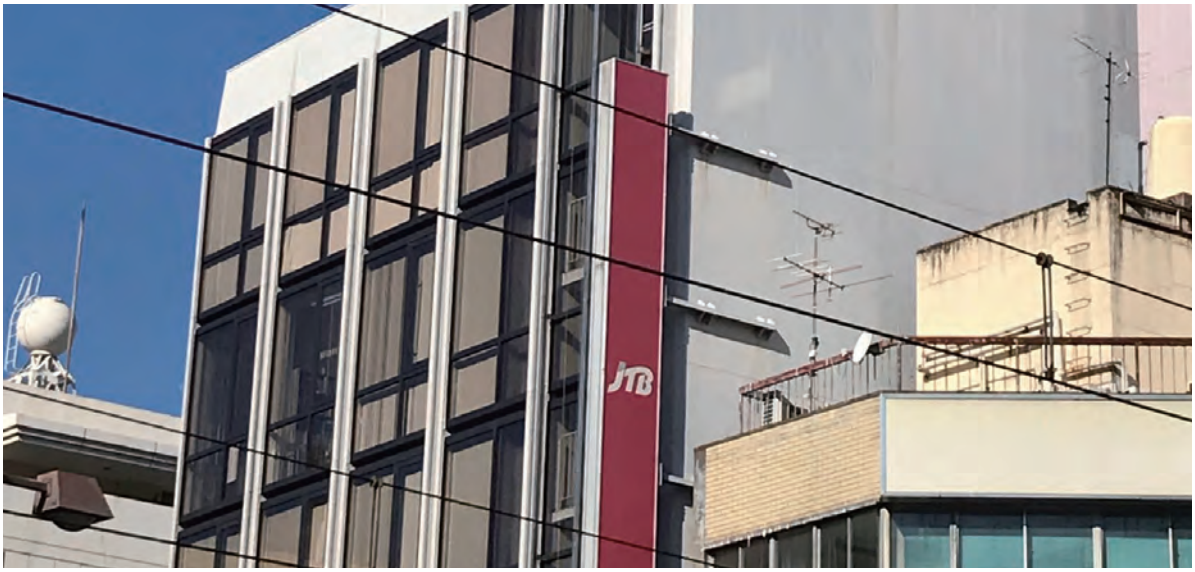
同社にとってのSDGsとは

自治体や経済界、大学をはじめとした研究機関、地域住民の活動を盛り上げ、評価し、課題解決策を探るのが地方紙の役割です。地域の信頼、期待に応えてきた山陽新聞社には、エリアにおけるSDGsの取り組みをリードしていく責任があると自負しています。報道や事業を通じてSDGsを推進し、持続可能で安全・安心な地域社会づくり、課題解決に貢献したいと考えます。

株式会社 JTB

岡山市 | MAP 15

地球を舞台に、人々の交流を創造し、平和で心豊かな社会の実現に貢献する。



WEB

概要

企業概要

◎地球を舞台に自然、文化、歴史とのふれあいや人々の交流を創造し、お客様に感動と喜びを提供します。
◎お客様と共に歩んできた100年を大切にし、これからも「価値ある出会い」を創造し続けます。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎私たちは、かけがえのない地球環境を慈しみ、地球環境保全への最大限の配慮に務めることを基本理念として、ツーリズムに関わる企業活動を誠実に推進することにより持続可能な循環型社会の実現を目指します。

企業情報

設立年	1912年3月12日
資本金	23億400万円
従業員数	13,462人（2020年3月末現在）
本社所在地	東京都品川区東品川二丁目3番11号
事業概要	旅行業
SDGs対応窓口	担当窓口 貝原 宜治
SDGs窓口連絡先	086-232-7278
企業訪問	**可**（期日、人数等に制限がありますのであらかじめお問合せください）

取組詳細

取組のきっかけ

JTBならではのソリューション（商品・サービス・情報および仕組み）の提供により、地球を舞台にあらゆる交流を創造し、お客様の感動・共感を呼び起こすことを達成するため。

具体的な取組内容

ふるさと納税「ふるぽ」、ふるさとコネクト、JTB交流創造賞、杜の賑い、JTB地球いきいきプロジェクト、ユニバーサルツーリズム、ダイバーシティ推進、JTB旅行文化講演会、SDGs2030ワークショップ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の取り組みなど各種。SDGs活動の報告発表会実施（活動名：Belive）岡山県内高校生と企業との繋がりにより価値を創出。一般観覧者を合わせて約250名参加。

メリットと課題

お客様に期待を超える実感価値を提供することでお客様満足度No.1を、そして不断の事業革新により企業価値を高めステークホルダーとの繁栄を達成できる。尚、多様性を持った社員一人ひとりが、意欲的に能力と個性を発揮する「人材」としての成長を図ることが重要。

同社にとってのSDGsとは

（社会への貢献）公正かつ透明な企業活動に努め、人々の交流の拡大を通じて地域社会の発展に貢献します。
（地球上の資源への配慮）自然環境・歴史的遺産・人々の織りなす文化など、地球上のかけがえのない資源を大切にすることで持続可能な循環型社会の実現を目指します。

関与先企業の黒字化を支援し、持続可能な企業体制構築をサポートします



概要

WEB

企業概要

◎中堅企業、中小企業の健全な成長と発展を税務・会計面からサポート
◎経営計画、事業承継、補助金・助成金、リスク管理など、問題解決型事務所を目指す

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎SDGsマップを作成し、税務・会計が担う役割を明確にし、持続可能な関与先企業をサポートすることにより地域経済の発展に貢献します。

企業情報

設立年	2001年
資本金	5,200,000円
従業員数	16人
本社所在地	岡山市北区野田3-1-1 東光野田ビル4階
事業概要	税理士・公認会計士事務所
SDGs対応窓口	監査部マネージャー 福原 敦詞
SDGs窓口連絡先	086-243-6010
企業訪問	**可**（随時、訪問可）

取組詳細

取組のきっかけ

私どもは2022年のあるべき事務所の姿「お客様の持続的成長に貢献するファーストコール会計事務所」を目指すために、今何をなすべきかを考えました。そのなかで、SDGs目標と事務所の目指す目標と概ね合致する指標として、⑩人や国の不平等をなくそう、⑧働きがいも経済成長も、⑤ジェンダー平等を実現しようの、3つの指標を選択しました。

具体的な取組内容

⑩税理士法33条の2に基づく書面添付制度を推進しています。同制度は決算書の信頼性を確認する法的根拠を持った制度であります。⑧関与先企業の持続化を支援し円滑な事業承継をサポートし経営者と共に未来を描きます。④男女の差なく互いが成長し昇級でき仕事に自信が持てるキャリアマップを策定しています。

メリットと課題

SDGsの取り組みは、我々の2022年ビジョンキャンプ目標の達成と相通じるものでした。したがって、SDGsに対する取り組みを事務所の内外に発信することにより、お客様の持続的成長に貢献するファーストコール会計事務所を目指していこうと考えました。

同社にとってのSDGsとは

会計事務所とSDGs、これまであまり関係がないテーマだと思っていましたが、事務所の取り組むべき課題を明確にする中で、SDGsの中のいくつかのテーマが軌を一にするものであることが分かりました。選択したSDGs目標に向かって真剣かつ着実に取り組んで参ります。

株式会社瀬戸内海放送

岡山市 | MAP 17

岡山県・香川県に根差したメディアとしてSDGsの浸透に貢献し、自社のSDGs活動も積極的に推進



WEB

概要

企業概要

◎岡山県・香川県を放送エリアとするテレビ局。地上波での放送だけに留まらず、デジタルニュース配信にも積極的に取り組み、地域の善い取り組みを全国に発信していくことも重視している。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎メディアとして、地域の企業の素晴らしい活動と地域の高校生の出会いをプロデュースしていく。
◎ゴールは、メディアであることを越えて地域をより良くする活動を提供していくこと。

企業情報

設立年	1967年
資本金	2億5000万円
従業員数	88人（2020年4月1日現在）
本社所在地	(岡山本社)岡山市北区大供3-1-18 KSB会館 (高松本社)高松市上之町2丁目1-43
事業概要	岡山県・香川県をサービスエリアとする民間テレビ局
SDGs対応窓口	ビジネス戦略ユニット（岡山） 担当／中村
SDGs窓口連絡先	086-237-7800（直通）
企業訪問	**可**（現在は受付を中止（2021年1月現在））

取組詳細

取組のきっかけ

1969年にテレビ放送を開始して以来、さまざまな社会的課題の解決や環境保護に積極的に取り組み、地域社会のしあわせと発展に貢献してきた。経営理念の柱である「善いことの『ちから』に」を具現化するためSDGsを採用することを決定。心新たにさらなる高みと理想を目指して社会に貢献したいと考えている。

具体的な取組内容

1)番組①:「高校生と見つける、私たちのSDGs」地元高校生がSDGsに取り組む岡山の企業を取材 2)番組②:「with 盲導犬」盲導犬の活動を通し、誰もが理解しあえる健全な社会の実現へと繋げる 3)「住み続けられるまちづくりを」:防災コンテンツをHPから発信／災害に強い新社屋の建設（高松本社）4)「瀬戸内海放送環境美化振興財団」:野生動植物の保護・繁殖、または環境美化に関する活動に顕著な実績を挙げている個人及び団体に助成・表彰を行う。

メリットと課題

誰一人取り残すことのない持続可能な社会の実現に貢献すべく、国連のSDGメディアコンパクトに2020年11月に加盟いたしました。国連や各国のメディアと協力しながら、岡山県に根差したSDGs活動に尽力し岡山の人たちがSDGsに触れる機会を増やしていきたい。

同社にとってのSDGsとは

メディアとしては地域への啓蒙を行いながらも、啓蒙を越えて、コンテンツに何ができるのかを考えなければならないテーマである。他方、伝統的なメディアが、伝統的なままでは生き残れないことを前提に真剣に取り組まなければならないテーマであると認識している。

損害保険ジャパン株式会社

岡山市 | MAP 18

「安心・安全・健康」に資する最高品質のサービスを提供し、社会に貢献



WEB

概要

企業概要

◎1888年「火災から人々を守る」という使命感から日本初の火災保険会社として誕生しました。自動車保険・火災保険・傷害保険など国内損害保険市場でトップクラスのマーケットシェアを占める損害保険会社です。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎災害に強い都市づくりに貢献するとともに、地域の皆さまへの「安心・安全・健康」に資する最高品質のサービスの提供を通じて、社員ひとりひとりが社会的課題の解決に取り組んでいます。

企業情報

設立年	1888年（明治21年）
資本金	700億円
従業員数	24,689人
本社所在地	東京都新宿区西新宿1-26-1
事業概要	損害保険業
SDGs対応窓口	岡山支店 担当／山下
SDGs窓口連絡先	086-232-3661
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

"10年に一度の自然災害"が毎年発生するなど私たちの生活は自然の脅威にさらされています。当社では地域の皆さまの「安心・安全・健康」を守るため「災害に強い地域社会の実現」に向け、自治体が開催する防災イベントへの継続的な参加や岡山県との包括連携協定をきっかけとした「新防災ガイド（2018年3月県発行）」の作成など地域と連携した取組みを行っています。

具体的な取組内容

◎新防災ガイドの発行にあたり岡山県特有の災害リスクに対応できるよう協力。南海トラフ地震による岡山県で想定される被害やいざという時にとるべき行動、日頃からの備えなど、わかりやすくイラストで紹介。岡山県ホームページ（https://www.pref.okayama.jp/page/547382.html）に掲載され継続的に活用されています。

◎防災イベントでは、親子でワークショップなどを通じて防災を楽しく学んでいただく「防災ジャパンダプロジェクト」を開催。2017年岡山県・岡山市合同、2018年井原市、真庭市、2019年岡山県・津山市合同の防災イベントにも参加しました。

◎損保ジャパンの整備工場代理店と協力し社会福祉協議会で利用されている車いすの整備や清掃などのボランティア活動を毎年実施。

メリットと課題

毎年継続的に取り組むことは社会課題（SDGs）を「自分ゴト化」して考えることにつながり、社員一人一人のマインド醸成や企業としての存在意義（社会への貢献）を実感する機会となっています。引き続き、地域への貢献を基本としてSDGs達成に向けて貢献していきたいと思います。

同社にとってのSDGsとは

当社はお客さまの「安心・安全・健康」に資する最高品質のサービスをご提供し、社会に貢献することをグループの経営理念として掲げています。経営理念の実現に向けて事業を行うことは、気候変動や生物多様性などの環境問題、貧困や格差、人権、ダイバーシティなどSDGsが目指す社会の実現と軌を一にするものと考えています。

第一生命保険株式会社

岡山市 | MAP 19

「一生涯のパートナー」としてのQOL向上への貢献
～社会課題の解決を通じたSDGsの実現～



概要

WEB

企業概要

◎1902年創立の生命保険会社。
◎岡山出身の矢野恒太による創業以来「一生涯のパートナー」であり続けるために、日本の発展と共に社会課題の解決に向き合い、人々の生活に安心をお届けしています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎当社では「一生涯のパートナー」として、QOL向上に資する商品・サービスを提供しています。地域貢献活動やお役立ち情報の提供を通じて社会課題の解決を図り、既存の保険ビジネスの枠を超えてSDGsの実現を目指します。

企業情報

設立年	1902年
資本金	600億円
従業員数	56,151人（内勤職11,177名、営業職44,974名）
本社所在地	日比谷本社 東京都千代田区有楽町1-13-1
事業概要	生命保険業・付随業務・その他の業務
SDGs対応窓口	岡山支社
SDGs窓口連絡先	（TEL）086-225-4141
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

ライフスタイルが多様化するなか、当社では「QOL向上」を「一人ひとりが望む人生や生き方を実現すること」と定義しています。その実現のために、中期経営計画『CONNECT2020』を策定し、従来の「保障」に加え、「資産形成」「健康増進」「つながり・絆」に資する価値をお届けすることが重要だと考え、全社をあげて安心のお届け活動と社会貢献活動に取り組んでいます。

具体的な取組内容

全国の支社が主体となり、各地域の特性や課題に合わせて社会貢献活動に取り組んでいます。
＜岡山支社の取り組み＞
岡山県をはじめ各自治体と包括連携協定や高齢者見守り協定を締結、おかやまマラソンへの協賛、岡山県警と協働で特殊詐欺被害防止の啓発活動、コロナ禍で衛生面が懸念されていた岡山市コミュニティサイクル「ももちゃり」の除菌・清掃活動、献血サポーターに登録し献血支援、食品ロス削減と生活困窮者への支援としてフードドライブの実施、他多数。

メリットと課題

地域貢献活動を通じ地域の皆さまとの接点が増え、関係がより密接になってきました。地元のメディアで取り組みが取り上げられる機会も増え、地元でのブランドイメージ向上にも役立っています。様々な地域課題に向き合い、独自の地域貢献取り組みに挑戦している一方で、各取り組みが一回限りで終わらないよう、継続していくことが課題です。

同社にとってのSDGsとは

生命保険会社が担う社会的責任とSDGsの開発目標は密接に関わっています。生命保険会社は「生活の安定、健康寿命の延伸、資産寿命の延伸」といった社会保障制度の補完機能や、「少子高齢化対策、地域活性化」といった地域・社会の持続性の確保などを担っています。会社の発展と目指すべき方向性として、SDGsは重要な指針となっています。

大紀産業株式会社

岡山市 | MAP 20

海外の発展途上国で自社乾燥機を使い、乾燥品を作ることでSDGs活動を実践中





WEB

概要

企業概要

◎食品乾燥機の国内トップメーカー。主力商品は業界初の電気を熱源とした電気乾燥機。全国に販売拠点があり、アジア・アフリカ・北米などに輸出展開中。全社員正社員体制を採用。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎高温・多湿の発展途上国では農産物が腐りやすい環境の為、大量に廃棄しているのが現状です。自社乾燥機で乾燥品を作ることにより、常温で長期間の保存が可能となる。乾燥機を販売することで、世界中の食品ロスの削減と農業生産者の収益向上に貢献している。また乾燥機を導入することにより、加工作業で雇用を生み、女性が働ける職場作りも提供している。

企業情報

設立年	1948年
資本金	20,000,000円
従業員数	28人
本社所在地	岡山市北区清心町3番3号
事業概要	食品加工用乾燥機の製造販売
SDGs対応窓口	代表取締役 安原宗一郎
SDGs窓口連絡先	086-252-1178
企業訪問	**可**（時間などは要相談）

取組詳細

取組のきっかけ

国際協力機構（JICA）の支援により、アフリカ スーダンで乾燥タマネギ用に自社の電気乾燥機を導入したことが取り組みのきっかけとなった。

具体的な取組内容

乾燥タマネギを作ることで生タマネギと違い、価格の乱高下なく、安定した価格で販売でき、かつ常温で長期間保管できることから、SDGsの『1.貧困をなくそう』・『2.飢餓をゼロに』の項目に貢献している。また、乾燥タマネギを作る加工で、洗浄→スライス→乾燥→包装と軽作業の為、社会進出しにくいイスラム農村部で女性が働ける職場（女性の新規雇用・所得拡大）を創出し、SDGsの『5.ジェンダー平等を実現しよう』の項目に貢献している。現地では、加工から販売まで一貫して女性だけで行う、女性組合も育成している。

メリットと課題

天日乾燥と比べ乾燥機を導入することにより、素材の色のままの品質の良い乾燥品を作ることができる。現地で乾燥機を導入し、所得向上に繋がるビジネスモデルを構築中である。

同社にとってのSDGsとは

SDGs活動を行うことにより、乾燥機を販売することで国際社会に貢献していることを強く意識し、社員のモチベーション向上に繋がっている。

大和リース株式会社

岡山市 | MAP 21

持続可能な未来のために。
大和リースは、強くしなやかな企業へ。



WEB 特設ページ　WEB 取り組みページ

概要

企業概要

◎当社は、1959年に大和ハウスグループの一員として創業以来、確かな品質の商品とサービスを迅速に提供すること、地球環境に配慮しつつ資源の可能性を最大限に活かすことを基軸に事業を展開しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎当社は、「SDGs17目標・169ターゲット」を見据えて、社会環境の変化に対応しながら、ステークホルダーの皆さまから信頼され、社会から選ばれ続ける企業を目指します。

企業情報

設立年	1947年（昭和22年）年
資本金	21,768,382,519円
従業員数	2,403人
本社所在地	大阪市中央区農人橋2丁目1番36号
事業概要	建築・リース業
SDGs対応窓口	岡山支店 管理課
SDGs窓口連絡先	086-245-1391（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

2015年9月、国連では持続可能な開発目標「SDGs」が採択されたことにより、当社は、「SDGs」に合致する企業理念のもと、既存事業を基盤として、世界の共通課題を視野に入れ事業領域の拡大を図るとともに、イノベーションを駆使して経済・環境・社会の諸課題を解決する新たな事業を創出し、社会の包摂的な成長に貢献します。

具体的な取組内容

2019年6月、自社の経営資源を活用したビジネスにより新たな価値創造を目指す「大和リース SDGs基本方針」を策定。また、従業員一人ひとりに根付かせるための社内発信ツール「SDGs VISION BOOK」を配布し事業計画の問題点・課題・改善策の共有化を図るための組織「SDGs推進委員会」を発足。

メリットと課題

当社は、SDGsが登場する遥か以前から、事業のベースに社会貢献および社会課題解決を目指す考え方が定着しており、自社の経営資源を活用し、多彩な領域の既存事業を伸ばすことでSDGsを力強く推進できると考えております。今後の課題は、国内で培った技術を活用し、途上国の社会課題を解決する事業（海外展開）に取り組んでいきます。

同社にとってのSDGsとは

当社は、循環型のリースビジネスを原点に、「会社は社会の公器である」「何をすれば儲かるかではなく、将来にわたり世の中の人々が何を求めているかで事業を起こす」といった創業者精神を継承し、社会の課題（貧困、健康、福祉、教育、エネルギー、気候変動など）を解決する商品やサービスを提供しています。

株式会社中国銀行（中国銀行グループ）

岡山市 | MAP 22

地域とともに歩む金融機関として、お客さまや地域社会の課題解決とSDGsの達成を目指します



WEB

概要

企業概要

◎「自主健全経営を貫き、ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、地域社会とともに発展する」を経営理念に掲げ、岡山県を中心とする東瀬戸内経済圏を基盤に営業を展開しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎地域の課題解決や地方創生を「自分ごと」として捉え、中国銀行グループの資源と強みを最大限活用し、地域社会の持続可能な発展と企業価値の向上を進めていきます。

企業情報

設立年	創立1930年
資本金	151億円
従業員数	2,889人（2020年9月時点）
本社所在地	岡山市北区丸の内一丁目15番20号
事業概要	銀行業
SDGs対応窓口	総合企画部 担当／京深
SDGs窓口連絡先	086-223-3111（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

少子高齢化を背景とした人口の減少、後継者不足による法人数の減少、地球規模の環境問題や社会問題により、地域社会の持続的な成長に対する懸念が高まる中で、地域・社会の課題に向き合い、各地域の魅力を高め、活性化することが中国銀行グループの使命であり、その取組みは、まさにSDGsに通ずるものであったため。

具体的な取組内容

ちゅうぎんSDGs宣言において、重点課題を「地域経済・社会」「高齢化」「金融サービス」「ダイバーシティ」「環境保全」に設定し取組みを開始しました。地元でのチャレンジを応援する地域密着型クラウドファンディング「晴れ！フレ！岡山」を組成、起業家の育成やスタートアップ支援などの創業やベンチャー企業の支援体制の構築、大規模災害や新型コロナウイルス感染症等の社会問題に対する金融面の支援やBCP（事業継続計画）対策のノウハウ提供など、地域や社会の課題解決を目指した取組みを展開しています。また、環境面配慮型社会に向けた取組みとして、太陽光などの再生可能エネルギーへの取組みも積極的におこなっています。

メリットと課題

SDGsに取り組むことで、社会や環境の変化へ対応し、将来を見据えて持続的に発展する社会を地域の方々と共創することができます。地域金融機関として、より多くの関係者やパートナーを増やし、支援をおこないながら、地域の未来を創っていくことが中国銀行の役割であり課題です。

同社にとってのSDGsとは

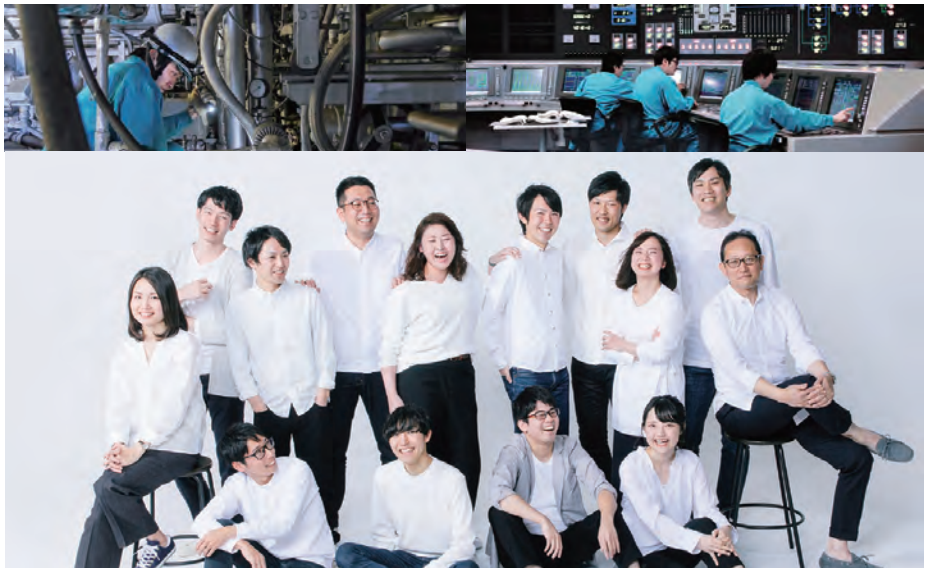
SDGsが求める「持続可能な社会の実現」は、中国銀行の目指す経営理念と長期ビジョンと同じであり、活動の指針となっています。また、SDGsを共通言語として、多くのステークホルダーとの地域未来の共創を進めることができると考えています。

中国電力株式会社

岡山市 | MAP 23

エネルギア
ENERGIA

―あなたとともに、地球とともに―



WEB

概要

企業概要

◎中国地域を事業基盤とする電力会社
◎多様化するお客さまニーズにお応えするため、グループ大で、総合エネルギー供給事業、情報通信事業、ビジネス・生活支援事業などを展開し、地域の発展に貢献

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎2030年に向けて取り組む4つの重点課題として、SDGsの17の目標も参照の上、「エネルギーの安定供給確保」「気候変動の緩和」「地域社会との協働・共創」「あらゆる人々の活躍の推進」を設定しています。

企業情報

設立年	1951年
資本金	1,970億2,400万円
従業員数	5,022人（2020年4月1日現在）
本社所在地	広島県広島市中区小町4-33
事業概要	電気事業ほか
SDGs対応窓口	岡山支社 広報グループ
SDGs窓口連絡先	(086)222-8925
企業訪問	**可**（事前にご相談ください。）

取組詳細

取組のきっかけ

私たちは、これまで電気事業を中心としたグループ事業を通じて地域の継続的な発展に貢献していくことを使命として取り組んできました。こうした中、企業に対する社会からの要請も複雑化・多様化してきており、これに的確に応えていく姿勢を改めて明確化するため、SDGsを踏まえた重点課題を経営ビジョン「エネルギアチェンジ2030」に反映しました。

具体的な取組内容

再生可能エネルギーの導入拡大や火力発電の高効率化など「エネルギーの安定供給確保」と「気候変動の緩和」の両立に向けた電源構成の構築、「中国地域の活性化」をキーとする新たなビジネスへの参画やシンボルスポーツ部によるスポーツ教室の開催、フレックスタイムや在宅勤務の導入など「多様な人材が活躍できる環境づくり」にも取り組んでいます。

メリットと課題

SDGsは今後目指すべき世界共通の目標として設定されたものであり、企業にとっては自社の存在意義や目標を説明する際の共通言語として活用できると考えています。当社グループとしても、その事業活動についてSDGsをキーワードに幅広いステークホルダーと対話を行うことを通じて、社会からの要請やお客さまニーズを事業活動に反映していきます。

同社にとってのSDGsとは

私たちは、「中国地域のエネルギーの安定供給」という使命を果たすことで成長してきました。こうした当社をはじめとする日本企業の「社会に貢献することで成長する」という考え方を、世界共通の目標として設定したものがSDGsだと考えます。引き続きSDGsの達成に向けた取り組みを通じて「地域とともに成長する」という企業理念の実現に取り組んでいきます。

テレビせとうち株式会社

岡山市 | MAP 24

地域に根差した番組や事業イベントを通して、SDGsマインドを推進



WEB

概要

企業概要

◎岡山・香川を放送エリアとするテレビ東京系列局であると同時に、山陽新聞グループの一員

◎地域に密着した「プライド せとうち経済のチカラ」、「おばあちゃんの台所」、「ななスパ///」などの番組を放送中

企業情報

設立年	1984年
資本金	16億円
従業員数	96人
本社所在地	岡山市北区柳町
事業概要	放送業
SDGs対応窓口	総務局
SDGs窓口連絡先	086-803-7000
企業訪問	**可**（新型コロナウイルス感染拡大が収束するまでは不可）

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎番組やイベント事業を通して、地域社会の持続発展の一助となるとともに豊かな心を養うことで、地域社会の包括的な発展に寄与し、小粒でも「ピリリ。」と光るテレビ局を目指す

取組詳細

取組のきっかけ

当社ではかねてより「ふるさと敬愛」運動を提唱しております。ひとりひとりが生まれ育った「ふるさと」の素晴らしさを改めて見つめ直し、自分のできる範囲で「ふるさと」に誇り~プライド~をもって生活を営み、地域経済、産業、教育が豊かになるようにとの思いで放送事業の取り組みを展開しています。

具体的な取組内容

自社制作番組「プライド せとうち経済のチカラ」は、企業のプライドは地域の誇り！地域経済の応援隊として優れた取り組みを紹介し、地方から成長していくヒントをお伝えしています。「おばあちゃんの台所」は、懐かしい"おばあちゃんの味"を料理の技術だけでなく、その心も未来に残し伝えたいとの思いで番組作りを心掛けています。

メリットと課題

地域経済活性化の一助と、海や陸の豊かさを守る心をも養う放送内容となっており、異業種や、子どもから大人まで幅広い層に親しみを持って視聴いただけるよう心がけておりますが、まだまだ成長途中でもあります。番組でお気づきの点があればぜひ声を寄せていただければ幸いです。

同社にとってのSDGsとは

テレビ局も民間企業である以上、利益を追求するのは当然ですが、その一方で、公益性の高い許認可業であり、地域の課題に焦点を当て、その解決の一助になることも地方テレビ局の使命であると考えます。小粒でも「ピリリ。」と光るグローカルなテレビ局を目指して、持続可能な地域社会のお役に立ちたいと考えます。

株式会社トマト銀行

岡山市 | MAP 25

金融サービスの提供を通じて、SDGsの達成に貢献



概要

WEB

企業概要

◎岡山県を中心に61店舗を展開する地方銀行。お客さまに徹底的に寄り添う「本業支援・最適提案」をさらに深化させることで、お客さま・地域の持続的成長・発展の実現を目指しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎資金供給やコンサルティング機能等の金融サービスの提供を通じ、新たな事業の創造や事業の維持・拡大に貢献し、地域が自立的成長に向かう好循環の形成を目指しています。

企業情報

設立年	1931年
資本金	178億1,000万円
従業員数	833人（嘱託・パート社員除く）
本社所在地	岡山市北区番町2-3-4
事業概要	銀行業
SDGs対応窓口	経営企画部
SDGs窓口連絡先	086-800-1830
企業訪問	**不可**

取組詳細

取組のきっかけ

人口減少や地域経済の縮小は、地域とともに成長する地域金融機関にとっても大きな問題となっています。SDGsを活用して地域の経済・社会・環境にかかる諸問題の解決に取り組み、地域産業・経済の活性化に貢献することが地域金融機関の使命であるとの認識から2020年4月にSDGs宣言を行いました。

具体的な取組内容

①地球環境の保全、②地域経済の活性化、③豊かなくらしの実現、④ダイバーシティの推進の4つを重点テーマに掲げており、学校・地方公共団体・スポーツチームなどに寄付をする私募債の取り扱い、国際医療支援にお役立ていただくためにAMDAに寄付をする定期預金、環境保全の一環として緑の募金に寄付をする定期預金などが代表的な取り組みです。

メリットと課題

SDGsの推進は地域産業・経済の活性化に繋がり、これは当社の目指す方向性と一致しています。地域が一体となってSDGsの推進に取り組み、地域全体に広がることは当社にとってもメリットがあります。一方、SDGsの普及率はまだ低い状況であり、特に地域の基盤を支える中小・零細企業への普及を推進することが課題となっています。

同社にとってのSDGsとは

SDGsの取り組みは地域への貢献に加え、企業の持続的成長と地域課題解決を同時に推進することが可能になる有効な手段です。当社にとっても、新たなビジネス機会の発見やリスク管理態勢の充実に結びつけることで、経営基盤の強化に活かすことができます。今後の銀行経営での欠かすことのできない重要な取り組みになると思われます。

株式会社トンボ

岡山市 | MAP 26

人と自然を大切にした価値ある製品づくりを





WEB

概要

企業概要

◎ユニフォームアパレル No.1企業
◎スクールウエア、スポーツウエア、介護／メディカルウエアなどの企画／製造／販売を行うユニフォームの総合メーカー

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎環境配慮型製品比率 2030年50%・2050年100%の目標（2019年現在は23%実績）※再生ポリエステルの使用促進、製品ライフサイクルの長寿命化、脱プラ等への取組みなどにより達成を目指します。

企業情報

設立年	設立 1924年5月10日（創業 1876年）
資本金	2億6,187万円
従業員数	1,942人
本社所在地	岡山市北区厚生町二丁目2番9号
事業概要	スクールウエア、スポーツウエア、介護／メディカルウエアの企画・製造・販売
SDGs対応窓口	＜事業開発本部＞ 担当／槇野・佐藤
SDGs窓口連絡先	086-232-0368
企業訪問	**可**（新型コロナウイルス感染対策等の関係上、お電話やメール等で一度ご相談ください。）

取組詳細

取組のきっかけ

CSR（企業の社会的責任）の考えのもと活動してきた社会貢献活動にとどまらず、SDGs(持続可能な開発目標)に取組むことにより、トンボの企業活動が与える影響を洗い出し、そして企業活動により社会の諸課題を解決できると考えたからです。

具体的な取組内容

東日本大震災復興支援トンボスマイルキャンペーン・福祉施設へのボランティア活動・奨学育英事業（「公益財団法人八正会」「日本スコットランド交流協会」）・文化支援活動（「WE LOVE トンボ絵画コンクール」「トンボ1129デザインコンクール」「ビクトリースポーツ教室」）・女性活躍推進活動・カーボンオフセットへの取組み・残布提供・エコ製品の開発及び販売促進・水質環境に配力した染色生地の調達・真庭トンボの森づくり活動など

メリットと課題

①将来の事業領域の拡大（ビジネスチャンス）
②企業価値の向上(経営リスクの管理)
③ステークホルダーとの関係強化
④社会と市場の安定化
⑤共通言語の使用と目的の共有

同社にとってのSDGsとは

そもそもユニフォーム自体が、いろいろな私服を買って消耗し捨てることに比べるとエコそのものです。トンボのものづくり基本は、不要なものはつくらない、捨てない、つまりムダを無くすことだと考えています。貴重な素材や限りあるエネルギーを使ってムダを作らないことにより世界を持続可能な社会にすること。それがトンボのSDGsです。

西日本旅客鉄道株式会社

岡山市 | MAP 27

将来世代を含め、
誰もが生き生きと活躍し続けられる西日本エリアの実現



WEB

概要

企業概要

◎安全を第一に、お客様から安心・信頼していただける鉄道づくりを進めるとともに、駅という拠点を活かし、様々なビジネスを展開することで、地域の発展や活性化に貢献しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎鉄道の安全を基盤に、地球環境に優しい鉄道の強みを発揮し、地域活性化を通じて社会課題の解決に取り組むことで、私たちのめざす未来である「人々が出会い、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会」を実現していきます。

企業情報

設立年	1987年
資本金	1,000億円
従業員数	26,500人
本社所在地	大阪府大阪市北区芝田二丁目4番24号
事業概要	鉄道事業を中心に駅ナカビジネス・ショッピングセンター・不動産開発・ホテル運営等の多様なビジネスを展開
SDGs対応窓口	岡山支社 総務課
SDGs窓口連絡先	086-225-1173
企業訪問	**不可**

取組詳細

取組のきっかけ

お客様の暮らしを支え、地域の社会、経済の発展に貢献するという使命のもと、将来世代を含め、誰もが生き生きと活躍し続けられる西日本エリアの実現を通してSDGsの達成に貢献していきたいと考えています。

具体的な取組内容

私たちと地域が一体となり、広域観光エリアを磨き上げるとともに、地方中核都市を中心としたまちづくりにより、西日本各エリアの魅力を創出し、交流・関係人口の拡大に取り組んでいます。例えば、岡山支社においては、2022年夏に岡山県をはじめとする地元自治体と連携し、全国から沢山のお客様に来県いただく、「岡山デスティネーションキャンペーン」を展開し、岡山県内の新たな観光資源の発掘や開発、またその魅力発信などに取り組んでいます。

メリットと課題

お客様や地域の方々をはじめとする皆さまに私たちが提供する価値を高めていくことで、持続的に幸せと笑顔をお届けしていけると考えています。そのためにも、社員一人ひとりが、自らの「仕事の意義」を認識した上で、「考動（自ら考え、行動）」を積み重ね、日々の仕事に取り組んでいくことが重要であると考えています。

同社にとってのSDGsとは

西日本エリア全域にわたる鉄道ネットワークを有する社会インフラ企業グループとして、西日本エリアの安全で便利・快適な暮らしと社会・経済の発展を将来にわたり持続的に支え続けていくことが、私たちの変わらぬ使命です。この使命を果たすことが、SDGsに直結すると考えています。

日進ゴム株式会社

岡山市 | MAP 28

"ものづくり"のキーワードは
健康・安全・環境保護



WEB

概要

企業概要

◎全国の幼・小・中・高校の学校用シューズ「教育シューズ®」。世界最高峰のグリップ力「HyperV®」安全靴、スニーカー、スポーツフットギア。「廃タイヤ」のリサイクル技術を活用したタイルなど、建築資材の製造販売。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎「教育シューズ®」のテーマ、児童・生徒の健全な発育と体力づくりを足元から支えることの実現、「HyperV®」の高い機能性による職場の安全と健康への貢献。「リサイクル素材」活用によるつくる責任と環境保全への貢献の具現化。

企業情報

設立年	1932年
資本金	80,000,000円
従業員数	70人
本社所在地	岡山市北区今八丁目16番17号
事業概要	ワークシューズ・教育シューズ・カジュアル・スポーツ・地下足袋など履物の製造販売。産業用ゴム・環境製品及び素材の製造ならびに販売
SDGs対応窓口	営業企画部 渡邉
SDGs窓口連絡先	086-243-2456
企業訪問	**可**（事前にご連絡ください）

取組詳細

取組のきっかけ

1932年創立の当社の社是は「相互信頼。技術開発。社会奉仕」です。ものづくりの信念にも「環境への配慮を怠らない」ことが古くから定められており、1972年に開通した山陽新幹線のレール下には当社が製造したリサイクルゴム製の防音防振マットが敷き詰められています。この当時からゴムのリサイクル技術は当社のコア技術となっています。

具体的な取組内容

廃タイヤのリサイクル技術を応用し、現在ではタイルや道路上のポールなどもこの技術により製造しています。また、1990年代から労働災害のNo.1は転倒による事故となっており、2004年に弊社では「HyperV®」シューズを開発、工場、建設現場、飲食店で働く方の安全と健康に貢献しています。また2021年2月からスタートするスポーツフットギアブランド「JIRIKI®」ではスポーツによる健康を提供する製品づくりを行なう一方、医療と健康の平等をテーマに製品の売上の一部を国際緊急医療団体に寄付する活動を行なっています。

メリットと課題

SDGsやESGをものづくりと販売に取り入れるメリットは、お客様にさらなる高い付加価値を提供すると共に、当社で働く従業員にも働きがいをより強く感じられることになります。しかし、市場では「安く、品質の高いもの」が求められるため、手間がかかりコストが高くなるリサイクルや循環型原材料でのものづくりは、リリースまでに多くの難しさにも直面します。信念を「具現化する情熱」を持ち続けていきます。

同社にとってのSDGsとは

既に取組んでいる「健康と福祉」「働きがい」「技術革新」「つくる責任」の強化はもちろんですが、ものづくり企業として「エネルギー」「気候変動」「海、陸の環境保全」ということにも配慮しながら取組む所存です。

日本生命保険相互会社

岡山市 | MAP 29

「ACTION CSR-V ～7万人の社会貢献活動～」で地域社会の課題解決へ







WEB

概要

企業概要

◎1889年創立の生命保険会社（岡山県については1911年に岡山出張所設置）
◎国内保険事業、お客様サービス、資産運用、海外事業を中心に展開し、国民生活の安定と向上に貢献

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎「貧困や格差を生まない社会の実現」「世界に誇る健康・長寿社会の構築」「持続可能な地球環境の実現」の3つのテーマと、ESG投融資に特に重点を置いた、「SDGs達成に向けた日本生命の目指す姿」を掲げ取り組んでいます。

企業情報

設立年	1889年（岡山県については1911年に岡山出張所設置）
従業員数	71,871名（うち岡山支社は473名）
本社所在地	大阪府大阪市中央区今橋3-5-12 岡山支社：岡山市北区幸町7-33ニッセイ岡山幸町ビル8階
事業概要	生命保険業
SDGs対応窓口	CSR推進部
SDGs窓口連絡先	（所在地）東京都千代田区丸の内1-6-6
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

当社は創業以来、地域社会への貢献として、全国にある支社が清掃活動や植樹・育樹活動などさまざまなボランティア活動に取り組んできました。その社会貢献活動を、地域社会の課題への認識を深め解決する取り組みに発展させるべく、2015年度より「ACTION CSR-V ～7万人の社会貢献活動～」を開始しました。

具体的な取組内容

全国7万人の全ての役員・従業員が毎年社会貢献活動に取り組む運動です。子どもたちへの出張授業の実施・がん検診受検率向上に向けた情報提供・地域の森での植育樹などの環境保全活動を通じて、地域社会の課題解決へ向けて取り組んでいます。岡山県では、障がい者スポーツイベントの運営ボランティアや支社周辺の清掃活動などを行っております。

メリットと課題

地域社会やお客様のお役に立つことのみならず、社内の人材育成にもつながっています。この取り組みが社会的課題に関心を持つ機会となり、それを解決するために自ら考え実践する従業員が増えてきたのです。今後は、より一層地域社会のお役に立つべく、さまざまな課題の解決へ向け、全国一丸となって活動を推進していきます。

同社にとってのSDGsとは

生命保険は、社会的に弱い立場の人を生まないための助け合いの仕組みであり、国内外への生命保険の普及は「貧困や格差をなくす」というSDGsの目標に一致します。当社が、創業以来、脈々と継承し発展させてきた活動は、SDGsが目指す社会を実現する活動そのものだと考えています。

蜂谷工業株式会社

岡山市 | MAP 30

地域とともに100年
誇りあるローカルゼネコンとして持続可能な社会の実現に貢献



WEB

概要

企業概要

◎建築・土木・水処理プラントの設計、施工を行う総合建設業。大正6年の創業以来、地元岡山の発展とともに着実に成長してまいりました。これからもより良い社会基盤の整備に尽力してまいります。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎岡山に根差したローカルゼネコンとして、地域経済の発展と住みよい地域社会づくりに貢献してまいります。

企業情報

設立年	1917年
資本金	1億円
従業員数	139人
本社所在地	岡山市北区鹿田町1丁目3番16号
事業概要	総合建設業
SDGs対応窓口	総務経理部 担当／河本
SDGs窓口連絡先	086-232-8111（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

西日本豪雨災害をきっかけに地域建設業の役割を改めて認識することとなりました。我々は、災害に負けない強靭な社会を構築しなければなりません。温暖化の抑制、インフラの整備、交通や防災など、持続可能な社会の実現のために建設業が担う役割は小さくありません。

具体的な取組内容

環境に配慮した設計・施工を推進し、環境保全に努めます。働き方改革・健康経営の実践と積極的な人材育成を通じて働きやすく働きがいの持てる企業を目指します。良質なインフラ整備と災害復旧支援、次世代教育支援等により地域社会に貢献します。

メリットと課題

SDGsに取組むことで、社員一人ひとりが会社に誇りをもち、自分自身の仕事が全世界の問題解決につながり、“世のため、人のため”になっていることを認識することができます。

同社にとってのSDGsとは

すべてのお客様に、安心と満足を感じていただくこと。公正で誠実に、社会の中で、よい会社だと受け入れられる企業活動を行うこと。そして全社員の物心両面の幸福を実現すること。この考えを社員一人ひとりが共有し、建設業を通じて地域の社会的課題の解決と経済の活性化を図ることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

服部興業株式会社

岡山市 | MAP 31

SDGsを通して利他の心を持つ人材の育成と持続可能な社会の実現を目指す



WEB

概要

企業概要

◎建築土木資材の販売・施工、石油製品の販売、サービスステーション・コンビニ運営、山林業など幅広い事業展開で「いつも、どこかで」陰ながら皆様の生活を支えています。
◎ファジアーノ岡山のオフィシャルスポンサーです。
◎「おかやまSDGsアワード2020」を受賞しました。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎従業員が一人一人社会課題に目を向ける機会を創出することで、思いやりの気持ち（利他の心）や自律的思考をもった人材を育成し、持続可能な社会の実現を目指しています。

企業情報

設立年	1950年
資本金	3000万円
従業員数	112人
本社所在地	岡山市北区平野620
事業概要	建築土木資材の販売・施工、石油製品の販売、サービスステーション・コンビニ運営、山林業など
SDGs対応窓口	総務部
SDGs窓口連絡先	086-293-2111
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

2018年に創業200年を迎え、「正しいことを実践し、社員の幸福と、社会の進歩発展に貢献する」というミッションを共有しました。これからの世界は、社会的に存在意義のある企業が社会を動かす時代になります。次の100年に向かって、会社および従業員が社会との繋がりを強め、地域と共に成長していくために、SDGsに取り組んでいます。

具体的な取組内容

CSR委員会を組織し、外部有識者による勉強会開催や情報共有を行い社内のSDGs浸透に努めています。2018年から作成しているCSRレポートでは、部門毎に話し合って設定したSDGs目標を一覧にまとめています。社会課題を"自分事として"とらえ、従業員一人ひとりが何ができるか考える事を大切にしています。

メリットと課題

SDGsのように社会的に意義のある活動は、①従業員が会社に愛着を持ち業務に対するモチベーションを向上させること、②社外の方とパートナーシップを築き今までやったたことのない新しい仕事につながること、などのメリットがあると考えています。まだ社内に十分浸透しているとは言い難いですが、今後もSDGs活動を継続発展させていきます。

同社にとってのSDGsとは

SDGsの取り組みについて話をする場が増えたことで、多くの方々に当社について知っていただく機会が得られました。また、岡山大学国際インターンシップ参画やESD教育などの取り組みも外部の多くの人々、そして世界ともつながるチャンスをもたらし、大きな勇気と誇りを与えてくれました。当社にとってSDGsとは「世界的視野に立って世界とつながること」です。

株式会社ヒカリホールディングス

岡山市 | MAP 32

世界中の子どもたちが
笑って過ごせる社会を目指して。



WEB

概要

企業概要

◎岡山市中心部で賃貸マンション、イベントホールを運営
◎総合物流業・自動販売機総合管理業・保険代理店・人材派遣などの6社の事業会社を傘下に持ち、幅広い分野で事業を展開中

企業情報

設立年	2019年（創業1972年）
資本金	188,000,000円（グループ全体）
従業員数	1,059人（グループ全体）
本社所在地	岡山市北区柳町1-4-8
事業概要	不動産管理業
SDGs対応窓口	総務部（担当：妹尾）
SDGs窓口連絡先	086-230-2570
企業訪問	**可**

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎SDGsへの取組は社会からの期待と捉えています。目標達成を行い期待に応えることで、企業イメージの向上や従業員の働き甲斐や満足度の向上に繋げたいと考えています。

取組詳細

取組のきっかけ

今から20年前、企業として様々な社会貢献活動を行う中で、世界中の貧困問題について知ったことが、始まりでした。その後、現地へ直接赴き、ストリートチルドレンや貧困に悩む子どもたちを目の当たりにしたとき、企業として出来る活動はないかと考えたことが現在の取り組みを始めるきっかけでした。

具体的な取組内容

当社は、AWPS（世界平和支援協会）を通して、世界のストリートチルドレンや貧困問題の支援を行っております。AWPS運営のコア事業である「チャリティー自動販売機」の運用を一手に引き受け、日本全国へ自動販売機を設置し、売上の一部等を寄付することで活動を支援しています。上記活動を現在を含め20年間継続して行っております。

メリットと課題

通常と同じ売価で飲料を購入いただくだけで、1本につき3~10円程度がストリートチルドレン保護施設で生活する子供たちの学費として寄付されるため、誰でも気軽に募金が出来ることがメリットです。ただ現状はコロナ禍によるイベント自粛などで自販機1台当たりの売上本数が減っている状況です。

同社にとってのSDGsとは

SDGsとは、世界規模で取り組まなければならない課題であるとともに、達成に向けての取り組みは企業の果たすべき責任と捉えています。当社にできるSDGsについては日々模索をしている状況ですが、まずはできる事へ一つでも多く取り組んでいきたいと考えております。現状は、貧困問題の解決と合わせて物流企業としてトラックや物流拠点を活用した災害支援へ積極的に取り組んでおります。

株式会社ビザビ

岡山市 | MAP 33

SDGsの啓発推進とともに、SDGs事業開発支援展開へ



概要

WEB

企業概要

◎岡山・香川を拠点に、瀬戸内エリアでマーケティング・コミュニケーション領域で事業を展開。地域No.1のクリエイティブ・カンパニーを目指し、新しい付加価値やビジネスモデルの創造に取り組んでいる。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎地域において共にSDGsに取り組んでいける環境整備に向けたコミュニケーション事業での啓発推進と地域・企業における各種SDGs事業開発の支援。

企業情報

設立年	1934年
資本金	3,000万円
従業員数	126人
本社所在地	岡山市北区内山下1-3-1
事業概要	広告・出版・人材サービス
SDGs対応窓口	経営統括局 寺坂／笠原
SDGs窓口連絡先	086-224-7172
企業訪問	**可**（学校を通してお問い合わせください）

取組詳細

取組のきっかけ

ESD国際会議運営をはじめSDGsに関する各種イベント事業運営のお手伝いとともに、岡山経済同友会「地域全体で取り組むSDGs先進県へ」冊子制作のお手伝い等を通して、SDGsの取り組みの必要性・重要性を認識。SDGsプロジェクトチームを編成し、SDGs取り組み方針をさらに一歩進め、SDGs宣言並びに取り組み指標の作成を進めている。

具体的な取組内容

ESD国際会議運営をはじめSDGsに関する各種イベント事業運営の支援のほか、地域活性化計画・まちづくり計画等に「人と自然を大切にする視点」を盛り込んだ企画を立案。また各企業のインターナル・ブランディングの取り組みでの働きがいの創出やSDGs取り組みのサポート、企業各自治体のSDGs啓発事業の支援も実施。さらに岡山県内でのSDGsへの取り組みを紹介する出版物の発行も進行中。

メリットと課題

メリットは、自社のSDGsの取り組みが、各企業や自治体・学校・団体などに並行展開できること、さらには自社の社員の働きがい創出や働き方改革につながること、採用面でのプラス効果などが挙げられる。課題としては、コミュニケーション領域の事業が主体であるため、商品・サービス面でのSDGsの具体的取り組みにつながりにくい面がある。

同社にとってのSDGsとは

まずは企業として持続的な活動をしていくためには、SDGsの取り組みは必要不可欠なものであり、地域に根差した企業として、地域の持続的経済の発展、住み続けられる地域づくりは重要な取り組みである。会社として、さらには働く社員一人ひとりが、地域の企業・自治体・学校・団体、そして地域にお住まいの人々とともに、SDGsを推進していきたい。

平林金属株式会社

岡山市 | MAP 34

持続可能で住みやすい街づくりに貢献したい
市民参加型資源集積システム「えこ便」







概要

WEB

企業概要

◎徹底した独自の再資源化システムで、世界に誇る高品質のリサイクル原料を創出
◎主に中四国エリアで本来の役目を終えた、家電製品、OA機器、自動車、工場・プラント設備などの様々なモノを再資源化

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎それぞれの地域が永く存続するには、各企業が得意分野で地域に貢献していくことが必要です。当社は本業のリサイクルを通じて岡山を持続可能で住みやすい街にしていきたいと考えています。

企業情報

設立年	1956年
資本金	9,980万円
従業員数	390人
本社所在地	岡山市北区下中野347番地104
事業概要	総合リサイクル業
SDGs対応窓口	総務管理室 人事部 担当／重久
SDGs窓口連絡先	086-246-0011（本社代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

家庭からの廃棄品は市町村が処理をするルールがあり、本来なら民間企業が行う必要はありませんが、その中には貴重な資源が多く存在しており、民間企業として資源化できるスキームを組んでいくこと。さらに廃家電の違法回収・不正輸出が横行し正規の回収が滞っている現状に対し、受け皿を作ることで社会に向けて正しいリサイクルを促していく。そうした意図から「えこ便」は生まれました。

具体的な取組内容

全国初のBtoC型の有人式資源集積システム「えこ便」を2015年にスタート。市民が持ち込む「場と仕組み」を提供することで、小型家電・金属類・古紙といった家庭で不要となったものを集積し、自社のリサイクルプラントで高精度に再資源化を行うことで、資源の国内循環を推進。また、女性を多く起用することで利用しやすい空間を醸成するとともに、新たな女性活躍の場を創出しています。

メリットと課題

従来の自治体方式では曜日の指定や事前の予約といった問題がありましたが、「えこ便」は予約不要で、いつでも気軽に持ち込みができる便利なサービスであると同時に、国の認定事業者が運営していることで、法律に沿った正しいリサイクルの輪に自動的に加わっていただける安心のネットワークです。

同社にとってのSDGsとは

「えこ便」の利用を通じて、また、次代を担う子供たちが「えこ便」での環境教室や職場体験をきっかけに、世界が抱える環境問題に触れることで、幅広い世代の方がグローバルで持続的な視点を育み、行動に移すきっかけになればと考えています。

株式会社フジワラテクノアート

岡山市 | MAP 35

心豊かな循環型社会実現に向けた、共創による技術開発と多様性ある組織づくり



WEB

概要

企業概要

◎醤油、味噌、清酒、焼酎などの醸造食品製造設備のトップシェア企業
◎岡山から日本全国、世界20数か国のお客様に設備、プラントを展開
◎醸造食品で最も重要な「麹づくり」で培った固体培養技術を、飼料やバイオ素材などの新たな分野に活用すべく技術開発に注力する
◎2020年11月、国連グローバル・コンパクトに署名

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎世界で【微生物インダストリー】を共創し、SDGsとともに心豊かな循環型社会へ貢献する

企業情報

設立年	1933年
資本金	3,000万円
従業員数	148人
本社所在地	岡山市北区富吉2827-3
事業概要	醸造機械・食品機械・バイオ関連機器の開発、設計、製造、据付、販売及びプラント・エンジニアリング
SDGs対応窓口	経営企画室 担当／木寺
SDGs窓口連絡先	086-294-1200
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

2017年、2050年という長期的視野で技術開発の方向性を示した開発ビジョン「世界で【微生物インダストリー】を共創」を策定、未来技術革新委員会による技術開発の全社的推進が始まる。2019年には開発ビジョンと同じ未来を志向するSDGsへのコミットし、技術開発の推進力とすべく、SDGs宣言を表明した。

具体的な取組内容

醸造分野で培った技術を基盤に、環境問題解決、エネルギー問題解決、食糧問題解決、豊かな食文化の追及に貢献する以下の3分野の技術開発を行っている。

◎次世代醸造プランシステムの開発
◎微生物ノウハウに基づく食糧生産システムの開発
◎微生物による新素材生産システムの開発

現在15の開発テーマに取り組み、一部は県内外の産学官のパートナーと共に実行している。また、開発を推進しイノベーションを起こしていく組織の土壌として、組織の多様性を重視し、性別、年齢、専門性、価値観、障害等、あらゆる個性を尊重しあう仕組みを整備している。

メリットと課題

SDGsは社員が未来に目を向けるきっかけになる。SDGsという具体的な指針に日々の業務を紐づけることで、自分たちのものづくりや技術開発が将来的に社会貢献につながるイメージができ、モチベーション向上、意識改革によって取組が加速した。さらに、複数の開発テーマがSDGsの枠組で連携しシナジーを生んだり、SDGsを共通言語にして社外の新たな共創パートナーとの連携も促進されたりしている。一つでも多くのテーマを早く事業化し、具体的な社会貢献につなげていきたい。

同社にとってのSDGsとは

自社の技術と解決すべき社会課題を結びつける指針であり、本業として全社で取り組んでいく目標。

弁護士法人太陽綜合法律事務所

岡山市 | MAP 36

専門的かつ綜合的な良質の法的サービスを提供し、持続可能な社会の発展に寄与



概要

企業概要

◎顧問先に対する企業法務やかかりつけの弁護士業務の提供を中心とする法律事務所です。
◎予防法務で紛争そのものを未然に防止するとともに、戦略法務により法を将来に向かって使い戦略目的を実現します。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎法律事務所だからこそできることはないかとの視点から、法的サービスの提供を通じて、公正な社会の実現に寄与することを目指しました。

企業情報

設立年	1974年
資本金	990万円
従業員数	19人
本社所在地	岡山市北区本町6番36号 第一セントラルビル2階
事業概要	弁護士業務
SDGs対応窓口	谷口 怜司
SDGs窓口連絡先	086-224-8338
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

社会の役に立ってこそ信頼される法律事務所となるとの考えから、持続可能な公正な社会となる一翼を担えるように取り組みを進めてきました。

具体的な取組内容

「4 質の高い教育をみんなに」大学などの教育機関で講師として、法教育を行っています。弁護士の仕事を理解してもらうため裁判傍聴に一緒に行くこともしています。
「5 ジェンダー平等を実現しよう」女性弁護士の比率も高く、産休・育休・時短勤務による子育てのしやすい職場です。
「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」スマート通勤おかやまに参加するとともに、裁判所その他の外出先に自転車・徒歩でいくことを心がけています。七夕ライトダウンキャンペーンに参加したり、詰め替え式のペンを使用するなど備品を大事に使用したりしています。
「8 働きがいも経済成長も」企業やその他の団体で、コンプライアンスやハラスメント防止などの労働法制のセミナー・講演会を実施し、働きがいのある職場づくりに貢献しています。
「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」顧問会社等に対して綜合的・専門的な法律業務を提供し、事業活動を支援しています。
「16 平和と公正をすべての人に」公正でそれぞれの人の人権が守られる社会を目指して、法律業務を行っています。

メリットと課題

自分たちの業務は、依頼者のみならず社会の役に立っていることを認識でき、やりがいの向上に繋がりました。また、上記取り組みを進めることで、働きやすい職場環境となりました。今後も様々な取組みを進めていきたいです。

同社にとってのSDGsとは

「利他の精神をもって依頼者の最善の利益を実現すること」を事務所理念としており、SGDsは、事務所の理念を実現するものです。

三井住友信託銀行株式会社

岡山市 | MAP 37

環境・社会基盤を堅固にするために
地域に根差した社会貢献や環境活動を積極的に推進





概要

企業概要

◎国内のみならずグローバルに展開する信託業務を主業とする信託銀行
◎お客様のニーズにお応えする「信託銀行らしい」「三井トラスト・グループならでは」のトータルソリューションを提供し、「The Trust Bank」ブランドの確立を目指す

サステナビリティ基本理念

◎戦略的なサステナビリティの取り組みを通じ、地域社会の問題の解決に貢献しつつ、自らの経済的価値も追求する「共通価値の創造」を目指します。

企業情報

設立年	1925年
資本金	3,420億円
従業員数	13,527人
本社所在地	東京都千代田区丸の内
事業概要	信託銀行業
SDGs対応窓口	岡山支店 担当／村田
SDGs窓口連絡先	086-231-2123
企業訪問	**相談**

取組詳細

取組のきっかけ

2030年に向けて全世界が取り組むべき地球規模の優先課題を17の目標と169のターゲットにまとめたSDGsは、2015年9月に「国連持続可能な開発サミット」で採択されました。当グループは2005年7月に国連グローバル・コンパクトに署名したことによるものです。

具体的な取り組み内容

◎UWC ISAKを通じた多彩なバックグランドを持つ子供たちへの教育支援
2013年より、教育を通じて世界の貧困問題解決に取り組むUWC ISAKを支援し、サマースクールに参加する奨学生1名の授業料や渡航費などを支援しています。同校には世界各国から様々なバックグランドを持った生徒たちが集まります。どんな環境の子供たちにも教育の機会が与えられるよう、今後もこの取り組みを継続します。

※UWC ISAK：ユナイテッド・ワールド・カレッジISAKジャパン。世界で活躍できるチェンジメーカーの育成を目指す、全寮制インターナショナルスクール。

再生可能エネルギーファイナンス

気候変動の原因となる化石燃料に頼らない再生可能エネルギーの拡大を支援しています。具体的には、風力発電、太陽光発電などの大規模プロジェクトへの融資や再生可能エネルギー発電事業者に特化して出資するファンドの設立、家庭用の太陽光発電向けのローン、全国自治体向けのマイクロ水力発電のリース、バイオマス発電など幅広く再生可能エネルギーファイナンスに取り組んでいます。

ESG投資

◎コミュニティーへの価値創造
当グループは、良き企業市民として、拠って立つ環境・社会基盤を堅固にすることへの貢献が重要と考えており、地域に根差した社会貢献や環境活動を積極的に推進しています。

◎事業におけるサスティナビリティの取り組み
お客さまの「ベストパートナー」を標榜する当グループは、信託銀行ならではの機能を活用し、お客さま自身が抱える環境および社会的課題の解決を支援するサステナビリティ事業に積極的に取り組むことでSDGsへの関わりを深めています。

リコージャパン株式会社岡山支社

岡山市 | MAP 38

SDGsを経営の中心に据え、事業を通じて社会課題を解決。地域へSDGsの輪を拡大







概要

企業概要

◎グローバルな事業を行うリコーグループの中にあって日本国内の販売・サポートを担当しています。全都道府県に支社を配置し、地域密着で事業を展開。お客様に寄り添い、経営課題や業務課題の解決に貢献しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎「事業を通じた社会課題の解決」と「経営基盤の強化」でマテリアリティ（重要社会課題）を特定し、「社会貢献」をあわせた3つの活動で経済・社会・地球環境のバランスが取れた持続可能な社会を目指します。

企業情報

設立年	1959年5月2日
資本金	25億円
従業員数	18,194人（2020年4月1日現在）
本社所在地	東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル
事業概要	さまざまな業種におけるお客様の経営課題や業務課題の解決を支援する各種ソリューションの提供
SDGs対応窓口	リコージャパン株式会社 岡山支社SDGs研究会
SDGs窓口連絡先	tel:086-241-1616（代表） e-mail:zjp_sdgs_okayama@jp.ricoh.com
企業訪問	**可**（ご来社時間の事前調整をお願いいたします）

取組詳細

取組のきっかけ

SDGsを経営の中心に据え、これまでも事業活動を進める中で働き方改革やジェンダーフリー、省エネなどに目標を掲げて取り組んでいました。さらにお客様に提供する製品・サービスによってSDGsに貢献し、SDGsそのものを多くの方に知っていただくことで、この岡山県内でSDGsを拡げる一助になればと考えています。地域密着で活動し、同時に全国のネットワークを生かせる当社ならではのお役立ちを目指します。

具体的な取組内容

対象製品・サービスのSDGsへの定量的な貢献度を盛り込んだ提案活動を行い、お客様にご導入いただくと、その実績に合わせてNPOなどを通じてアジアの国へマングローブの植林を実施しています。またWebセミナー・オンラインカードゲーム大会を通じてSDGsの普及啓発を図り、お客様のSDGsへの取り組みを「SDGs宣言」として対外的に発信するご支援を行っています。

メリットと課題

お客様が対象製品・サービスを導入することでSDGsに貢献ができる。ご導入に合わせた植林がCO_2を吸収、陸や海の生態系を育むゆりかごになり、自然の防波堤の役割や水産物が地域住民の生活の糧になります。またお客様の「SDGs宣言」をご支援する事で県内にSDGsの輪が広がり、企業間のパートナーシップ構築にもつながります。

同社にとってのSDGsとは

私たちの使命である「世の中の役に立つ新しい価値を生み出し、生活の質の向上と持続可能な社会づくりに責任を果たす」を原点に、新しい生活様式や働き方に対応したデジタルサービスを提供することで、お客様の経営課題の解決や企業価値の向上に貢献。SDGsを経営の中心に据え、SDGsに貢献しない事業は淘汰されるという認識で取り組んでいます。

これまで築き上げてきた事業の歴史は両備流SDGsの軌跡だった



概要

企業概要

◎海外を含む40数社約1万人で構成される岡山市に軸を置く企業グループ。トランスポーテーション&トラベル、ICT、くらしづくり、まちづくり、社会貢献の5部門から成る

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎両備グループSDGsの基本方針を策定する。そのガイドラインをもとに、グループ全社は地域に育てていただいた企業グループとして、それぞれの事業活動の中で地域に根差した課題解決に取り組んでいく

企業情報

WEB

設立年	1910年
資本金	4億円（両備ホールディングス㈱）
従業員数	9,667人（2020年3月期／グループ計）
本社所在地	岡山市北区錦町6-1（両備ホールディングス㈱）
事業概要	交通運輸観光関連事業、ICT事業、くらしづくり・まちづくりに関わる事業
SDGs対応窓口	両備ホールディングス株式会社 両備経営サポートカンパニー創夢本部
SDGs窓口連絡先	086-232-2118
企業訪問	**可**（訪問事業部門は要相談）

取組詳細

取組のきっかけ

これまで培ってきた両備グループの理念とSDGsの概念が似通っていることに気が付いたことがきっかけ。SDGsという整理された世界共通概念のガイドラインに照らし合わせて、両備流SDGsとしてまとめていくこととした。

具体的な取組内容

専門委員会を立ち上げ、社会課題と自社課題の解決を経営の根幹に据えるためのサステナビリティ戦略を策定する。それをもとに、各事業部門、グループ横断組織、人財育成部門と連携し、実業務の中に根付くような組織体系を維持しながら推進していく。また、地域に持続可能な街の在り方を示すため、2022年夏に完成予定で大規模開発中の「杜の街（岡山市）」での具現化を目指している。

メリットと課題

両備グループは長い歴史の中で、グループの経営理念「忠恕（ちゅうじょ）＝真心からの思いやり」や経営方針「社会正義・お客様第一・社員の幸せ」を指針として、地域貢献を目指し事業活動を行なってきた。これら両備のビジョンを、SDGsという世界共通の概念に沿って整理し、環境・社会・ガバナンスのそれぞれの課題に向き合い解決していくことは、両備グループの体質強化の加速に繋がり、事業基盤の安定につながる。

同社にとってのSDGsとは

SDGsが採択される以前から両備グループにある経営理念や方針と、時流を読み定められた経営テーマ「安全・安心、エコで健康」。そこに「地域を元気に」「働き方改革／ダイバーシティ」を加えることで、これから私たちが向かうべき方向が明確に示唆され、「両備流SDGs」の指標となる。両備グループはSDGsに向かって課題を解決しながら、強い組織であり続け、くらしづくり・まちづくりを通して次代のあり方を提案し、より良い地域づくりにつなげることが地域への恩返しだと考える。

岡山市②
中区・東区・南区

学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学
三要電熱工業株式会社
社会福祉法人恵風会
株式会社デンショク
株式会社中原製作所
帝人ナカシマメディカル株式会社
ナカシマプロペラ株式会社
コンケングループ（株式会社コンケン、藤クリーン株式会社）
中国建設工業株式会社
株式会社トスコ
ピコシステム株式会社
双葉電機株式会社

「愛と奉仕×SDGs」のマインドを持って、社会に向き合い、貢献できる人材を育成



WEB

概要

学校概要

◎大学(3学部4学科)、大学院、専攻科、短期大学(2学科)を有し、「愛と奉仕」の教育理念のもと、社会のニーズに対応した実践的な教育を通じて、専門的知識・技能と豊かな人間性を兼ね備えた人材を社会に送り出している。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎課題解決力や目標達成意欲の向上を目指す質の高い教育を推進し、本学での学びを生かして社会に貢献できる人材を輩出する。
◎「知の拠点」として、地域と連携し、地域課題の解決と文化水準の向上に貢献する。

学校情報

設立年	1969年
従業員数	122人
本社所在地	岡山市中区平井1-14-1
事業概要	高等教育機関
SDGs対応窓口	IR推進室・企画部 担当／後谷（うしろたに）
SDGs窓口連絡先	086-901-0537
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

本学が行ってきた「愛と奉仕」の教育理念に基づく教育や、企業や地域との連携のもとに実施している様々な実践活動は、SDGsの実現に向けた取り組みと重なるところが多いことから、主に人材育成の面でSDGsの達成に貢献できるのではないかと考えた。

具体的な取組内容

○SDGsを専門とする教員による、SDGs、気候変動、再生可能エネルギー、廃棄物問題等への理解を深める「環境論」の開講（大学）、食品ロス削減をテーマとする演習の開講（短大）
○地域や企業との連携による防災マップ作製、子育て支援活動、特産品開発、まちづくりの立案など、地域社会への貢献にも繋がる様々なフィールドワークの実施
○公開講座、公開講演会の開催による地域の幅広い年代への学習機会の提供

メリットと課題

○SDGsを学び、その視点を持つことで、学生が、大学・短大での学びやフィールドワークの意義や影響についてより深く考え、視野を広げることができる。
○今後、全ての学生がSDGsについて学ぶことができるようカリキュラム等を工夫するとともに、FD・SD研修等を通じた教職員への普及啓発にも取り組む必要がある。

同社にとってのSDGsとは

SDGsは社会貢献の一つでもあるが、教育にその視点を取り入れることは、学生の学びを充実させ、教育の質を高めることにも繋がる。本学では、教育理念である「愛と奉仕」とSDGsを結びつけたマインドを持って、社会に向き合い、貢献できる人材の育成を通じて、世界規模で広がっているSDGsの取り組みの一翼を担いたいと考えている。

三要電熱工業株式会社

岡山市 | MAP 41

SDGsで地域課題に根差した活動を



概要

WEB

企業概要

◎空気調和設備に関する技術と知識を商品とし、空気調和設備に関するエンジニアリング企業。空調設備メンテナンスにとどまらず、電気、管工事、環境衛生業務と業務範囲を拡大し、ビル管理そのものを担う総合システムエンジニアリング企業

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎空間の快適性と環境の保全を同時に達成して行くため環境負荷を軽減する新たな技術を積極的に導入し、低酸素社会における空間創造のあり方を提案する

企業情報

設立年	1970年
資本金	18,000,000円
従業員数	120人
本社所在地	岡山市中区平井
事業概要	空調設備保守点検
SDGs対応窓口	総務部 担当／藤原
SDGs窓口連絡先	086-273-5161（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

気候変動リスクなどの環境問題が社会経済に極めて深刻な影響を及ぼす中、環境マネジメントシステムへの期待は紙、ごみ、電気などの環境負荷の削減といった限定的な環境への取組を管理する手法から本業を通じた環境への取組により事業者自らと社会の持続的な成長を実現する環境経営を推進する手法へと大きく変化したため。

具体的な取組内容

環境保全活動の推進及び事業活動を通じた環境負荷の削減、自ら販売提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善に取り組む。

メリットと課題

持続可能な社会の構築に参加することは経営理念の「地域社会への貢献」に繋がり、結果社会問題の解決が事業機会に繋がるメリットがある。

同社にとってのSDGsとは

持続可能な社会の構築に参加することは経営理念の「社会に貢献」に繋がり、お客様の満足に繋がり、会社の繁栄、社員の幸福に繋がっていく。

社会福祉法人恵風会

岡山市 | MAP 42

SDGs活動への理解を深め、地域社会に貢献していく活動を模索



WEB

概要

企業概要

◎複合型介護施設を展開しています。また、協力病院と連携していますので、介護サービスを必要としている方々が住み慣れた地域で安心して生活ができるような施設となっております。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎介護事業を通じて地域社会の福祉を促進するとともに、地域の人々が幸せかつ豊かに暮らすことができるよう、コミュニティーの実現を目指します。

企業情報

設立年	1981年
従業員数	220人
本社所在地	岡山市中区今谷770-1
事業概要	社会福祉事業
SDGs対応窓口	事務 担当／鳥越・西本・小松原
SDGs窓口連絡先	086-277-2706
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

テレビやインターネット等で取り上げられている『SDGs』に興味を持ちました。調べていく中で、『社会福祉法人として何かできることはないだろうか。どんな事に貢献できるか。』と考え、強く関心を抱くようになった事がきっかけです。小さな事でもできる事から取り組んでいこうと心掛けています。

具体的な取組内容

・無料低額事業（生計困難者に対して、無料又は低額でサービス利用ができる）・従業員満足度アンケートの実施・障がい者雇用・育児休暇取得等働きやすい環境の整備・コンプライアンス対策・電力使用量の削減・外国人技能実習生の受け入れ

メリットと課題

SDGs活動への取り組みを機会に、積極的に新しい発想・企画等を行うことができます。同時に、事業・ボランティア・防災・雇用創出などの取り組みを通じて、地域に貢献することも可能となります。その結果、職員の社会貢献への意識が高まり、職員全員が同じ方向に向かうことで、法人の成長・強化に繋がると考えています。

同社にとってのSDGsとは

今、世界共通言語であるSDGsですが、その目標の中には恵風会の事業と関わってくるものが多数あります。介護サービスとして取り組んできた事や、中長期経営計画において想定していた内容に当てはまります。2030年のゴールに向けて活動に取り組み、地域に貢献することで、近隣地域の皆様との連携・信頼に繋がると考えています。

株式会社デンショク

岡山市 | MAP 43

事業活動全体を通じた環境負荷の低減を模索



WEB

概要

企業概要

◎岡山を中心に東京・大阪・広島・福岡で事業活動を展開
◎建築サイン・屋外広告物の企画・デザイン・設計・製作・施工を一貫しておこない、街の景観づくりの一端を担っています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎“環境と調和した都市景観づくり”“効率の良い事業活動”“製品の省エネルギー化”“廃棄物の分別とリサイクルによる廃棄物削減”“社員の環境意識向上”などを通じ、街の一員として環境負荷の低い企業となることを目指しています。

企業情報

設立年	1932年
資本金	50,000,000円
従業員数	56人
本社所在地	岡山市中区桑野516-8
事業概要	建築サイン・看板などの企画・デザイン・設計・製作・施工
SDGs対応窓口	総務部
SDGs窓口連絡先	086-274-0022
企業訪問	**可**（事前に総務部にご連絡ください）

取組詳細

取組のきっかけ

普段の事業活動をSDGsの考え方に沿ったものにすることがこれからの企業の役割であり、SDGsのために何か特別なことをすること自体が持続可能なことではないと考えたことがきっかけです。

具体的な取組内容

サインやイルミネーションで街の景観を美しく彩る。条例に則った屋外広告物を提案する。古い車両を順次燃費の良いものに切り替える。オフィスをワンフロア化して空調や照明をまとめる。照明をLED化する。資源化できるごみは分別する。廃棄物の処理顛末を管理する。社員のエコバックの利用を推奨するなど。

メリットと課題

オフィスのワンフロア化は光熱費の削減と社内のコミュニケーションの活性化につながり、車両の入れ替えは燃料費の削減につながっているので、そうした点でのメリットがありました。一方で古い設備の入れ替えには大きなお金が必要になりすぐにはできないので、継続的に進めていかなければなりません。

同社にとってのSDGsとは

“目立てばいい”という利己主義的な屋外広告やサインではなく、周辺環境との親和性・調和性を考慮した広告物を提案し、メリハリのある街づくりを目指すことは、その街の持続可能性や文化度を高める事に繋がります。そのためには、経済合理性だけでなく環境への影響を意識して経営判断を行うことが時には必要です。「こうすべきだよね」と思っていることを思っているだけではなく実際に行動に移していくことが当社にとってのSDGsだと考えています。

株式会社中原製作所

岡山市 | MAP 44

SDGsに向き合い実行することで、自社の成長を加速させる



WEB

概要

企業概要

◎「いつだって人生は楽しい」をモットーに、印刷機械や産業用ロボット、フィルム製造装置など様々な分野の部品加工から組立まで行っている

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎持続可能な生産性を実現するためにリサイクルできるような装置開発を目指している

企業情報

創業年	1948年
資本金	1,000万円
従業員数	120人（グループ全体）
本社所在地	岡山市中区乙多見463
事業概要	製造業
SDGs対応窓口	経営企画室 担当／中原
SDGs窓口連絡先	086-279-1221（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

経済同友会のSGDsの会に参加し、地球の未来に対する考え方に賛同しました。

具体的な取組内容

◎エンドユーザーと手を繋ぎ製品リサイクルに取り組みます。
◎会社から出るゴミの更なる分別をするなどリサイクル化を図ります。

メリットと課題

環境問題を解決するために製品リサイクル開発に取り組むことで様々な企業と繋がることができます。会社としてできることはたくさんある中で何を進めていくことがベストなのか見極めていくことが必要です。

同社にとってのSDGsとは

安心・安全を第一に、お客様をはじめ社会における信頼と責任を全うできるものづくりを目指します。お客様に間違いのない判断をしていただくため常に正確な製品情報を開示し、品質管理システムを導入して品質の維持向上を図り、製品管理体制への連絡を容易にし、社外より取得した情報の管理徹底・漏洩防止に努力していきます。未来の製品ライフサイクルを見据えた開発・販売・サービスの一貫した体制構築を目指し、社会的に有益で将来にわたって持続可能な産業全体の発展に貢献していきます。資源を大切にすることがビジネスの持続性を高め、今行っている事業のコストカットにもつながると考えます。SDGsに取り組むことで企業の成長を加速していくと確信しています。

帝人ナカシマメディカル株式会社

岡山市 | MAP 45

健康寿命延伸への取組みを通じて、人々が長く、いきいきと生活できる社会づくりに貢献したい。





WEB

概要

企業概要

◎整形外科用医療機器（人工関節、脊椎固定器具、骨接合材料）の研究開発、製造及び販売
◎1987年より岡山に根差して、日本人に最適な医療機器の開発・供給を実施

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎岡山の地から、日本全国、更にはアジア地域を見据えて、人々の健康で快適な暮らしの実現、Quality of Lifeの向上に向けて取り組みを続けて参ります。

企業情報

設立年	2008年 (1987年よりナカシマプロペラ株式会社において事業開始)
資本金	1億円
従業員数	267人（出向者除く、2020年11月時点）
本社所在地	岡山市東区上道北方688-1
事業概要	整形外科用人工関節の研究開発、製造及び販売
SDGs対応窓口	管理部経営企画課
SDGs窓口連絡先	086-279-6280（管理部代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

当社は運動器治療に携わり、人々の健康寿命の延伸に寄与することを目標としております。長くいきいきと自立した生活を営むためには、社会が持続可能であることが必須となるため、社会に対しての取り組みの必要性も認識したため。

具体的な取組内容

「17.パートナーシップで目標を達成しよう」の一環として、アジア新興国において、日本で培った医療機器開発の知見を提供し、日本だけでなくアジア全体の健康福祉の増進を目指しています。

メリットと課題

◎SDGsを意識して行動することで、地元企業として岡山という地域への貢献のみならず、先進国の企業として発展途上国、新興国への貢献まで視野を広げることが出来る。
◎従来持ち得なかった視点を得ることができ、イノベーションやパートナーシップ発想が根付く。

同社にとってのSDGsとは

SDGsにはあらゆる社会課題と長期的な視点でのニーズがつまっています。社会課題を解決し、世界全体で明るい未来をつくるための指針であり、当社が目指すQuality of Lifeの向上に直結し、原点に立ち返らせてくれる指標です。

ナカシマプロペラ株式会社

岡山市 | MAP 46

人・社会・環境に最適の商品を創造し、人々と感動を共有するカンパニーを目指します。



WEB

概要

企業概要

◎1926年、岡山市で中島鋳造所を創業、漁船用プロペラの製造を開始
◎一体型プロペラを中心にあらゆる船舶に最適化された各種推進装置の設計、製造、販売

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎船舶の推進性能を向上させ環境負荷を軽減し、人の暮らしを豊かにすることで持続可能な社会を実現する。

企業情報

設立年	2009年（1926年創業）
資本金	1億円
従業員数	414人（2020年11月現在）
本社所在地	岡山市東区上道北方688-1
事業概要	船舶用機器の開発・製造・販売
SDGs対応窓口	総務部 担当／稲垣
SDGs窓口連絡先	086-279-5111（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

創業から100周年を迎える2026年とその先を見据え中期ビジョンとして「Vision2026」を策定しました。プロペラを提供するものづくり企業から、20年を超える船のライフサイクルで「推進性能の最適化」を実現し、船舶の燃費改善や性能維持で環境負荷低減に寄与していくことを目指しています。

具体的な取組内容

メインの推進機器と省エネ付加物を一体とし、船全体を見据えた設計を行うことで【環境負荷低減への貢献】をします。また、就航後の船舶に対しモニタリングを行うことで最適なメンテナンスサービスを提供し【船舶の安全運航への貢献】をサポートします。

メリットと課題

◎プロペラ性能の向上・省エネ付加物の開発はもちろん、船体設計への関与や性能維持のための予防的なメンテナンスなど、船のライフサイクルに即した価値の提供が可能です。
◎燃費向上などにより、運行する船舶のトータルコストを削減することができます。長年培ってきた製造力と技術力を最大限に活用し、新しい技術やサービスの拡充を構築していくことが課題です。

同社にとってのSDGsとは

海洋環境・地球環境の改善・保全に寄与することが私たちナカシマプロペラにとって大きな使命です。世界の物流の9割を船舶が担っていると言われており、その推進性能を最適化することで環境への負担軽減と海運産業発展に寄与し、SDGsの達成に貢献したいと考えます。

コンケングループ（株式会社コンケン、藤クリーン株式会社）

岡山市 | MAP 47

建物解体から廃棄物のリサイクルを通した取組みで持続可能な循環型社会の構築に貢献





概要

企業概要

◎現場周辺の環境および安全に配慮し、廃棄物のリサイクルにつなげる総合建築物解体業
◎リサイクルを重視し、限りある地球の資源を大切にする産業廃棄物の中間処理、最終処分業

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎産業廃棄物の100%リサイクルを目指すとともに、子供から大人まで幅広く地域の皆さまのリサイクル工場見学を受け入れて環境教育を実施することにより、持続可能な循環型社会の構築に貢献する。

WEB (株)コンケン　WEB 藤クリーン(株)

企業情報

設立年	1968年創業、1979年設立((株)コンケン)1989年設立(藤クリーン(株))
資本金	4,000万円 ((株)コンケン) 2,000万円(藤クリーン(株))
従業員数	99人(2020年4月現在)
本社所在地	岡山市南区浦安本町
事業概要	解体工事業、産業廃棄物収集運搬・中間処理・最終処分業
SDGs対応窓口	経営企画部 担当／堀瀬
SDGs窓口連絡先	086-264-8775(代表)
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

2017年7月、山陽新聞にコンケンの「暴力追放宣言」から10年が経過したことについての記事が掲載され、クリーンな会社として認知が進んだことを契機に、「環境価値創造企業」として、地域の皆さまに愛され、同業他社と一味違う企業になることを目標に、「体験の機会の場」の認定取得を含むESD・SDGs活動への取組みを先行開始した。

具体的な取組内容

藤クリーンリサイクルセンターにおいて、西日本屈指の規模・能力を有する混合廃棄物選別プラントや産学連携を図る研究開発室を配置してリサイクル率向上をめざすとともに、環境省の「体験の機会の場」の認定を取得し、見学受入等による環境教育を実施している。また、災害時の避難場所指定等により、地域と連携した防災活動を実施している。

メリットと課題

住民の皆さまにとっては、近くに来てほしくない解体業、産業廃棄物処理業のイメージを少しでも改善することや地域、行政、教育機関、企業等と連携したリサイクル技術向上および環境教育推進を図ることが期待できる。一方で、SDGsに向けた活動は、短期的な利益には結び付きにくいことやコロナ禍での体験型環境教育の推進方法が課題となっている。

同社にとってのSDGsとは

解体業、産業廃棄物処理業は地域の皆さまのご理解なしには成り立ちません。SDGsに向けた取組みを進めることにより、美しい地域環境の保全とお取引先様の適正な廃棄物処理、ひいては地球規模の持続可能な循環型社会の構築に貢献することで、多くの皆さまに愛され、なくてはならない企業だと思っていただくことができると考えている。

中国建設工業株式会社

岡山市 | MAP 48

全社的にSDGsの意識を浸透させ、岡山のまちづくりを担う



WEB

概要

企業概要

◎創業から70年を超える信頼と技術力から、マンション等の共同住宅から庁舎や総合病院といった公共施設まで、大規模建築を多数担う地元有数のゼネコン。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎インフラ整備や防災・減災、環境保全など、安心安全な生活を支える建設業者として、持続可能な地域社会の構築に貢献する。

企業情報

設立年	1944年12月
資本金	2千万円
従業員数	67人
本社所在地	岡山市南区泉田二丁目7番26号
事業概要	総合建設業
SDGs対応窓口	総務部
SDGs窓口連絡先	086-263-3241（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

創業70年を迎え企業の社会的責任（CSR）を新たに策定する中、国連サミットにおいて採択されたSDGsの理念に共感し、人類や地球の繁栄という大きな目標はもとより、これまで共に歩んできた地元地域への恩返しにもなると考え導入することとした。

具体的な取組内容

当社で定めた開発目標を達成するために、耐震技術の向上や土砂崩れの防止対策の徹底など強靭なインフラの建設、太陽光発電等自然エネルギー導入の促進、エコに配慮した建築資材の採用、良質な建築物の建設と既存建築物の適切な改修等、建設業者としての使命を果たす。

メリットと課題

SDGs達成に向けた社員一人ひとりの意識付けにより、職場環境の改善やワークライフバランスを図ることで生産性の向上と業務効率化につながっている。一方、特に建設現場での新型コロナウイルス感染防止や災害級の大雨への対応など、目標達成に不可欠な人的資源の保護・確保に努める必要がある。

同社にとってのSDGsとは

地元地域の人々が安心して暮らせる社会づくりのために住環境の整備や街の景観保全、インフラ構築、省エネ、環境保全を社業とする当社にとって、SDGsは持続可能な事業推進への指標とも考えている。100年企業を目指すためにはまず遵守すべきものであり、全社的な周知徹底を心掛ける。

株式会社トスコ

岡山市 | MAP 49

デジタルトランスフォーメーションの推進により、持続可能な社会への貢献







WEB

概 要

企業概要

◎“人が真ん中”の企業理念のもと人を中心としたシステム開発に取り組んでいます。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎ダイバーシティな環境の下、当社に関わる全ての企業、人達が豊かな生活を創造するとともにグローバルで持続可能な（豊かさを共にできる）社会を実現します。

企業情報

設立年	1975年
資本金	1億円
従業員数	485人
本社所在地	岡山市南区西市116-13
事業概要	ソフトウェア開発
SDGs対応窓口	総務部 担当/岡
SDGs窓口連絡先	086-243-8868（代表）
企業訪問	**可**

取 組 詳 細

取組のきっかけ

岡山経済同友会開催の講演や国連でSDGsに取り組まれている方のセミナーを受講したことが、SDGsに取り組むきっかけになりました。

具体的な取組内容

・長年培って来た技術力をもとに上下水道、鉄道、スマートシティをはじめ官公庁、警察、消防などで利用される公共性の高いシステムを開発しています。
・岡山県警、岡山大学との産学官連携で近年の交通環境の変化や交通事故発生状況から、より効果的な交通事故の抑止策に関する研究を行っています。
・OKAYAMAゆめ・しごと博等地元岡山を応援する活動へ積極的に参加しています。
・全社員数の1割を超える外国籍の正社員がいます。特に現地法人を設立したミャンマーでは、日本でもミャンマーでも働けるという環境を構築しています。

メリットと課題

働きがいのある職場環境を実現するため残業時間の抑制、有給取得の促進、女性活躍支援、子育て支援、仕事と介護の両立支援などへの取り組みを進めてまいりました。この結果、えるぼし（3段階目）、ともにんの認定を受けることができました。今後の活動としては、働きがいのある職場づくりを強力に推進することで、企業価値の向上を目指してまいります。

同社にとってのSDGsとは

当社は「人が真ん中」を企業理念として、情報サービス諸事業を通じて「社会の発展に貢献する」「会社が永続的に発展する」「社員の豊かさとゆとりを実現する」の3つを実現するために取り組んでいます。これらの活動はSDGsの基本理念「誰一人取り残さない」の考え方に通じるものであり、当社の企業理念の達成を目指す活動そのものがSDGsへの貢献にあたるものと考えています。これからも社会に貢献し続ける企業として、SDGsの達成に資する活動に取り組んでまいります。

ピコシステム株式会社

岡山市 | MAP 50

SDGsで明るい未来を!!（Create The Future!!）



WEB

概要

企業概要

◎地元岡山をはじめ中四国、関西、東京を中心にIT全般のサービスを法人・個人のお客様に提供するワンストップITソリューションベンダー。特にパッケージソフトの販売、ソフトウェア開発を得意とする。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎経営方針に基づいたゴールを設定することで、社員一人一人がSDGsを身近に感じられる環境を整えるとともに、地域経済へ価値あるITソリューションを提供することでSDGsを推進していく。

企業情報

設立年	1996年
資本金	10百万円
従業員数	146人
本社所在地	岡山市南区西市
事業概要	システム開発
SDGs対応窓口	経営企画部 担当／小橋
SDGs窓口連絡先	086-246-1225
企業訪問	**可**（時期など要相談）

取組詳細

取組のきっかけ

岡山経済同友会の会合でSDGsを知り、取組事例として、高校生の方々による離島でのペットボトル回収活動を見て感銘を受けたことがきっかけです。環境問題をはじめとして、将来の地球規模での存続問題に対して大きな不安を感じていたことから、当社の活動が、持続可能な経済・社会作りにつながれば素晴らしいと考えました。

具体的な取組内容

1. 働き易く、働き甲斐のある職場環境（テレワーク、時短勤務など）によって雇用を創出し、女性が活躍しやすい環境を整備する。
2. ユーザー、メーカー、協業先とのパートナーシップを強化し、高品質の商品やシステムを提供する。
3. システム化、ペーパーレス化、WEB化を通じて、効率的な業務の実現を図る。

メリットと課題

SDGsは世界的な取組ですが、内容が多岐にわたり、さらに細分化されています。まずはその中から、当社ができる小さな取組からスタートして、社員が一丸となり目標に向かっていく中で一体感が生まれ、それを育んでいける事こそがメリットと考えます。2030年まで継続すること、より範囲を拡げて活動していくことが今後の課題です。

同社にとってのSDGsとは

当社にとってのSDGsとは、地域貢献を図りながら企業価値をも向上させてくれるものです。価値あるITソリューションを提供し続けていくことが、持続可能な地域社会の実現につながるものと捉えています。お客様に提供するITソリューションとSDGsの本来の目的をリンクさせ、全社一丸となってSDGsを推進していくことが当社の使命です。

双葉電機株式会社

岡山市 | MAP 51

優れた「技術」と「心」で、
地域のお客様と自社のSDGs目標達成を実現



WEB

概要

企業概要

◎岡山県の日立製作所及び日立グループの総代理店
◎「工場・建物の省エネ化」「工場の省人化・無人化」「水プラント」をはじめ、システムを自社開発
◎一貫したメンテナンス体制で、機器・システム納入後もサポート
◎「社内保育所」「西部サテライトオフィスをCLT施工」等、高度な施設環境を社内・地域へ提供

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎自社のSDGsマップを作成し、社内教育・社外への発信を推進する
◎事業を通して、地域企業のSDGs目標達成を実現する

企業情報

設立年	1946年
資本金	4,950万円
従業員数	国内125人、海外：40人
本社所在地	岡山市南区福成2丁目23番18号
事業概要	●日立グループ製品●設計・施工・メンテナンス●ロボティクス・AI/IoT・都市開発・エネルギー・社会インフラのソリューション●保育園の運営
SDGs対応窓口	猶原 未絵
SDGs窓口連絡先	naohara@futabanet.com
企業訪問	**可**（事前に安全の確認を取らせて頂きます）

取組詳細

取組のきっかけ

旧来より、工場や建物に対して「省エネ」「省人化」等の仕組みを提供して来た弊社にとって「持続可能な社会の実現」は、SDGsという枠組みができる以前から比較的に身近なものでした。世界がSDGs達成への取り組みを加速する中、2020年末、自社での『2030年ビジョン』策定開始を機に、未来に向け、長期での具体的な仕組み構築をスタートしました。

具体的な取組内容

先行して「脱・炭素」「脱・プラ」「技術革新」「子育て支援」等の取り組みを検討開始しています。①既存電力の一括調達から、ブロックチェーン技術を駆使したグリーン電力調達の仕組みに段階的にシフトし、自社のゼロカーボン化を推進 ②ZEB(Zero Energy Building)事業への参入 ③ロボティクス・IoT事業の高度化 ④水プラント(上下水道)事業 ⑤プラスチックファイルを紙100%のペーパーファイルに変更 ⑥「企業主導型保育事業」への参入。これらの取り組みを皮切りに、2030年に向け取り組み範囲を広げて参ります。

メリットと課題

「価値が高い」ことと「コストが高い」ことは表裏一体です。グリーンエネルギーの調達に代表されるように、SDGs達成するために有効と考えられる手段は、持続可能な社会を実現するためには必要不可欠である半面、コストが比較的高くなる、という側面を持っています。今後は、産官学が綿密に連携して「誰でも」取り組むことが出来る仕組み・環境づくりが必要です。

同社にとってのSDGsとは

世界に先行して「少子高齢化」「経済縮小」等社会問題が拡大する日本の中でも、地方経済は非常に厳しい状況にあります。このような外部環境の中、地方企業のSDGs達成は、各社の自社努力もさることながら、今後は技術に強みを持つ会社とのパートナーシップが必要不可欠です。双葉電機にとって、自社事業(ロボティクス・街づくり(ゼロエネルギービル)・水プラント)をより高度に育てることで、今後「SDGs」という新たな目標の達成を見据えるお客様への提供価値が最大化すると考えております。

倉敷市

旭化成株式会社
関西プラスチック工業株式会社
株式会社倉敷ケーブルテレビ
倉敷木材株式会社
株式会社三備保険事務所
瀬戸内エンジニアリング株式会社
中谷興運株式会社
学校法人福嶋学園
株式会社藤木工務店
株式会社丸五
丸五ゴム工業株式会社

玉野市

株式会社おもちゃ王国
金田コーポレーション株式会社

総社市

オーエム機器株式会社
大惣株式会社

高梁市

学校法人順正学園 吉備国際大学

笠岡市

ヒルタ工業株式会社

津山市

津山信用金庫
株式会社ナンバ
日本植生株式会社

真庭市

銘建工業株式会社
ランデス株式会社

旭化成株式会社

倉敷市 | MAP 52

人類共通の課題に向き合い、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献します



概要

企業概要

◎旭化成は、ケミカルをコアテクノロジーとする繊維、化学品、エレクトロニクス関連素材を手掛け、当社の技術力が活かせるフィールドにおいて、グローバルに事業を展開しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎「持続可能な社会」への課題とは人と地球環境についての課題であることから、当社グループビジョンに示している「健康で快適な生活」「環境との共生」の追求が「持続可能な社会」につながり、SDGsにも貢献するものと考えています

企業情報

設立年	1931年5月21日
資本金	103,389百万円
従業員数	40,689人
本社所在地	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 日比谷三井タワー
事業概要	総合化学メーカー
SDGs対応窓口	サステナビリティ推進部
SDGs窓口連絡先	非公開
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

「世界の人びとの“いのち”と“くらし”に貢献します」をグループ理念として、世の中の課題に応じた事業展開を行ってきた当社にとって、今取り組むべきことは、持続可能な社会の実現であり、サステナビリティの追求と考えるからです。

具体的な取組内容

創業以来100年近い歴史の中で培われた「多様性」と「変革力」を強みとして、持続可能な社会へ貢献するため、「Care for People, Care for Earth」の視点で、5つの価値提供注力分野「Environment & Energy」「Mobility」「Life Material」「Home & Living」「Health Care」に注力しています。

メリットと課題

クリーンエネルギーの活用、脱炭素社会への移行、環境対応車の普及の加速など、取り巻く環境が大きく変化しており、経営資源のシフトや事業ポートフォリオの変革が課題です。

同社にとってのSDGsとは

「持続可能な社会への貢献」が、事業収益となって企業価値向上につながり、企業価値向上が事業開発等を通じて、次の「持続可能な社会への貢献」につながっていきます。「持続可能な社会への貢献」と「持続的な企業価値の向上」の2つの持続可能性を好循環として実現していくことが当社の考えるサステナビリティです。

関西プラスチック工業株式会社

倉敷市 | MAP 53

新社屋建設に社員の声を!
自分の幸せを世界に広げる



WEB

概要

企業概要

◎岡山に本社を構え、PCやスマートフォンなどに搭載されている半導体部品を製造する過程で洗浄に必要な装置を製作。
◎大手半導体製造メーカーを支える「縁の下の力持ち」として高い評価を得ている。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎新社屋にSDGsを取り入れる案を考えることで楽しみながらSDGsに親しみ、理解する。そこから地域貢献や環境問題を意識した持続可能であるプロジェクトを実現する。

企業情報

設立年	1948年
資本金	1,100万円
従業員数	55人
本社所在地	倉敷市四十瀬331番地の3
事業概要	建設業、管工事業・機械器具設置工事業
SDGs対応窓口	総務部 村木
SDGs窓口連絡先	086-425-1131(代表) 公式LINE ID:@553pygyz
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

岡山経済同友会でSDGsについて学ぶ中、「利益を出しつつ環境問題を解決する装置を開発する」という弊社の考えと一致したため、2020年度目標に取り上げたところ、経営理念である「社会への貢献」が「社員の夢」につなげられる開発が出来るのではないかと、若手社員を中心にSDGs委員会の設置が決まった。

具体的な取組内容

各部署から委員会メンバーを選出し、毎月集まり、SDGsを学び、どう事業に結び付けるか模索中に、手狭になった社屋新築の計画が動き始めた。そこで、経験として「ZEB」、「木を多用する」、「働き甲斐のある空間」等、SDGsに準じ、コロナ対策にも配慮した新社屋建設に関わる事で、社員全員がSDGsに親しみ、自らのテーマとして開発のアイデアが出てくると期待している。

メリットと課題

弊社は技術者の集まりであり、今は半導体業界での仕事が主力ではあるが、最先端の技術を駆使することで幅広い装置を作る事が出来る。しかし、それ以外の分野での問題意識や課題に疎いので、新社屋建設に自分たちも携わることで、SDGsの観点から物事を見ることができ、今まで気付かなかった持続可能な社会の構築に取組む機会が得られる。

同社にとってのSDGsとは

弊社の経営理念は「原動力は社員の夢」「目的は顧客の満足」「願いは社会への貢献」であるが、SDGsを通して労働環境や課題の改善で一体感が生まれ、働き甲斐のある職場となり、地域貢献活動や環境問題を解決する装置の開発で社会貢献を実現すれば、社員が夢を持てる。つまりは弊社にとってのSDGsとは、会社の存在意義そのものであり、会社を明るい未来に導く道標!

株式会社倉敷ケーブルテレビ

倉敷市 | MAP 54

情報ネットワークを活かし、地域のみなさまの暮らしに貢献する活動を推進



概要

WEB

企業概要

◎倉敷市・玉野市・総社市・早島町などをエリアとする地元密着のケーブルテレビ放送局。
◎高速大容量の通信網を整備し地域のインターネット通信環境を提供。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎災害に強い通信環境の整備、自治体との連携による災害時緊急放送により、地域の安全安心を守り、学校等公共施設の通信環境整備や生徒の見学等の受入により、地域の人材育成を促す。

企業情報

設立年	1984年
資本金	4億円
従業員数	90人
本社所在地	倉敷市中島2661-1
事業概要	ケーブルテレビ放送網による放送業・放送通信事業
SDGs対応窓口	総務部 小川
SDGs窓口連絡先	086-466-1717（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

親会社である㈱TOKAIホールディングス設立10周年にあたり、より一層地域社会への貢献を進めることを目的とし、事業の特色を生かした地域の情報インフラの整備や情報発信を更に進めていくこととした。

具体的な取組内容

◎自治体の情報発信のため専用チャンネルを開設するとともに、災害時において避難情報等を最優先し情報発信する。
◎GIGAスクール構想に参画し学校等におけるインターネット通信環境を提供する。
◎地域の子供達の教育のため見学、職業体験、インターンシップなどを積極的に受け入れる。

メリットと課題

地域の情報ネットワークを整備することで、新たなサービスや取り組みが期待でき、変わりゆく時代における地域の活性化に貢献することができる。今後更に進んでいくであろう情報化社会においてどのように活用していくかが課題である。

同社にとってのSDGsとは

地元に密着した放送局として、また地域の情報インフラを担う通信事業者として、当社のサービスで地域の活性化やまちづくりに貢献していくことはミッションであるが、同時により多くの市民に当社のサービスを活用してもらうために加入件数を増加させることは、会社として最も重要な目標である。ゆえに持続可能な社会の構築に参加することは、地域貢献のみならず当社の経営を行う上で重要な活動であり、地域と当社がともに成長するための取り組みであると言える。

倉敷木材株式会社

倉敷市 | MAP 55

再生可能な資源である「木」と共にある暮らしをご提案



WEB

概要

企業概要

◎木材・建材の販売、世界レベルの省エネ性能を持つ木造住宅の設計施工、リフォーム、家具の製作のほか、DIY教室の開催等を通じて、木の魅力を地域の方々に発信

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎SDGsに則った行動規範を定め、多様で公正な組織を目指す
◎木材の販売や省エネルギー住宅の設計施工という事業活動を通し、持続可能な地域社会作りに対する責任を果たす
◎事業活動の結果生じる温室効果ガスの排出量を把握し、低減させる

企業情報

設立年	創業1907年 設立1947年
資本金	3,000万円
従業員数	54人
本社所在地	倉敷市中島1000-1
事業概要	木材・建材の販売、住宅建築、家具の製作・販売
SDGs対応窓口	杉本 弘美
SDGs窓口連絡先	086-465-3322
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

再生可能な自然素材である木材を扱う会社として、自然を浪費することなく次世代に引き継ぐという大きな責任を負っていると認識し、地域活動に力を入れて取り組んできた。そうした企業行動に関する説明責任をステークホルダーに対して果たすため、SDGsというフレームを活用することとした。

具体的な取組内容

世界レベルの省エネルギー性能を実現するため、ドイツの研究機関が定めた認定を取得。また、事業活動に伴って排出される温室効果ガスを低減させるため、環境経営計画を策定して排出削減に取り組むとともに、実際の環境負荷の数値を算定し環境経営レポートにおいて毎年公表している。

メリットと課題

住宅の省エネルギー性能の向上に取り組むことで、環境負荷の低減だけではなく、住まい手の心のゆとりや健康にもつながりうるような設計が実現されつつある。また、ジェンダー平等の観点から働きやすい職場作りにも取り組み、2019年には「おかやま子育て応援宣言企業」岡山県知事賞、岡山労働局「おかやま働き方改革パイオニア企業」表彰等を受けた。しかし真の社会的包摂の実現のためには解決すべき課題がまだ多いと感じている。

同社にとってのSDGsとは

表面的な取組では持続可能な社会は実現しない。SDGsを企業行動の免罪符として利用した「SDGsウォッシュ」に陥らないよう、改めて謙遜の心を持ち自然の中での人類の存在というものを捉え直す必要があると認識している。その上で、本質的な豊かさや心の平穏とはどういう状態なのかといった、社会にとって大切な問いに向き合い続けたいと考えている。

株式会社三備保険事務所

倉敷市 | MAP 56

革新的な商品・サービス提供や地域・社会への貢献を通じてサステナブルな未来づくりを推進



概要

WEB

企業概要

◎岡山県を中心に生命保険・損害保険を販売する保険代理業
◎保険販売から、『人』『企業』『心』を中心にあらゆる角度からリスクマネジメントし豊かに永続できる地域づくりに貢献する

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎社会課題の解決に取り組み「安心・安全をお届けする」「地球を守る」「人を支える」をテーマに革新的な商品・サービスを提供し、社会への貢献につながる連環を創出し、持続可能な未来づくりを推進していきます。

企業情報

設立年	1995年
資本金	1000万円
従業員数	15人
本社所在地	倉敷市北畝1-23-5
事業概要	損害保険・生命保険代理業
SDGs対応窓口	担当／熊本 雄介
SDGs窓口連絡先	086-455-7530
企業訪問	**可**（日時要相談）

取組詳細

取組のきっかけ

世の中で起きている様々な課題を解決すべく、国連では「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択され、その達成に向けて、SDGsで掲げられた目標を達成できなければ、社会の持続可能が損なわれる可能性が大きい。それは企業の事業活動の基盤が損なわれることにもなります。こういった状況の中で、弊社では「保険ありき」の発想から、お客様の抱える社会問題の解決手段として、保険が効果的な役割を担うことを伝えることが大切だと気づき取り組む契機となりました。

具体的な取組内容

安全かつ強靭な社会の実現に向けたBCP支援、社員の健康管理や働きやすい職場づくりなどの健康経営支援、安全運転・運行管理ニーズへの対応や、万一の事故発生時の高度な事故対応サービス等の支援、SDGsを通じた人財採用と企業成長支援、事業活動を通じて社会課題の解決に取り組み「安心・安全をお届けする」「地球を守る」「人を支える」をテーマに革新的な商品・サービス提供や地域・社会への貢献につながる連環を創出します。

メリットと課題

自然災害や感染症リスク等から企業と雇用を守る、社員の働きがいを高め、経営理念の実践と企業価値の向上する、道路交通事故による死傷者数減少等、SDGsの視点で考えることでSDGsを通じた人財採用と企業成長に繋がっています。しかし我々だけではSDGsという壮大な目標は達成できません、今後もメーカーやお客様と強固なパートナーシップを築いて持続可能な社会の実現に向けて取り組んで参ります。

同社にとってのSDGsとは

私たち三備保険事務所では、持続可能社会の構築を目指すSDGsの枠組みを企業や自治体行政のパラダイムシフトのための課題発掘、課題解決等のツールとして有効なものであり、さらにSDGsの3層構造の枠組みは計画性、実行性に優れたもので、企業や自治体行政が目指す活性化の取り組みの突破口を提供するものだと捉え、事業構築に欠かせないものだと考えます。

瀬戸内エンジニアリング株式会社

倉敷市 | MAP 57

ものづくりの原点である
設計開発業務を通じてSDGs推進





概要

WEB

企業概要

◎機械・プラント設備・土木建築・電気・情報システムの設計開発を請け負う総合エンジニアリング企業
◎蓄積した技術と最新デジタル技術を活用してものづくりを支援

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎環境問題や社会課題を解決するうえで、ものづくりの果たす役割は大きく、ものづくりの原点である設計開発業務を通じて、持続可能な社会実現に向けてSDGsの達成に貢献

企業情報

設立年	1973年
資本金	10,000,000円
従業員数	95人
本社所在地	倉敷市水島西栄町8-4
事業概要	機械設計業
SDGs対応窓口	本社 総務室
SDGs窓口連絡先	086-448-6078
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

弊社の業務は、お客様のものづくりの最初のステップとなる設計開発業務。最終製品の完成までには多くの人と企業・団体や地域が関わり合う。また製品使用後の環境にも配慮が必要となり、設計の持つ意義は大きい。まさに事業そのものが社会貢献活動となっている。社会課題の解決と企業活動の両立こそがSDGs推進となる。

具体的な取組内容

要求事項に即した品質をエンジアリングで生産性の向上と環境に配慮したものづくりを提案する。JISQ9100（航空宇宙防衛産業品質マネジメント規格）を認証取得し高度技術サービスを提供する。多様な人材が活躍できる技術習得の場の提供や、健康づくりを推進し働きやすい職場環境を作る。地域活性化活動やデジタル教室開催でまちづくり・人づくりに貢献する。

メリットと課題

メリットは、SDGsの取り組みを理解することで、自分の仕事が持つ役割を把握でき、社会課題の解決やイノベーションにつながる。また従業員間で価値観の共有や守るべきルール・基軸ができ、働きやすくなる。課題としては、社会課題への取り組み水準がまだ十分でなく、認識を深めるために継続的なコミュニケーションが必要になる。

同社にとってのSDGsとは

我社の経営方針には「企業活動を通して、豊かな社会の実現に貢献する」の一文がある。創業より根底として地域・社会課題の解決が使命であると考えている。時流に即した高度技術革新を積極的に取り入れて、人材の育成とステークホルダーとのパートナーシップを活性化させていきながらSDGsを推進していく。

中谷興運株式会社

倉敷市 | MAP 58

「物流企業として何ができるのか」
様々な目的達成に向けた取り組みを模索する





WEB

概要

企業概要

◎岡山県下における国際海上コンテナ輸出入業務のパイオニア企業です。
◎港湾運送事業を軸に、倉庫、梱包、製造、介護施設運営まで、多岐にわたる事業を展開しています。

企業情報

設立年	1953年
資本金	1億円
従業員数	760人
本社所在地	倉敷市水島海岸通
事業概要	運輸業
SDGs対応窓口	業務支援部
SDGs窓口連絡先	086-444-4311（代表）
企業訪問	**可**

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎1902年創業の中谷グループは社会貢献に対する意識が元来高く、「和と誠実」という社是の下で様々な活動を行ってきました。
◎我々の本業である物流事業を通じて、SDGsが掲げる目標達成に貢献していきます。

取組詳細

取組のきっかけ

◎物流の仕事では必然的に二酸化炭素の排出量が多くなります。ただ、その分削減に向けて取組める余地があると考え、様々な施策を進めています。

具体的な取組内容

【3.6健康と福祉】運転手の健康管理等による安全な運行
【4.3質の高い教育／10.人や国の不平等】階層別教育・ハラスメント教育の実施
【5.5ジェンダー平等】両立支援制度の充実・女性参画
【7.2エネルギー】太陽光発電（年間発電量1320mWh→72万kgのCO2削減に相当）
【8.6働きがい】地元採用による雇用の創出
【12.5つかう責任】オフィスにおける環境負荷軽減
【13.気候変動】グリーンボンド（環境分野への取組みや感染症（COVID-19等）の拡大防止の資金を調達するための債券）への投資…等

メリットと課題

◎取組の強化により、ビジネスチャンスの拡大やステークホルダーとの関係性向上、企業イメージ向上による採用活動の強化等がメリットになると考えます。

同社にとってのSDGsとは

◎SDGsは企業の姿勢を示す一つの指標となりつつあり、様々な取引や採用活動にも大きな影響を及ぼすと考えます。
◎我々の取組みはまだスタートしたばかりですが、更に多くの目標達成に向けて努力していきます。

学校法人福嶋学園

倉敷市 | MAP 59

考えるSDGs
～皆に優しく、共に楽しく～



WEB

概要

学校概要

◎厚生労働省指定・岡山県認可の専修学校。医療法人を経営母体として最新の医療関連施設を完備。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎すべての人に質の高い教育を提供することを目標とし、理学療法士の育成だけでなく、地域住民の皆様に定期的にノーマライゼーションカフェというイベントを開催しています。そこでは教職員と学生が地域の皆様と交流を図りながら、疾患予防の講義や健康体操を行っています。

学校情報

設立年	2003年
従業員数	11人
本社所在地	倉敷市幸町12-3
事業概要	理学療法士の専門学校
SDGs対応窓口	弓掛 秀樹
SDGs窓口連絡先	086-486-3226
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

人のためになる人材、日本や世界の情勢が変わっても活躍できる人材、常にホスピタリティーの気持ちを持つクリエイティブな人材を育てたいと思っています。子供も高齢者も障がいがある人も外国人も、SDGs17項目目「パートナーシップで目標を達成しよう」という、インクルーシブな世界を作りたいと思います。

具体的な取組内容

ノーマライゼーションカフェではすべての人を対象に、健康寿命教室とあわせて、フードロスの提供も行っています。参加者の方々にはフードロスの理解を深めていただくとともに、世代を超えての交流の場にもなっています。

メリットと課題

今後はさらに多くの人にSDGsの理解を深めていただけるよう、イベントなどを通してインクルーシブな取り組みをグループ全体で実施していきたいと考えています。

同社にとってのSDGsとは

幼児から高齢者、障がい者、全ての人々が楽しく生き生きと共生できる社会の実現を目指します。ノーマライゼーションの考え方を学校から、地域、日本中へと拡げ、実践いたします。

株式会社藤木工務店

倉敷市 | MAP 60

『地球も一つのステークホルダー』
より良い建物（まち）づくりを通じ、地域社会へ貢献







WEB

概要

企業概要

◎昨年、創業100周年を迎え「顧客第一主義」の経営理念の下「信頼に誠意と技術で応える藤木工務店」を経営方針として、各地域に愛されるゼネコンとしてお客様の満足を追求する会社を目指しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎環境にやさしい建物（まち）づくりへのチャレンジ
◎ふるさとの文化を守る ～今までの文化財の保存改修事業、そしてこれからの文化的建物づくり～
◎地域に根ざした建物（まち）づくり ～地域に根ざし、役立ち、愛される街づくり～
◎長期的な成長支える人材育成・ネットワークづくり

企業情報

設立年	1920年
資本金	4,694,000,000円
従業員数	377人
本社所在地	大阪府大阪市中央区備後町1-7-10
事業概要	総合建設業
SDGs対応窓口	本社管理本部 担当／尾島
SDGs窓口連絡先	06-4964-8700
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

今、私たちは時代の大きな転換期に直面し、地球的規模で関心が高まる気候変動などの課題の解決に向けて、一人ひとりの行動が世の中を変える流れとなっています。私たちは環境問題を考えるにあたり、まず身近なこととして社員全員が、環境省の『森里川海プロジェクト MY行動宣言』に取り組むことから、SDGsをスタートいたしました。

具体的な取組内容

■ZEB・ZEHをはじめとした省エネ建物の普及・推進への取組み。
■気候変動に的確に対応する設計提案の推進。
■伝統建築技術の継承と未来に残る文化的、芸術的な建造物への積極的チャレンジ。
■地域循環共生圏の普及と地域企業交流のネットワークの活性化と連帯の推進。

メリットと課題

従来より取り組んできた『伝統技術の継承』や『良い建物を大切に・・・』といった藤木工務店の価値観（藤木マインド）がSDGs取組みの大きな潮流の中で社会に再認識されたと思います。今後は更に『環境にやさしい建物づくり』をキーワードとして、ZEB・ZEHの普及にも取り組んでいきたいと考えています。

同社にとってのSDGsとは

昨年、創業100周年を迎え、次の100年も持続可能で若々しい会社であるため、今までの歩みを大切にし『地球も一つのステークホルダー』との認識のもと、本業の中にSDGsを取り込む型で会社として地に足のついたSDGsを進め、社会に貢献したいと思います。そして社員の一人ひとりが自分で出来ることから具体的にSDGsにチャレンジする会社にしたいと思います。

株式会社丸五

倉敷市 | MAP 61

SDGsと共に、未来につながる価値共創を目指して



WEB

概要

企業概要

◎倉敷市茶屋町に1919年創立。
◎あらゆる職域により良い「安全と安心」を経営方針に、地下足袋・安全スニーカー・長靴・手袋・足袋シューズ・自動車部品を生産し、世界へ販売。

企業情報

設立年	1994年
資本金	3,000万円
従業員数	140人
本社所在地	倉敷市茶屋町1680-1
事業概要	ゴム製品製造業
SDGs対応窓口	総務部 安井・浦島(麻)
SDGs窓口連絡先	086-420-0505
企業訪問	**可**（事前に窓口までお問い合わせください。）

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎みんなが笑顔になれるワークライフバランスの実現 ◎オープンイノベーションでみんなと分かち合う豊かさの実現 ◎みんなの資源を未来に残す循環型メーカーの実現 ◎みんなの夢が叶う生きがいプログラムの実現 ◎メーカーとカスタマーの想いを繋げるコミュニケーションの実現

取組詳細

取組のきっかけ

事業活動の中でSDGsに関連する事もあったが、全社的に認知されていなかった。弊社も所属する岡山経済同友会の活動などをきっかけとして、企業活動の指針としてのSDGs活用や人財育成、またネットワークづくりをテーマとして活動がスタートした。

具体的な取組内容

SDGsプロジェクトチームを発足させ、勉強会や社内実態調査を通して学んだ事を社内報告した。また、SDGs先進企業や団体と協働したイベント（ワークショップ・社員参加型のカードゲーム・一般のお客様を招いての工場見学とハンドクラフト）等を通してSDGsは決して難しい事ではなく、“自分ごと”として出来ることから取り組んでいく姿勢が大切であるという事を伝える事ができた。

メリットと課題

SDGs活動を通して、部署や役職を超えたコミュニケーション活性化や、個々が自分ごととして行動するきっかけ作りに成功している。今後は地元企業として周辺地域や多様なステークホルダーと連携し、環境・健康・文化継承等様々な視点から次の100年に向けてさらなる発展を目指す。

同社にとってのSDGsとは

『三方善し』が丸五の社風であり、SDGs活動とは切っても切れない関係である。再生可能な資源を使い、お客様を笑顔にする商品をつくる事で、働きがいを実感する会社を目指している。三方善しを意識しながら、発想豊かな商品やサービスを生み出し、お客様の新しいニーズに答えた市場を創出する、良いサイクルが生まれると考える。丸五にとってSDGs活動は公益となるだけでなく、未来につながる新たな価値を生み出す魅力的な取り組みである。

丸五ゴム工業株式会社

倉敷市 | MAP 62

安全・安心・快適を未来へつなぐ“ものづくり”の中で、日々SDGsに繋がる活動を模索しています。



概要

WEB

企業概要

◎自動車用ゴム・樹脂製品の素材開発から製品設計、生産までの独自開発力を備え、環境に配慮したものづくりに取組み、安心・安全・快適を提供し社会に貢献しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎地球環境に配慮した製品を開発・生産し、資源の有効活用、環境負荷を低減し社会に貢献するとともに、働き方改革、女性の活躍推進、福利厚生の充実など多様で活力のある人材の育成に力を入れています。

企業情報

設立年	1954年（前身創立1919年）
資本金	9,600万円
従業員数	982人
本社所在地	倉敷市上富井58番地
事業概要	自動車用ゴム・樹脂製品の製造・販売
SDGs対応窓口	総務部 本社総務課 助定／渡邉／小野
SDGs窓口連絡先	086-422-5111
企業訪問	**不可**

取組詳細

取組のきっかけ

ものづくり企業、中でも自動車産業に関わる会社として、CO2削減、廃棄物削減など社会的要求、ニーズとも重なり行って来ていた中、SDGsの考え方が広まり、当社でも今までの取組をあらためて見直したところ、自社の取組とのつながりに気づき、SDGsの課題解決に結びついた自社の取組をさらに進めて行くことにしました。

具体的な取組内容

「お取引先・環境」について、地球環境に配慮した製品の開発・生産を通し、リサイクル・省資源など資源の有効活用、CO2削減・省エネ・廃棄物削減による環境負荷低減活動、環境教育を行っています。また「従業員」には働き方改革、女性の活躍推進、子育て支援や男性育児休暇制度など福利厚生の充実などにより多様な人材の育成に力を入れるとともに、「地域社会」に対しては、地域のボランティア清掃活動、森林保護活動、太陽光発電設備の導入など行い、地域共生循環・サステナブル事業を見通した事業の展開も模索しています。

メリットと課題

従業員の環境意識の向上に繋がり、環境報告書のHPへの掲載は、企業活動として社会との接点になっています。女性活躍を進める活動は、徐々に社内へまた交流のある企業との活動に結びついています。一方、社内でもSDGsの言葉の認知度は高いものの、SDGsそのものに対する行動・意識は低いので、これから活動・認識を高めていきます。

同社にとってのSDGsとは

SDGsを掲げての活動はまだまだこれからですが、SDGsは事業活動そのものだとの意識、認識を社内に根付かせ、私たちのものづくりを通して「お取引先・環境・従業員・地域社会」へ活動が拡がっていくことを期待しています。

株式会社おもちゃ王国

玉野市 | MAP 63

親子の体験活動「あそびの学校」を通じて子どもたちの成長をサポート



WEB

概要

企業概要

◎見て、触れて、体験できる日本初の「おもちゃ」のテーマパーク。おもちゃで自由に遊べる全天候型のパビリオンと小さなお子様から楽しめるアトラクションが充実。
◎テーマパーク運営の他、日本全国でおもちゃ王国を展開するフランチャイズ事業、人気キャラクターをモチーフにしたイベントパッケージの開発、貸出しを行うイベント事業を行う。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎質の高い教育を提供することを主な目標とし、学校教育や家庭教育では実践できない地域教育の機会を遊びを通じて提供し、子どもたちの成長を支援する。

企業情報

設立年	1995年
資本金	5,000万円
従業員数	70人
本社所在地	玉野市滝
事業概要	テーマパーク
SDGs対応窓口	取締役統括マネージャー／竹内 大器
SDGs窓口連絡先	0863-71-4488
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

岡山大学との産学共同研究の一環として開始。近年、地域の衰退と家庭の孤立化により、地域が提供していた多様な体験、家庭で行われていた生活体験の機会を子ども達の成長過程から奪ってしまった。それらの体験を補う役割として、おもちゃ王国は遊びと学びがシームレスにつながった「本物体験」のイベントをプログラム化し、子どもたちに提供することとした。

具体的な取組内容

「遊びは最高の学び」を合言葉に、大学や他の企業、団体、プロスポーツチームなどと連携して、年間を通じて様々な体験活動を実施。社会体験や自然体験、スポーツ体験、日本の伝統文化体験などを子どもたちに提供し、成長を支援する。また、地域社会で失われた他者との体験の機会を創出する。

メリットと課題

おもちゃ王国というフィールドと連携先とのネットワークを活用することで、他社には実現できない体験活動を提供することができる。また、テーマパークという特性上、近隣のみならず、広域から参加を募ることができる。一方、体験内容によっては一度に多くの参加が難しいため、プログラムの頻度を増やすなどの対応が必要となる。

同社にとってのSDGsとは

遊びを通じて子どもたちを笑顔にする、という創業当時からのミッションはSDGsの目指すゴールと重なる部分があり、企業理念を実現する上でSDGsの取り組みは必然である。子どもの成長を支援することで、社会全体を明るい未来に導く、ということは企業としての社会への責務であり、結果的に自社の新たな顧客の創出につながるものと考えている。

金田コーポレーション株式会社

玉野市 | MAP 64

社員が笑顔でイキイキ働ける会社に!







概要

WEB

企業概要

◎全国大手製鉄所向けプラント用大型設備の設計、製作、運搬、据付工事
◎工場が宇野港（田井地区）内にあり船舶輸送の必用な超大型設備の製作・輸送が出来る

企業情報

設立年	1968年
資本金	50,000,000円
従業員数	37人
本社所在地	玉野市田井6丁目7番6号
事業概要	金属製品製造業
SDGs対応窓口	総務部 担当／畑島
SDGs窓口連絡先	(0863) 31-2162
企業訪問	**可**

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎「社員が笑顔でイキイキ働ける会社」を目指す3つの取り組み①社員の生活に寄り添える働き方改革②"働きがい"を持つ人財育成、技能伝承③健康で笑顔溢れるワクワク職場作りで会社の持続的発展を目指す

取組詳細

取組のきっかけ

中期経営計画の課題として①生産工程の90%を職人技術に頼った生産をしている現状において技術者不足と高齢化が大きな課題であり、人財確保及び技能伝承と全社技術レベルアップの必要性を痛感。また②長い歴史の中で「指示された事をやる」風土が根強く残っており「他人事で無く、自分事として」チャレンジ出来る社員の育成を目的にSDGsの取組みを実践している。

具体的な取組内容

社員一人ひとりが『自己研鑽』し『自信』を持ちながら『働きがい』を持つ為に①人財確保②人財育成、技能伝承③職場環境づくりを実施している。①は人財確保と働きやすい環境整備を目指し「シニア人財」「女性技術者人財」「契約社員⇒正社員」「外国人高度技術人材」採用の制度を整備し新規採用を実施（社員13名増）②は人財育成、技能伝承を「働きがい」を持って実施していただく為に、「人事制度の改定」「一人ひとりのターゲットプラン」「資格取得支援制度」「木鶏会」「業界情報の共有」の実施③は笑顔で楽しくイキイキ仕事が出来る環境づくりを目指し「事務所3階トレーニングスタジオの設置」「社外顧問（お坊さん）によるメンタルヘルス相談」「食事会（昼食）」等を実施。

メリットと課題

毎年事業計画を作成し、具体的取組み（経営方針）を発表し、それに対する部門方針も明確にするようになってから①会社の目指す姿が一人ひとりに伝わり②一人ひとりの目標も明確になりつつある。また③新しく入社した若手社員からの改善提案も聞こえるようになり、チャレンジ風土が芽生えつつある。更に日常業務の中で『会社⇒部門⇒個人まで全社目標に向かってPDCAを回す風土』が醸成できれば「一人ひとりの成長」と「会社の持続発展」が好循環すると確信している。

同社にとってのSDGsとは

当社にとってSDGsの取組みは、これから持続発展していく上で必要不可欠な取組みであると考えている。特に当社は「経営は人なり」と言われる中、人財不足・技術者不足と言う窮地に堕ち入っていた。その窮地を打開すべく『働き方改革』を打ち出し①シニア、女性技術者、外国人、契約社員の社員化等による人財の確保②「働きがい」を持ち社員の成長を目指した取組み③「心身ともに健康」な職場環境の整備を実施してきた。更にこの取組みを充実させ継続することで「持続的成長出来る会社」の実現と持続可能な社会に貢献出来るものと考えている。

オーエム機器株式会社

総社市 | MAP 65

お客様の思いをカタチに。



WEB

概要

企業概要

◎金属加工製品を中心とし、OAフロア、福祉機器や新製品を開発する企業です。総社市に本社を置き、製造拠点を県内（総社市、美作市）と茨城県、販売拠点は西日本に対して本社、東日本に対して東京営業所を構えています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎SDGsの17のゴール、169のターゲットを見ると、自社で既に取組済の項目、自社製品で貢献する項目があり、柔軟に考え方を適応させながら社内事業・業務をSDGsの枠組みで捉え直していきたい。

企業情報

設立年	1973年
資本金	64,800,000円
従業員数	120人
本社所在地	総社市赤浜500
事業概要	製造業
SDGs対応窓口	業務部 清迫、鈴木、辺見
SDGs窓口連絡先	0866-94-1100（代表）
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

岡山県がSDGs取組先進県であり、その地域で操業している企業としても取組をすべきと感じたことと、持続可能な社会を実現し、将来世代に美しい地球を残すことに社会的な意義を感じたこと。SDGsは当社が持続的に成長するための基礎となり、イノベーションへのきっかけとなることを期待しています。

具体的な取組内容

金属加工を中心とした製品の中に、廃木材やスチールを使用しリサイクル推進。働き方改革では、時間外労働時間の低減、有休休暇取得推進、「おかやま子育て応援企業」を宣言、社員の健康増進を図るため「健康経営優良法人」取得認定。資格取得制度の導入や、メンタルヘルスケアの実施、定期内部監査による社内ガバナンスの強化をしています。

メリットと課題

SDGsに取組むことで持続可能な環境経営の強化、働き方改革など社員の意識向上、安心感の中働ける環境の整備が挙げられます。今後、施工ロボットや人と共同作業が可能な協働ロボットなどの導入で生産性の高い仕組みが構築できれば、おのずと経済成長へと繋がるという理念を持っています。

同社にとってのSDGsとは

企業イメージの向上、社会の課題への対応、生存戦略、新たな事業機会の創出。我々が環境の持続可能性を意識した取組を実践することは、企業を持続可能なものとする上で不可欠となります。また、事業活動が環境に与える影響を把握することで、潜在的なリスクを把握し、また、新たなビジネスチャンスを見つけることが可能となります。

大惣株式会社

総社市 | MAP 66

「安心」「安全」「健康」をテーマにお弁当の製造販売を中心とした総合食卓提案企業を目指します。



WEB

概要

企業概要

◎お弁当の製造販売だけでなく、シニア食配食サービス、学校・企業食堂委託運営、介護施設食堂運営、飲食店経営など様々な角度から「食」を通じて地域社会に貢献。季節に応じた旬の食事（土用の丑の日 うなぎ等）やおせち料理の製造販売も行う。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎安心・安全な地元食材を使ったおいしい食事で地域の活性化を図る
◎日々、新しいことに挑戦し、世のため人のためになる企業活動を継続していく

企業情報

設立年	1935年
資本金	3000万円
従業員数	390人
本社所在地	総社市真壁
事業概要	飲食料品小売業
SDGs対応窓口	総務部 担当／佐田野
SDGs窓口連絡先	0866-93-7211
企業訪問	**可**（新型コロナウィルス感染拡大が収束するまでは不可）

取組詳細

取組のきっかけ

「安心・安全・健康」をコンセプトに企業や学校のお弁当、慶弔・仕出し料理など自然素材を使ったお料理をご提供しています。「食」を通じて、お客様の笑顔のために、サービス向上に努めています。

具体的な取組内容

当社は、「おもてなしの心」を大切に、徹底した衛生管理のもと確かな品質とおいしさを追及し、お客様本位の食事提供に取り組んでいます。また、食品ロス削減に繋がるメニュー開発や地産地消地元の食材のブランド化にも力を注ぎ、地域社会に貢献したいと思っています。容器のReduce=リデュース（ごみを減らす）、Reuse=リユース（繰り返し使う）、Recycle=リサイクル（再生利用する）にも取り組んでいます。

メリットと課題

当社の自慢は"チャレンジ精神"です。とにかく新しいことがみんな大好きで、どうすればお客様に喜んでいただけるか、全社員でいつも考え挑戦しています。目配り・気配り・心配りを大切に、これからもチャレンジを続けていきます。

同社にとってのSDGsとは

安全でおいしい食事でお客様に喜んでもらいたい。そのためのメニュー開発や食材選び、衛生管理などの企業努力を続けることがSDGsの推進につながり、地域社会への貢献につながると考えています。

学校法人順正学園 吉備国際大学

高梁市 | MAP 67

地域と共にSDGsの達成に向けて取り組んでいます



WEB

概要

学校概要

◎平成2年（1990年）に岡山県高梁市に開設
◎6学部5研究科を有する総合大学

SDGs取組のポイント

◎教育・研究・社会貢献活動を通じてSDGsの達成を目指しています
◎教育機関としてSDGs人材の育成に力を入れています

学校情報

設立年	1990年
所在地	岡山県高梁市（社会科学部等）
	岡山県岡山市（外国語学部）
	兵庫県南あわじ市（農学部）
SDGs対応窓口	庶務部庶務課 担当／黒田
SDGs窓口連絡先	0866-22-9454
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

平成25年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に「だれもが役割のある活きいきした地域の創成」というテーマで採択され、社会課題の解決に対して地域と連携して取り組んだことをきっかけとして、持続可能な社会づくりに取り組んできました。その後、SDGsが定められたことから、これまでに行ってきた活動をSDGsの観点から捉え直すことにしました。

具体的な取組内容

本学で行っている教育、研究、社会貢献活動はSDGsの各目標に関連しています。健康・スポーツ、医療・福祉、子育て支援等に関する地域課題解決への取組、環境マネジメントシステムの運用による環境保全への取組、SDGsに関連した授業科目の開講や生涯学習講座の開催によるSDGs人材の育成など多くの教育・研究・社会貢献活動を行っています。

メリットと課題

大学の使命は教育・研究・社会貢献を通して社会の持続的発展に寄与することです。大学はSDGs人材の育成に大きな役割を果たすだけでなく、SDGsへの取組により地域社会から信頼を得られるという効果があります。なお、大学で取り組んでいる教育・研究・社会貢献活動は広範囲にわたることから、取組の実態が把握しにくいという点が課題として残されています。

同社にとってのSDGsとは

本学が、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための目標として定められたSDGsの達成に向けて取り組むことは、本学の建学の理念および教育目標の達成に適うものです。SDGsへの取組は本学の使命であると考えています。

ヒルタ工業株式会社

笠岡市 | MAP 68

人と環境にやさしいシステムの構築



概要

WEB

企業概要

◎自動車のサスペンション等の足回り部品やブレーキ関連部品を生産しています。
◎国内6か所、海外7か所に生産拠点を持ちグローバルで事業展開しています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎「仕事によって社会に尽くそう」の理念の下、省資源・省エネルギーに取り組みます。

企業情報

設立年	1928年
資本金	1億円
従業員数	830人
本社所在地	笠岡市茂平1410
事業概要	自動車部品製造
SDGs対応窓口	総務部
SDGs窓口連絡先	kasaoka-soumu@hiruta-kogyo.co.jp
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

当社は従来より瀬戸内海国立公園内に位置するという立地条件を考慮し、自然環境との共生・地域との融和を目指し、すべての業務において環境に与える影響を軽減し、環境汚染の予防を図っています。

具体的な取組内容

■工場内LED化推進
国内全ての工場において照明をLED化しました。今後は事務所も含めて更にLED化を推進していきます。
■工場内設備の更新による高効率化
工場内に設置してあるコンプレッサー等を順次最新のものに更新することで電力使用量の削減を進めています。
各工場で毎年、計画的に進めています。
■生産ラインの整理
低稼働ラインの集約、撤去を計画的に行いエネルギー使用量の削減を進めています。
■ISO14001の活用
ISO14001（2001年取得）の仕組みを活用することで本来業務と一体化したPDCAを回し、SDGsを推進しています。

メリットと課題

その他取り組みも含めてエネルギー消費量△1%／年の削減を目指して取り組みを進めています。

同社にとってのSDGsとは

ものづくりを通じて安全・安心な未来を提供し地域社会に貢献するだけでなく、自動車部品メーカーとしての収益環境を安定させるための生産性向上活動の一つです。

津山信用金庫

津山市 | MAP 69

当金庫のビジョンは「持続可能な作州地域の実現」です!!





WEB

概要

企業概要

◎作州地域に唯一本店のある金融機関として、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取組んでいます。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎当金庫のビジョンである『持続可能な作州地域の実現』とSDGsの取組項目を関連させて、事業計画とともに進捗と達成を図っていきます。

企業情報

設立年	1927年
資本金	590百万円
従業員数	161人
本社所在地	津山市山下30-15
事業概要	金融業（信用金庫法に基づく）
SDGs対応窓口	経営管理部
SDGs窓口連絡先	0868-22-4124
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

信用金庫の上部組織である信金中央金庫もSDGs宣言を行っており、「地域の持続的繁栄」、「あらゆる人々の幸福」、「地球環境の保全」を重要なテーマとして取組を実施している。その内容は当金庫の事業計画に類似することが多い。また、近隣自治体である真庭市も真庭SDGsパートナーをしており、同取組に対する意識も高いことから、当金庫もパートナー参加を決め、SDGsに対する取組みを始める。

具体的な取組内容

2021年5月に移転新築する勝山支店は、環境に優しく高性能なCLTを使用する。東京都内信用金庫と提携した「地産都消」プロジェクトの実践を通じ、地域内の農産物・6次加工品等の東京都内等への販路拡大・人的交流を図る。地域の持続的な繁栄として、ビジネスクラブ、マチナカインキュベーションハブ、創業スクール「Homing」等の取組。地域の方々へのこどもマネースクール、シニアドライバーセミナー、終活セミナー等の開催。地球環境への保全として、カーボンオフセット通帳の導入、印刷物へのベジタブルインク使用等。

メリットと課題

信用金庫は、地域の方々が利用者・会員となってお互いに地域の繁栄を図る「相互扶助」を目的とした協同組織金融機関であり、利益第一主義ではなく、会員や地域社会の利益が優先される。SDGsの共通理念である「誰一人残さない」にも通じる。信用金庫の経営スタイルがそのままSDGsへと繋がることがメリットとなる。課題としては、地域の発展に貢献する業務範囲は広大であり、日々の不断なる努力が必要となる。

同社にとってのSDGsとは

当金庫のビジョンである「持続可能な作州地域の実現」は共存共栄の考え方であり、引き続き「地域の（of）地域による（by）地域のための（for）信用金庫」として、役職員全員が全身全霊で業務に取組んでいきます。

株式会社ナンバ

津山市 | MAP 70

～地域の幸せが、私たちの幸せ～
教育・まちづくり・働きがいでSDGsを推進中



概要

WEB

企業概要

◎岡山県を中心に兵庫、鳥取、島根県でホームセンター事業を展開
◎作業衣料専門店、建材・資材卸売FC事業、EC、サーティワンアイスFC事業を展開する地域密着企業

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎常にお客様の生活に寄り添った事業展開を追求することにより、より豊かに住み続けられる地域社会の実現を目指す。

企業情報

設立年	1951年
資本金	8,600万円
従業員数	(ナンバホールディングス) 815名
本社所在地	津山市材木町1328-25
事業概要	小売業・卸売業・飲食業
SDGs対応窓口	経営企画部・総務人事部
SDGs窓口連絡先	0868-23-0205(代表)
企業訪問	**可**(要相談)

取組詳細

取組のきっかけ

少子高齢化社会において持続可能な地域社会を実現する為には地域振興と教育支援活動も重要であるとの思いから2013年に「幸せのたねプロジェクト」を立ち上げた。

具体的な取組内容

○教育支援
「幸せのたねプロジェクト」「美作高校プロジェクトIMO」「中国学園大学・邑久高校生の集落活性化事業（久米南町）」「津商モール」「津山東高そずりコロッケ開発」他
○地域支援
「移動訪問販売車運行」「津山リノベまつり共催」「ライフタウンまびケアファーム支援」「地域振興寄付金付き融資による教育施設支援」他
○行政連携
・災害時支援協定、災害復興支援および地域安全推進の取組み・西日本豪雨災害 真備地区「災害復興支援」で社会福祉協議会やNPO法人との協働による継続支援・岡山県警察「犯罪の起きにくい社会づくり推進応援企業」参加
○各種認定
経済産業省「地域未来牽引企業」「健康経営優良法人」、津山市「WLB推進企業」他

メリットと課題

教育支援活動に力を入れる事により、将来的な地域での働き手の育成とDIYの啓蒙をし、持続可能な地域社会の実現が可能。今後は教育機関だけではなく、行政や他企業、団体等との連携・協働を推進していきたい。

同社にとってのSDGsとは

SDGsに取り組むことは、地域のお客様の住まいと暮らしを守り続けることにつながり、地域社会に育てて頂いた当社の使命である。

日本植生株式会社

津山市 | MAP 71

誠意と熱情をもって、
みどりの国づくりに貢献しています







WEB

概 要

企業概要

◎緑を用いて、土砂災害を未然に防止したり、荒れた山などを復旧したりしています。
◎安心・安全に人々が暮らせる地域社会・環境づくりに取り組んでいます。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎私たちは、環境に配慮したモノづくりやお客様への提案によって国土を守る活動をしています。そして、SDGsに取り組むことで社会貢献を続けるとともに、100年つづく企業を目指します。

企業情報

設立年	昭和36年（創業：昭和26年）
資本金	100,000,000円
従業員数	177人（令和2年4月現在）
本社所在地	津山市高尾573-1
事業概要	環境緑化製品製造販売 環境保全工事 設計施工 スポーツスクール・施設運営
SDGs対応窓口	日本植生株式会社 本社 技術部
SDGs窓口連絡先	0868-28-0859（技術部直通）担当／中村 剛志 info@nihon-shokusei.co.jp
企業訪問	**可**

取 組 詳 細

取組のきっかけ

私たちの会社は令和3年5月で創業70周年を迎えます。創業以来、植物を使って山や街を守り続けていること、これって実はSDGsが目指していることのいくつかに当てはまっているのでは？と考えました。そこで、SDGsが目指していることと私たちの仕事との関わりを、しっかり調べてみようと思ったことがきっかけです。

具体的な取組内容

山や街を守る私たちの仕事がSDGsの目指すどの目標に当てはまっているのか、私たちが開発する製品や工法は自然環境にどのような影響を与えているのか、そしてこれからも社会や自然環境と調和した仕事を続けるためには今後どの目標を目指すべきか、より深く学び考えるためにチームをつくり具体的な行動について話し合っています。

メリットと課題

メリット：SDGsへの取組によって私たちの社会に対する役割が分かるので、自信と誇りをもって自分たちの仕事を社会にアピールすることが出来ることです。課題：社員一人ひとりの、社会をより良くしようとする意識と想いが高くなるよう、社員みんなを巻き込んだ取り組みに発展させることです。

同社にとってのSDGsとは

「人々と国や社会のため、必要なことを成しとげ、誠意と熱情を持って仕事をする。」これは私たちの仕事に対する基本的な考え方です。SDGsの目指している事を見ると、この考え方が正しいという事が分かります。SDGsは、私たちが社会の役に立つために新たに成しとげなければならない事を見つけるきっかけになるものです。

銘建工業株式会社

真庭市 | MAP 72

森と地域を未来につなぎ、「木の時代」をリードする



概要

WEB

企業概要

◎日本の木造建築を支える集成材、新しい木質構造材であるCLTの製造はもちろん、製造過程ででてくる木くずを副産物としてバイオマス発電を行い、工場の電力の大半を賄っています。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎木材のエキスパートとして循環型資源である木材の可能性を最大限に活かし、持続可能な社会に寄与します。

企業情報

設立年	1923年
資本金	37,800,000円
従業員数	307人
本社所在地	真庭市勝山1209
事業概要	構造用集成材・CLTの製造販売、木質構造事業、バイオマス事業
SDGs対応窓口	総務人事部
SDGs窓口連絡先	0867-44-2693
企業訪問	**可**

取組詳細

取組のきっかけ

木材を加工するためには、どうしても木を切ったりけずったりしなければなりません。工場に運び込まれてくる木材のうち、2割が木くずなどの副産物になります。この副産物を昔から木材乾燥用ボイラーの燃料にするなどして活用してきました。銘建工業には創業当初から続く「木を使い切る」企業文化が根付いています。

具体的な取組内容

営業区域内の企業が行うSDGsの取組みをヒアリングしな循環型資源である木材を使って、木造住宅になくてはならない集成材の製造販売や、環境性能が高く、地震にも強い中高層の木造建築を手掛け、普及をすすめています。木くずを大切に使い切るバイオマス事業にも携わってきました。近年では、価値がつきにくく、利用用途に困っていた地域の木材資源を燃料としてきちんと活用する取組みもはじめました。

メリットと課題

普段の「木を使い切る」という活動がそのままSDGsの取組みにつながっています。2021年夏には本社地区で約5,000kWhの発電施設が稼働します。これまで以上に効率よく無駄なく木を使い切る取組みを推し進めていきます。また、これまであまり建てられてこなかった中高層の木造建築を普及させ、木材を使いやすい仕組みをつくっていきます。

同社にとってのSDGsとは

私たちが扱っている木材は、太陽の光と時間があれば再生可能な素晴らしい資源です。持続可能性が問われている21世紀は、木の時代です。木材の利用促進に取組み、集成材やCLTの製造過程で発生する木くずを余すことなく使い切ることが持続可能な社会の実現につながると考えています。

ランデス株式会社

真庭市 | MAP 73

自然と文化のインターフェイスへ



WEB

概要

企業概要

◎1962年に中国コンクリート工業㈱として設立以来、コンクリート製品の生産販売により安全・安心な暮らしを守ると共に豊かな社会を支える社会基盤の構築に貢献してきました。

SDGs取組のポイントと目指すゴール

◎ランデス㈱は人々の安全安心を守ると共に、「自然との共生」をテーマにした環境に配慮した製品を研究開発し事業化することで、持続可能な地球環境と社会づくりに貢献し、自社の発展と共に社員の幸せを実現することを目指しています。

企業情報

設立年	1962年
資本金	97,500,000円
従業員数	200人
本社所在地	真庭市開田630-1
事業概要	コンクリート製品の企画開発及び製造・販売業
SDGs対応窓口	総務部 担当／高田 光基
SDGs窓口連絡先	0867-52-1141（代表）
企業訪問	**可**（要事前連絡）

取組詳細

取組のきっかけ

ブラジルで地球環境サミットが開催された同じ1992年に、「先進のトータル技術で人と自然を育む心をカタチにする」を企業使命とし、社名を「Land Engineering & Environment System」の意味でランデス（Landes）と定めました。

具体的な取組内容

生態系保全機能を備えた数々の製品の開発や、岡山大学との共同研究によって、資源循環型で低炭素、超耐久なコンクリート「ハレーサルト」を開発し、全国ハレーサルト工業会を主宰して普及を図っています。

メリットと課題

「ハレーサルト」は鉄鋼副産物であるスラグを50%以上使っているため、従来のコンクリートと比較して、①耐塩害性5倍、②耐凍害性5倍、③耐硫酸性3倍、④低炭素（CO2の排出量35%低減）他のメリットがありますが、従来のコンクリートより生産に手間が掛かるため生産コストが高く付くという課題がありました。

同社にとってのSDGsとは

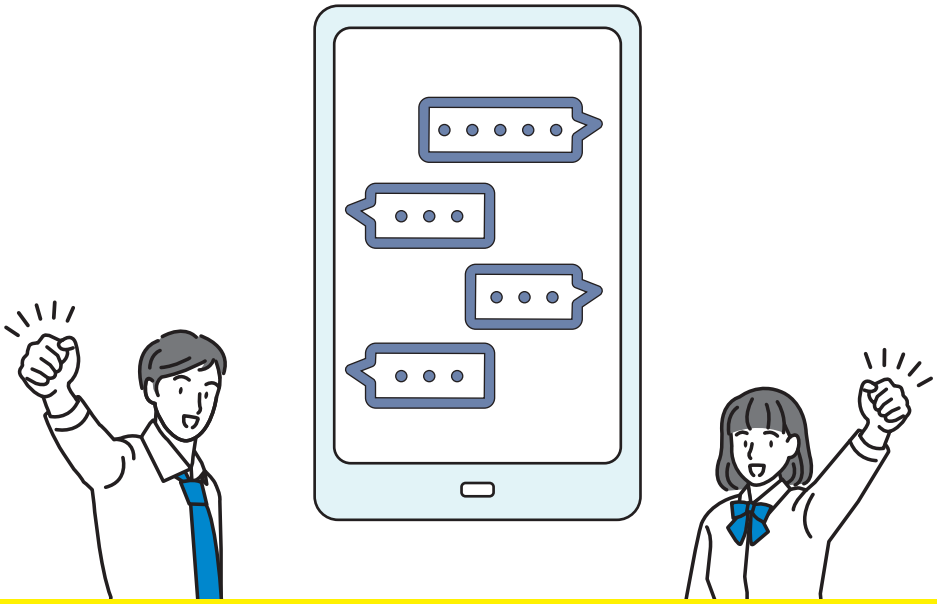
地球温暖化の進行によって、激甚な災害の発生や食糧難や感染症の発生等、人々の生命に係るリスクが急激に高まっております。当社は、企業使命に則り、コンクリート技術を通じて、人々の安全安心と豊かな自然を守り、持続可能なまちづくりに貢献し、未来の子供たちに持続可能な地球環境と豊かな社会を繋いでいきます。



Message

高校生へ向けた メッセージ

33社の企業担当者が、
高校生の皆さまへ向けてメッセージを書いてくれています。
企業訪問への参考にご活用ください。



#一緒にSDGsに取り組もう



中国銀行 地方創生・SDGsプロジェクト
総合企画部 京深 麻衣

高校生の皆さまと企業がともに力を合わせてSDGsの達成を目指すためにも、この「おかやまSDGsマップ」を活用していただけると嬉しいです！
岡山県内でのSDGsパートナーをどんどん増やしていきましょう！

担当者から高校生へのメッセージ vol.1



RSK山陽放送株式会社
担当／長原 正明

SDGsは学問でもなく、仕事でもありません。SDGsはまさに社会そのものだと思います。難しく考えずに一緒に頑張っていきましょう。



おかやま信用金庫
担当／小倉 直樹

当金庫は、豊かな生活の実現や中小企業の発展に向けて活動し、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。こうした当金庫の活動自体がSDGsの提唱する多くのターゲットと合致しています。今後も地元“おかやま”の皆様とともに地域の活性化に取り組んでまいります!

岡山放送株式会社
担当／太田 恵利花

弊社はエリアに根差した局として、地域に密着した情報発信を行い、街づくり、環境保全活動に積極的に取り組んでいます。



株式会社JTB
担当／松田 敏弘

SDGsをどうやって説明していいかわからない。そんな悩みがあればお話しをしますのでお気軽にお問合せください。



株式会社瀬戸内海放送
担当／中村 康人

次世代を担う高校生と一緒に、岡山のSDGsに積極的な企業を番組で紹介しています!「高校生と見つける、私たちのSDGs」(日:22:55-/再放送　金:深夜0:15-※2021年1月現在)ぜひご覧ください!



岡山県貨物運送株式会社
担当／奥山 文規

SDGs達成のため、そのヒントを若い皆さんの力と共に見つけていきましょう。



岡山トヨタ自動車株式会社
担当／伊藤

『いま、私にできること』身近なこと、ささいなこと、どんなことでも自分にできることから始めましょう。たくさん周りの方へも伝えていただき、共感してもらいましょう。



菅公学生服株式会社
担当／三宅 利明

よりよい未来を目指して一緒に頑張りましょう!企業訪問も受け付けていますので、お気軽にお声がけください



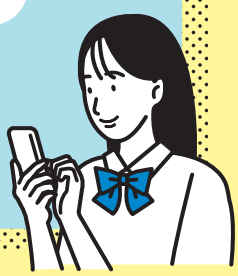
税理士法人福原・嘉崎会計事務所
担当／福原 敦詞

会計事務所は、経営者の悩みや問題を共に解決する「ビジネスドクター」であり、経営者の思い描く未来を側でご支援できるやりがいのある仕事です。
集え!知識集団チーム福原会計



第一生命保険株式会社
担当／小野 由舞子

地域社会の課題解決にSDGsの考え方は必要不可欠です。私達の住む地域をより良くするため、「斬新で面白い」アイデアを常に募集しています。お気軽にお問合せください!



担当者から高校生へのメッセージ vol.2



テレビせとうち株式会社
担当／大谷 和男

この岡山の地から、全国・全世界にも通用するSDGs運動の輪を一緒に広げていきましょう。



西日本旅客鉄道株式会社
担当／武石 璃乃

当社の掲げるめざす未来「人々が出会い、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会」を一緒に作り上げていきましょう!



株式会社ビザビ
担当／笠原 明子

SDGsは、みんなで取り組むことに意義があります。ぜひ一緒に取り組んでいきましょう。「岡山県内でのSDGsへの取り組みをご紹介する出版物」も出版予定です。活用ください。



弁護士法人太陽綜合法律事務所
担当／谷口 怜司

「天は自ら助くる者を助く」といいます。夢と希望をもって努力すれば、実現できないことはありません。



株式会社デンショク
担当／植田 龍也

ゴミの分別をしたり暖房の設定温度を下げたりすることは、頭ではいいことだとわかっていても、自分一人くらいやらなくてもたいして変わらないと思いがち。あなたはできていますか?





株式会社トンボ
担当／佐藤 望

トンボでは様々な取り組みを行っていますが、皆さんと一緒にSDGsの諸課題を解決できたらと思います。



蜂谷工業株式会社
担当／藤井 翔也

お客様に信頼され、地域に貢献できる企業を目指しています。建設業に興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



平林金属株式会社
担当／重久 義廣

持続可能な社会の実現に欠かせないリサイクルの役割について学びたい方はお気軽にお問合せください!!



リコージャパン株式会社岡山支社
担当／礒谷 賢二

「“はたらく”に歓びを」を実現する当社オフィスにご来社下さい!「デジタルツリー」に「My SDGs宣言」を書きませんか?企業訪問/出前セミナー/カードゲーム大会のご依頼も随時受け付けております。



株式会社中原製作所
担当／中原 さくら子

新たな視点や考え方でこの先の地球の未来が輝くよう一緒に取り組んでいきましょう!



ナカシマプロペラ株式会社
担当／稲垣 晋介

皆さんの新しい発想と主体的な行動力がSDGsのゴール達成には不可欠だと思っています。是非一緒に課題解決に取り組んでいきましょう!!

担当者から高校生へのメッセージ vol.3



ピコシステム株式会社
担当／坂本 周平

SDGsには、みなさんの若い力が必要です。明るい未来を目指して、私たちと一緒に頑張りましょう!!



関西プラスチック工業株式会社
担当／村木 俊太

社屋建設に社員の提言を盛り込み中!
どこにSDGsが隠れているか、いつでも探しに来て下さい。



中谷興運株式会社
担当／小川 昭

企業訪問ではスケール感あふれる港湾荷役の現場等を見学していただきます。お気軽にお問い合わせください!



おもちゃ王国
担当／竹内 大器

企業訪問は大歓迎です!お気軽にお問い合わせください。SDGsの目指すゴールへの第一歩はみんなを笑顔にすることからです。ぜひ一緒に頑張りましょう!



津山信用金庫
担当／清水 俊明

様々な取組をつしん日和やつしん景況レポートを通じて発信しています。企業見学もお問い合わせください!



ランデス株式会社
担当／高田 光基

コンクリートがない世界…想像できますか?TVや新聞取材など世間が注目する当社独自の取り組みをこっそり教えます。

双葉電機株式会社
担当／猶原 未絵

弊社の「優れた技術」はSDGsには欠かせない「モノ」です。さまざまなSDGsを肌で感じたい方はぜひ双葉へお越しください!!



株式会社三備保険事務所
担当／熊本 雄介

2030年からの世界で主役として生きる若い世代の皆様にとってSDGsの考え方は重要です。「持続可能な社会の創り手」としてSDGsを推進し、持続可能な社会の実現に向けて共に頑張りましょう!!

株式会社丸五
担当／安井・浦島(麻)

皆さま、ぜひ私たちの会社に見学に来てください!お互いに新しい発見があると思います。お待ちしています。

学校法人順正学園　吉備国際大学
担当／黒田 昌樹

「輝け、自分。羽ばたけ、未来へ。」吉備国際大学は、「自ら学ぶ力、生き抜く力、可能性を信じる力」を身につけたSDGs推進人材を育成します。

銘建工業株式会社
担当／岡崎

弊社は、SDGsの取組に当てはまる事業をずっと続けてきました。社会に役立つ、やりがいのある会社ですので、ぜひ自慢の工場を見学しに来てください。



SDGsクイズ

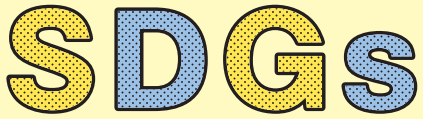


SDGsについてクイズ形式で問題を出して行きますので、正しい答えを3つの中から選びましょう！

Q1

「SDGs」とは「Sustainable Development Goals（サスティナブル デベロップメント ゴールズ）」を略したものですが日本語でいうと持続可能な何目標でしょうか？

A.数値　B.開発　C.発展



Q2

2019年の時点で全世界の若い労働者が極度の貧困になる確率は、成人労働者の「何倍」でしょうか？

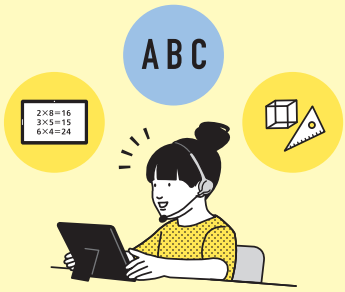
A.2倍　B.5倍　C.10倍



Q3

全世界で自宅にてオンライン学習を受けられていない児童・生徒は約何億人いるでしょうか？

A.3億人　B.5億人　C.7億人



Q4

気候変動に関する世界全体の取り組みとして採択されたものは何協定？

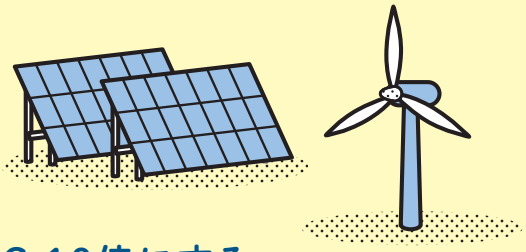
A.パリ協定　B.ローマ協定　C.ロンドン協定



Q5

SDGsの目標は2030年までに世界全体のエネルギー効率をどうすると言っているでしょう？

A.半減させる　B.倍増させる　C.10倍にする



※一部、国連連合広報センター「SDGs報告2020 概要」の内容をもとに作成しています。

答え：Q1.B、Q2.A、Q3.C、Q4.A、Q5.B

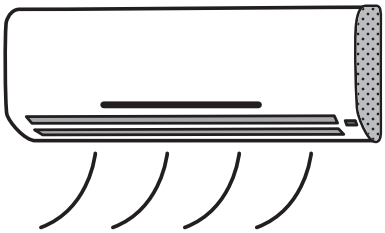
高校生にもできるSDGsの取り組み



家や学校でできること

1できる 電気・水道の節約

電気をつけっぱなしにしない、水道を出しっぱなしにしないことでSDGsゴール7の達成に貢献できます。例えばエアコンの温度を冬は低め、夏は高めに設定するなど一人ひとりが限りある資源を大切に使う努力をしましょう。



2できる 情報をSNSで拡散する

ネットでSDGsに関係する情報を見つけたら、友達とSNSでシェアしてみましょう。SDGsについて学んだことや取り組んだことをぜひ発信してみましょう。同じように考えている人とフォローし合って、情報交換することもできます。



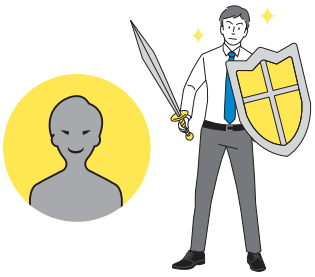
3できる 社会問題についてクラスメイトと意見交換する

ネットやテレビのニュースで興味のある社会問題があったらクラスで話題にしてみよう。自分の意見を発信しつつ、他の人の意見を聞いてみると考え方の視野が広がります。



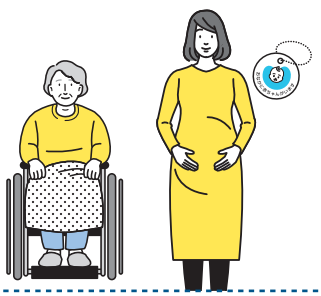
4できる いじめや差別をしない、させない

いじめや差別は自分がしないだけでなく、見て見ぬふりをしない勇気を持つことが大切です。また、無意識のうちに人を傷つけていることもあります。ふとしたときに自分の言動がいじめや差別につながっていないか、見直してみよう。



5できる ハンデのある人をサポートする

街中でハンデのある人に出会ったら、積極的にサポートしましょう。専門知識がなくても、「何かできることはありますか?」と声をかけるところからで構いません。小さな優しさも必ず相手に届きます。



貧困をなくそう、飢餓をゼロに、すべての人に健康と福祉を・・・

世界規模の壮大な目標にとても自分が関われることがないような気がするかもしれませんが、

私たち一人ひとりが身近なことから取り組むことがSDGsの問題解決につながります。

日常生活でも簡単に取り入れられる行動もたくさんあります。

買い物するときにできること

1できる 紙パッケージの商品を購入する

最近お菓子やジュースなど紙を原料にした包材を見かけることが増えました。私たち消費者が紙パッケージの商品を積極的に買うことで、企業側の意識を変えていくことができるかもしれません。



2できる マイバッグを持参する

SDGs推進の一環として、2020年7月1日よりレジ袋有料化がスタートしました。お気に入りのマイバッグで楽しく買い物ができ、それが無理なくこれからの社会のためにもなるとしたら、素敵なことですね。



3できる マイボトルを利用する

繰り返し使えてゴミを減らせるマイボトルを持ち歩きましょう。お店やカフェなどの「給茶スポット」の加盟店が増えています。お気に入りのボトルに給茶すればいつでもどこでもカフェ気分が味わえます。



4できる 認証マーク入りの商品を購入する

認証マークが付いた商品を購入することでSDGsに貢献できます。認証マークは地球に優しい生産方式で生産された持続可能な商品にしかついていません。

・海のエコラベル「MSC認証」・養殖水産物のエコラベル「ASC認証」など



5できる プラスチックの使用を避ける

土に還らないプラスチックは、正しく処理されないと河川から海に流出して野生動物に深刻な影響を与えます。ストローを使わない、カフェにマイタンブラーを持っていくなど、一人ひとりにできることはたくさんあります。



各企業のSDGsの取り組み一覧



17個の目標に取り組んでいる企業を

1項目ずつに分けて詳しく確認してみましょう。

1 貧困をなくそう

株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	第一生命保険株式会社	P.30	株式会社ヒカリホールディングス	P.43
おかやま信用金庫	P.19	大紀産業株式会社	P.31	社会福祉法人恵風会	P.54
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	大和リース株式会社	P.32	株式会社デンショク	P.55
岡山放送株式会社	P.21	株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	大惣株式会社	P.79
株式会社三幸工務店	P.24	株式会社トマト銀行	P.36	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社トンボ	P.37		
損害保険ジャパン株式会社	P.29	日本生命保険相互会社	P.40		

2 飢餓をゼロに

株式会社岡山木村屋	P.15	第一生命保険株式会社	P.30	株式会社フジワラテクノアート	P.46
岡山国際ホテル	P.17	大紀産業株式会社	P.31	社会福祉法人恵風会	P.54
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	大和リース株式会社	P.32	学校法人福嶋学園	P.72
おかやま信用金庫	P.19	株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	株式会社おもちゃ王国	P.76
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	株式会社トマト銀行	P.36	大惣株式会社	P.79
株式会社山陽新聞社	P.25	日本生命保険相互会社	P.40	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80

3 すべての人に健康と福祉を

オーエム産業株式会社	P.14	テレビせとうち株式会社	P.35	双葉電機株式会社	P.63
岡山国際ホテル	P.17	株式会社トマト銀行	P.36	旭化成株式会社	P.65
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	株式会社トンボ	P.37	関西プラスチック工業株式会社	P.66
おかやま信用金庫	P.19	日進ゴム株式会社	P.39	倉敷木材株式会社	P.68
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	日本生命保険相互会社	P.40	株式会社三備保険事務所	P.69
岡山放送株式会社	P.21	蜂谷工業株式会社	P.41	中谷興運株式会社	P.71
菅公学生服株式会社	P.23	服部興業株式会社	P.42	学校法人福嶋学園	P.72
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社ビザビ	P.44	株式会社藤木工務店	P.73
株式会社JTB	P.26	株式会社フジワラテクノアート	P.46	株式会社丸五	P.74
株式会社瀬戸内海放送	P.28	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	丸五ゴム工業株式会社	P.75
損害保険ジャパン株式会社	P.29	両備グループ	P.50	金田コーポレーション株式会社	P.77
第一生命保険株式会社	P.30	社会福祉法人恵風会	P.54	オーエム機器株式会社	P.78
大和リース株式会社	P.32	株式会社中原製作所	P.56	大惣株式会社	P.79
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	帝人ナカシマメディカル株式会社	P.57	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
中国電力株式会社	P.34	株式会社トスコ	P.61		

4 質の高い教育をみんなに

RSK 山陽放送株式会社	P.12	テレビせとうち株式会社	P.35	ピコシステム株式会社	P.62
岡山国際ホテル	P.17	株式会社トマト銀行	P.36	双葉電機株式会社	P.63
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	株式会社トンボ	P.37	旭化成株式会社	P.65
おかやま信用金庫	P.19	日進ゴム株式会社	P.39	株式会社倉敷ケーブルテレビ	P.67
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	日本生命保険相互会社	P.40	瀬戸内エンジニアリング株式会社	P.70
岡山放送株式会社	P.21	蜂谷工業株式会社	P.41	中谷興運株式会社	P.71
菅公学生服株式会社	P.23	服部興業株式会社	P.42	学校法人福嶋学園	P.72
株式会社三幸工務店	P.24	株式会社ビザビ	P.44	株式会社藤木工務店	P.73
株式会社山陽新聞社	P.25	平林金属株式会社	P.45	丸五ゴム工業株式会社	P.75
株式会社JTB	P.26	弁護士法人太陽綜合法律事務所	P.47	株式会社おもちゃ王国	P.76
株式会社瀬戸内海放送	P.28	三井住友信託銀行株式会社	P.48	金田コーポレーション株式会社	P.77
損害保険ジャパン株式会社	P.29	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	オーエム機器株式会社	P.78
第一生命保険株式会社	P.30	学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学	P.52	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
大和リース株式会社	P.32	コンケングループ	P.59	津山信用金庫	P.82
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	株式会社トスコ	P.61		



5 ジェンダー平等を実現しよう

オーエム産業株式会社	P.14	大和リース株式会社	P.32	株式会社中原製作所	P.56
株式会社岡山木村屋	P.15	株式会社中国銀行(中国銀行グループ)	P.33	ピコシステム株式会社	P.62
岡山県貨物運送株式会社	P.16	中国電力株式会社	P.34	双葉電機株式会社	P.63
岡山国際ホテル	P.17	株式会社トマト銀行	P.36	旭化成株式会社	P.65
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	株式会社トンボ	P.37	倉敷木材株式会社	P.68
おかやま信用金庫	P.19	日進ゴム株式会社	P.39	中谷興運株式会社	P.71
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	日本生命保険相互会社	P.40	株式会社丸五	P.74
菅公学生服株式会社	P.23	株式会社ビザビ	P.44	丸五ゴム工業株式会社	P.75
株式会社三幸工務店	P.24	平林金属株式会社	P.45	金田コーポレーション株式会社	P.77
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社フジワラテクノアート	P.46	オーエム機器株式会社	P.78
株式会社JTB	P.26	弁護士法人太陽綜合法律事務所	P.47	大惣株式会社	P.79
税理士法人福原・嘉崎会計事務所	P.27	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
損害保険ジャパン株式会社	P.29	両備グループ	P.50	津山信用金庫	P.82
第一生命保険株式会社	P.30	社会福祉法人恵風会	P.54	日本植生株式会社	P.84
大紀産業株式会社	P.31	株式会社デンショク	P.55		

6 安全な水とトイレを世界中に

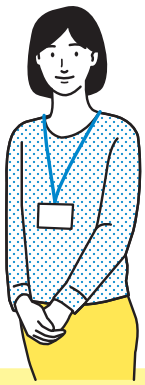
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	第一生命保険株式会社	P.30	日本生命保険相互会社	P.40
おかやま信用金庫	P.19	大和リース株式会社	P.32	平林金属株式会社	P.45
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	株式会社中国銀行(中国銀行グループ)	P.33	双葉電機株式会社	P.63
岡山放送株式会社	P.21	中国電力株式会社	P.34	旭化成株式会社	P.65
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社トマト銀行	P.36	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
株式会社JTB	P.26	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	日本植生株式会社	P.84

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

浅野産業株式会社	P.13	株式会社中国銀行(中国銀行グループ)	P.33	株式会社中原製作所	P.56
岡山県貨物運送株式会社	P.16	中国電力株式会社	P.34	中国建設工業株式会社	P.60
岡山国際ホテル	P.17	テレビせとうち株式会社	P.35	双葉電機株式会社	P.63
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	株式会社トマト銀行	P.36	旭化成株式会社	P.65
おかやま信用金庫	P.19	株式会社トンボ	P.37	関西プラスチック工業株式会社	P.66
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	中谷興運株式会社	P.71
カジノン株式会社	P.22	日本生命保険相互会社	P.40	株式会社藤木工務店	P.73
菅公学生服株式会社	P.23	服部興業株式会社	P.42	丸五ゴム工業株式会社	P.75
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社ヒカリホールディングス	P.43	オーエム機器株式会社	P.78
損害保険ジャパン株式会社	P.29	株式会社ビザビ	P.44	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
第一生命保険株式会社	P.30	弁護士法人太陽綜合法律事務所	P.47	ヒルタ工業株式会社	P.81
大紀産業株式会社	P.31	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	津山信用金庫	P.82
大和リース株式会社	P.32	両備グループ	P.50	銘建工業株式会社	P.85

8 働きがいも経済成長も

浅野産業株式会社	P.13	株式会社トマト銀行	P.36	コンケングループ	P.59
株式会社岡山木村屋	P.15	株式会社トンボ	P.37	株式会社トスコ	P.61
岡山県貨物運送株式会社	P.16	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	ピコシステム株式会社	P.62
岡山国際ホテル	P.17	日進ゴム株式会社	P.39	双葉電機株式会社	P.63
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	日本生命保険相互会社	P.40	旭化成株式会社	P.65
おかやま信用金庫	P.19	蜂谷工業株式会社	P.41	関西プラスチック工業株式会社	P.66
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	服部興業株式会社	P.42	株式会社三備保険事務所	P.69
カジノン株式会社	P.22	株式会社ビザビ	P.44	瀬戸内エンジニアリング株式会社	P.70
菅公学生服株式会社	P.23	平林金属株式会社	P.45	中谷興運株式会社	P.71
株式会社三幸工務店	P.24	株式会社フジワラテクノアート	P.46	株式会社藤木工務店	P.73
株式会社山陽新聞社	P.25	弁護士法人太陽綜合法律事務所	P.47	株式会社丸五	P.74
株式会社JTB	P.26	三井住友信託銀行株式会社	P.48	丸五ゴム工業株式会社	P.75
税理士法人福原・嘉崎会計事務所	P.27	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	金田コーポレーション株式会社	P.77
損害保険ジャパン株式会社	P.29	両備グループ	P.50	オーエム機器株式会社	P.78
第一生命保険株式会社	P.30	学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学	P.52	大惣株式会社	P.79
大紀産業株式会社	P.31	社会福祉法人恵風会	P.54	津山信用金庫	P.82
大和リース株式会社	P.32	株式会社デンショク	P.55	日本植生株式会社	P.84
株式会社中国銀行(中国銀行グループ)	P.33	株式会社中原製作所	P.56	銘建工業株式会社	P.85
中国電力株式会社	P.34	帝人ナカシマメディカル株式会社	P.57	ランデス株式会社	P.86
テレビせとうち株式会社	P.35	ナカシマプロペラ株式会社	P.58		



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

オーエム産業株式会社	P.14	中国電力株式会社	P.34	株式会社トスコ	P.61
岡山県貨物運送株式会社	P.16	テレビせとうち株式会社	P.35	ピコシステム株式会社	P.62
岡山国際ホテル	P.17	株式会社トマト銀行	P.36	双葉電機株式会社	P.63
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	旭化成株式会社	P.65
おかやま信用金庫	P.19	日進ゴム株式会社	P.39	関西プラスチック工業株式会社	P.66
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	日本生命保険相互会社	P.40	株式会社倉敷ケーブルテレビ	P.67
カジノン株式会社	P.22	蜂谷工業株式会社	P.41	株式会社三備保険事務所	P.69
菅公学生服株式会社	P.23	株式会社ビザビ	P.44	瀬戸内エンジニアリング株式会社	P.70
株式会社三幸工務店	P.24	平林金属株式会社	P.45	株式会社藤木工務店	P.73
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社フジワラテクノアート	P.46	大惣株式会社	P.79
株式会社JTB	P.26	弁護士法人太陽綜合法律事務所	P.47	津山信用金庫	P.82
損害保険ジャパン株式会社	P.29	三井住友信託銀行株式会社	P.48	株式会社ナンバ	P.83
第一生命保険株式会社	P.30	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	日本植生株式会社	P.84
大紀産業株式会社	P.31	両備グループ	P.50	銘建工業株式会社	P.85
大和リース株式会社	P.32	株式会社中原製作所	P.56	ランデス株式会社	P.86
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	中国建設工業株式会社	P.60		

10 人や国の不平等をなくそう

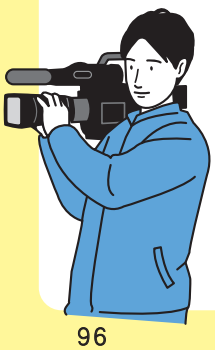
RSK 山陽放送株式会社	P.12	損害保険ジャパン株式会社	P.29	蜂谷工業株式会社	P.41
岡山国際ホテル	P.17	第一生命保険株式会社	P.30	株式会社ビザビ	P.44
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	大紀産業株式会社	P.31	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49
おかやま信用金庫	P.19	大和リース株式会社	P.32	株式会社トスコ	P.61
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	旭化成株式会社	P.65
菅公学生服株式会社	P.23	株式会社トマト銀行	P.36	中谷興運株式会社	P.71
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社トンボ	P.37	オーエム機器株式会社	P.78
株式会社JTB	P.26	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
税理士法人福原・嘉崎会計事務所	P.27	日本生命保険相互会社	P.40		

11 住み続けられるまちづくりを

RSK 山陽放送株式会社	P.12	株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	中国建設工業株式会社	P.60
浅野産業株式会社	P.13	中国電力株式会社	P.34	株式会社トスコ	P.61
オーエム産業株式会社	P.14	テレビせとうち株式会社	P.35	双葉電機株式会社	P.63
岡山県貨物運送株式会社	P.16	株式会社トマト銀行	P.36	旭化成株式会社	P.65
岡山国際ホテル	P.17	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	関西プラスチック工業株式会社	P.66
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	日進ゴム株式会社	P.39	株式会社倉敷ケーブルテレビ	P.67
おかやま信用金庫	P.19	日本生命保険相互会社	P.40	倉敷木材株式会社	P.68
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	蜂谷工業株式会社	P.41	株式会社三備保険事務所	P.69
カジノン株式会社	P.22	服部興業株式会社	P.42	瀬戸内エンジニアリング株式会社	P.70
菅公学生服株式会社	P.23	株式会社ヒカリホールディングス	P.43	学校法人福嶋学園	P.72
株式会社三幸工務店	P.24	株式会社ビザビ	P.44	株式会社藤木工務店	P.73
株式会社山陽新聞社	P.25	平林金属株式会社	P.45	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
株式会社JTB	P.26	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	津山信用金庫	P.82
株式会社瀬戸内海放送	P.28	両備グループ	P.50	株式会社ナンバ	P.83
損害保険ジャパン株式会社	P.29	学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学	P.52	日本植生株式会社	P.84
第一生命保険株式会社	P.30	社会福祉法人恵風会	P.54	銘建工業株式会社	P.85
大紀産業株式会社	P.31	株式会社デンショク	P.55	ランデス株式会社	P.86
大和リース株式会社	P.32	コンケングループ	P.59		

12 つくる責任つかう責任

オーエム産業株式会社	P.14	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	双葉電機株式会社	P.63
株式会社岡山木村屋	P.15	日進ゴム株式会社	P.39	旭化成株式会社	P.65
岡山県貨物運送株式会社	P.16	日本生命保険相互会社	P.40	株式会社三備保険事務所	P.69
岡山国際ホテル	P.17	蜂谷工業株式会社	P.41	瀬戸内エンジニアリング株式会社	P.70
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	服部興業株式会社	P.42	中谷興運株式会社	P.71
おかやま信用金庫	P.19	株式会社ヒカリホールディングス	P.43	学校法人福嶋学園	P.72
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	株式会社ビザビ	P.44	株式会社藤木工務店	P.73
菅公学生服株式会社	P.23	平林金属株式会社	P.45	株式会社丸五	P.74
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社フジワラテクノアート	P.46	丸五ゴム工業株式会社	P.75
株式会社JTB	P.26	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	オーエム機器株式会社	P.78
損害保険ジャパン株式会社	P.29	両備グループ	P.50	大惣株式会社	P.79
第一生命保険株式会社	P.30	学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学	P.52	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
大紀産業株式会社	P.31	三要電熱工業株式会社	P.53	津山信用金庫	P.82
大和リース株式会社	P.32	株式会社デンショク	P.55	株式会社ナンバ	P.83
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	株式会社中原製作所	P.56	日本植生株式会社	P.84
中国電力株式会社	P.34	ナカシマプロペラ株式会社	P.58	銘建工業株式会社	P.85
株式会社トマト銀行	P.36	コンケングループ	P.59	ランデス株式会社	P.86
株式会社トンボ	P.37	中国建設工業株式会社	P.60		



13 気候変動に具体的な対策を

浅野産業株式会社	P.13	テレビせとうち株式会社	P.35	株式会社中原製作所	P.56
オーエム産業株式会社	P.14	株式会社トマト銀行	P.36	コンケングループ	P.59
岡山県貨物運送株式会社	P.16	株式会社トンボ	P.37	双葉電機株式会社	P.63
岡山国際ホテル	P.17	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	旭化成株式会社	P.65
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	日進ゴム株式会社	P.39	倉敷木材株式会社	P.68
おかやま信用金庫	P.19	日本生命保険相互会社	P.40	株式会社三備保険事務所	P.69
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	蜂谷工業株式会社	P.41	中谷興運株式会社	P.71
岡山放送株式会社	P.21	株式会社ヒカリホールディングス	P.43	株式会社藤木工務店	P.73
菅公学生服株式会社	P.23	株式会社フジワラテクノアート	P.46	丸五ゴム工業株式会社	P.75
株式会社山陽新聞社	P.25	三井住友信託銀行株式会社	P.48	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
損害保険ジャパン株式会社	P.29	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	ヒルタ工業株式会社	P.81
第一生命保険株式会社	P.30	両備グループ	P.50	津山信用金庫	P.82
大和リース株式会社	P.32	三要電熱工業株式会社	P.53	日本植生株式会社	P.84
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	社会福祉法人恵風会	P.54	銘建工業株式会社	P.85
中国電力株式会社	P.34	株式会社デンショク	P.55	ランデス株式会社	P.86

14 海の豊かさを守ろう

RSK 山陽放送株式会社	P.12	第一生命保険株式会社	P.30	両備グループ	P.50
オーエム産業株式会社	P.14	大和リース株式会社	P.32	ナカシマプロペラ株式会社	P.58
岡山国際ホテル	P.17	株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	旭化成株式会社	P.65
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	中国電力株式会社	P.34	丸五ゴム工業株式会社	P.75
おかやま信用金庫	P.19	テレビせとうち株式会社	P.35	大惣株式会社	P.79
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	株式会社トマト銀行	P.36	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
岡山放送株式会社	P.21	株式会社トンボ	P.37	日本植生株式会社	P.84
株式会社山陽新聞社	P.25	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	ランデス株式会社	P.86
株式会社JTB	P.26	日進ゴム株式会社	P.39		
株式会社瀬戸内海放送	P.28	日本生命保険相互会社	P.40		

15 陸の豊かさも守ろう

オーエム産業株式会社	P.14	中国電力株式会社	P.34	旭化成株式会社	P.65
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	テレビせとうち株式会社	P.35	関西プラスチック工業株式会社	P.66
おかやま信用金庫	P.19	株式会社トマト銀行	P.36	丸五ゴム工業株式会社	P.75
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	株式会社トンボ	P.37	株式会社おもちゃ王国	P.76
株式会社山陽新聞社	P.25	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	オーエム機器株式会社	P.78
株式会社JTB	P.26	日進ゴム株式会社	P.39	大惣株式会社	P.79
株式会社瀬戸内海放送	P.28	日本生命保険相互会社	P.40	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
損害保険ジャパン株式会社	P.29	服部興業株式会社	P.42	津山信用金庫	P.82
第一生命保険株式会社	P.30	株式会社ヒカリホールディングス	P.43	株式会社ナンバ	P.83
大紀産業株式会社	P.31	両備グループ	P.50	日本植生株式会社	P.84
大和リース株式会社	P.32	コンケングループ	P.59	銘建工業株式会社	P.85
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	ピコシステム株式会社	P.62	ランデス株式会社	P.86

16 平和と公正をすべての人に

株式会社岡山木村屋	P.15	損害保険ジャパン株式会社	P.29	日本生命保険相互会社	P.40
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	第一生命保険株式会社	P.30	蜂谷工業株式会社	P.41
おかやま信用金庫	P.19	大和リース株式会社	P.32	弁護士法人太陽綜合法律事務所	P.47
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社トマト銀行	P.36	旭化成株式会社	P.65
株式会社JTB	P.26	株式会社トンボ	P.37	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80

17 パートナーシップで目標を達成しよう

RSK 山陽放送株式会社	P.12	西日本旅客鉄道株式会社	P.38	ピコシステム株式会社	P.62
岡山国際ホテル	P.17	日進ゴム株式会社	P.39	双葉電機株式会社	P.63
株式会社岡山コンベンションセンター	P.18	日本生命保険相互会社	P.40	旭化成株式会社	P.65
おかやま信用金庫	P.19	蜂谷工業株式会社	P.41	株式会社倉敷ケーブルテレビ	P.67
岡山トヨタ自動車株式会社	P.20	服部興業株式会社	P.42	株式会社三備保険事務所	P.69
菅公学生服株式会社	P.23	株式会社ヒカリホールディングス	P.43	瀬戸内エンジニアリング株式会社	P.70
株式会社山陽新聞社	P.25	株式会社ビザビ	P.44	中谷興運株式会社	P.71
株式会社JTB	P.26	株式会社フジワラテクノアート	P.46	学校法人福嶋学園	P.72
損害保険ジャパン株式会社	P.29	リコージャパン株式会社岡山支社	P.49	株式会社藤木工務店	P.73
第一生命保険株式会社	P.30	両備グループ	P.50	株式会社丸五	P.74
大紀産業株式会社	P.31	学校法人山陽学園 山陽学園大学・山陽学園短期大学	P.52	大惣株式会社	P.79
大和リース株式会社	P.32	帝人ナカシマメディカル株式会社	P.57	学校法人順正学園 吉備国際大学	P.80
株式会社中国銀行（中国銀行グループ）	P.33	ナカシマプロペラ株式会社	P.58	津山信用金庫	P.82
株式会社トマト銀行	P.36	コンケングループ	P.59	ランデス株式会社	P.86



発　行：令和3年3月

発行者：一般社団法人 岡山経済同友会

住　所：〒700-0985
岡山県岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル5階
TEL.086-222-0051 FAX.086-222-3920

特別協力：株式会社 中国銀行

※本内容は令和3年2月22日現在の情報となります。

90TH

ちゅうぎんはおかげさまで90周年を迎えました。

これからも地域の発展に貢献し、

高校生の皆さまとともに

SDGsへの取組みを進めていきます。



あしたも、いっしょに。

中国銀行


SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS